臺灣日日新報 夕刊
一月三十一日
夕刊定價一部弐錢
東京支局 大阪支局 [illegible]

重臣會議を開き 我方針の諒解を求む

外相より園公の意見を求め その結果に依り臨時閣議

【東京三十一日發電通】對聯盟最後的方針に關し內田外相は齋藤首相の意を受け三十一日興津に西園寺公を訪問し公の意見を徵しその結果に依つて政府は一日臨時閣議を開き帝國政府の執るべき態度を決定しゼネバの帝國代表部に回訓を發すると共に齋藤首相は興津に園公を訪問し閣議の結果を報告し諒解を求むる筈であるが、政府が聯盟脫退の方針を決定する場合には國論統一の意味で重臣會議を開き牧野內府、山本伯、淸浦伯、倉富樞相、若槻男等の重臣の參集を求め齋藤首相內田外相より從來の經過を報告說明し政府の執らんとする方針に就いて諒解を求むることとなつて居る

脫退の場合

外相けふ園公を訪問

園公の意見如何重視さる

【東京三十一日發電通】既報の如く內田外相は聯盟に對する閣議の意向を報告し西園寺公の意向を徵するため豫定の如く三十一日午前九時東京發で興津に向つた、興津では園公の意向聽取の上直ちに歸京の途に就き午後七時五十六分東京驛着の豫定であるが一日午前臨時閣議を開き西園寺公訪問の結果を報告し閣僚の意向を取纏めその結果に依りてはもう一度齋藤首相の西園寺公訪問になるやも知れぬ何れにせよ本日の外相の園公訪問は對聯盟策の最後態度を決するものとして重視されてゐる

あす勸告案の審議か

報告書案に對する目下の形勢

【ゼネバ三十日發聯合】報告書案に關する目下の形勢左の如し

一、聯盟事務局は目下報告書草案に關して起草委員會が今までに決定したる草案の第一部及び第二部中の改訂及び變更に基き草案の淨書並にタイプライターの打直しを爲しつゝある

二、但しボイコット並に一九三一年九月十八日夜の日本軍の行動に關する二項だけは未決定のまゝで三十一日午後三時半より開かれる起草委員會の決定を待つこと

三、事務局方の見解に依れば起草委員會は三十一日の會議に於て報告書草案中の第一部及び第二部を速かに決定し、次で報告書中の結論の審議に入り出來得べくんば結論の審議も同日中に完了し二月一日には勸告案の審議に入らん事を期待しつゝある

四、報告書の結論は大體事務局案をそのまゝ採用せるものであるから結局結論はリツトン報告の結論に近いものとならう、唯リツトン報告と異なるは紛爭兩當事國の紛爭發生後の聯盟規約に對する態度並に日本の滿洲國承認に關する二項が加へられるものと期待せらる

勸告案を强ゆるなら 新たに聯盟を建直す

荒木陸相語る

【東京三十一日發電通】聯盟問題に就き荒木陸相は語る

對聯盟問題に就ては飽まで既定方針を遂行するのみである、回訓內容は兩三日中に開かれる閣議に依つて決定される筈であるが既定方針に依る我最後の腹を詳細代表部に示しその他は代表部の裁量權限に任すべき程度のものではないかと想像する、聯盟が飽まで日支問題に依り日本の承服し得ざる勸告案を强ゆるならば我々は斷然新たに聯盟を建直す努力を試みるであらう、聯盟の現狀或は聯盟脫退の實質を惹起し得ずとは云へないが、この場合においても日本は聯盟理事國として過去十年異常なる努力を傾け來つた世界平和のため嘗てのウイルソン氏に代つて眞に世界平和に貢獻する聯盟を再組織する程度の覺悟を有するものである

ボイコットに加はらぬ 支那商人虐殺事件

聯盟に衝動を與ふ

【ゼネバ三十日聯合】[illegible]理由で二名の支那商人が虐殺されたとの報が當地に達したので目下報告書の結論の部分を改訂し支那のボイコットを合法化せんとして[illegible]を立て活動をなし[illegible]

聯盟の形勢に 支那側滿悅

代表部と國府で 祝電を交換す

【ゼネバ三十日發電通】支那代表部は最近數日間の聯盟の形勢に頗る滿悅で南京政府と祝電を交換した、[illegible]

我代表部協議

【ゼネバ三十日發電通】三十日[illegible]行はれる筈であつた代表部會議は[illegible]

衆院豫算總會

【東京三十一日發電通】衆議院豫算總會も五日目除すところ二日で分科會に移される第五日目は前日に引續き[illegible]

島田俊雄氏(政友) [illegible]氣切迫し帝國の進退を決すべき秋に達したと思ふこの際帝國政府の方針を伺ひたい

齋藤首相 聯盟問題は未だ最後の時期でない、明日閣議を開くことになつてゐるから相談の上報告したい、政府は慎重の態度で方針を決定する

と答へ島田氏は[illegible]

砂田重政氏(政友) 前日に引續き經濟政策に付き首相の說明を求め[illegible]

大角海相 [illegible]

砂田氏 [illegible]

中久保男氏(民政) [illegible]

首相 稅制改正準備委員會を設置してゐるから調査の上[illegible]

新首相は 立志傳中の人

【東京三十一日發電通】ドイツ政界の新星國家社會黨首ヒトラー氏は遂に宿望を達し獨逸共和國首相の印綬を帶び取つた然し中央黨の前首相パーペン氏が副首相の席を受けてゐるのは[illegible]

疑問で

あるヒトラー氏[illegible]

人氣が

ある位である[illegible]

ヒトラー內閣の 顏觸れ決定

パーペン氏を 副總理に任命

【ベルリン三十日發聯合】ヒトラー內閣の顏觸れ左の如く決定した

首相 アドルフ・ヒトラー

副首相兼プロシヤ最高委員 パーペン

內相 ウイルヘルム・フリツク

外相 フオン・ノイラート男

國防相 ウエルナー・フオン・ブロンベルグ將軍

藏相 シユヴエリン・フオン・クロージツク

勞働相 フランツ・ゼルト

農相 フーゲンベルグ

郵相 エルツ・フオン・リユーベナツハ

無任所大臣 ゲーリング

【伯林三十日發聯合】本日ヒトラー內閣の組織とともにプロシヤ州總監に任命された元首相パーペン氏は同時に新內閣の副總理に任命された右はヒトラー氏を首相に任命したのに對してパーペン氏を副總理に任じその權限を擴張し[illegible]

獨內閣の 施政方針

【ベルリン三十日發聯合】ヒトラー氏は內相を通じ三十日左の施政方針を宣明した

一、新內閣は全世界と友國平和裡に共存せんとす

一、內閣はワイマール憲法を遵守し獨裁上の適用を避ける

一、共產黨に彈壓を加へず

[illegible]

經濟回復の 法律制定か

【ベルリン三十日發電通】非公式に傳へられる所に依ればヒトラー首相は直ちに多數の國內的經濟回復に關する法律を制定せんとするものと期待せられると

新佛內閣顏觸

【パリ三十一日發電通】ボンクール內閣は總辭職を受け[illegible]三十一日左の如く成立した

首相兼陸相 エドワール・ダラディエ

[illegible] ポンクール

[illegible]

[illegible] シヨータン

【パリ三十一日發聯合】ダラディエ佛國新內閣は三十日深更に至り大體左の如く決定首相兼陸相ダラディエ、[illegible]ボンクール、內相カミーユ・シヨータン

藏相 アンリ・タイユ

郵政相 ローラン・エーナリツク

人事

▲中村與武多氏 電話二〇四四(前本社販賣部使用のもの)開通

▲永井清次氏(日糖支社營業課長) 三十日來北(鐵道ホテル)

▲築米造氏(日糖烏日製糖所長) 三十日來北(吾妻)

▲渡邊修氏(中山太陽堂理事) 三十一日來臺(鐵道ホテル)

▲佐藤陸軍主計正 三十一日來臺(吾妻)

▲楠航空步兵少佐 三十一日來臺(吾妻)

▲濱田正氏(日本鑛業) 三十一日來臺(鐵道ホテル)

しびれを切らした ナチスのヒトラー

遂に條件付の組閣を承認

ドイツのフアツシヨが遂に政權を握つた、一九二八年はじめてドイツの政界に頭角を現はした西部戰線の一兵卒が僅か六ケ年にしてドイツ首相の印綬を帶びたのだ。それは華々しい躍進的なテムポは英の現首相マックが労働黨を組織して第一次大英帝國の首相になりおはせた、それよりも遙にスピーディだ、昨一九三二年七月の總選擧で二百三十の議席を獲得して群小政黨に對立するドイツ政界で第一黨の多數を制したが、その猪突的な猛烈な褐色シヤツ黨の行動は大統領ヒンデンブルグをして彼アドルフ・ヒトラーに內閣を

組織せ

しめる事を躊躇せしめた、そして前首相パーペンに再び組閣の大命が下つた、ナチスは怒つた、ナチスは暴ばれた、その前衞隊は百貨店に催淚彈を投げ込んだ、共產黨員は暗殺された、パーペン內閣はテロ取締令を發布して眞向からナチスの挑戰に應じたナチスと政府とが正面衝突したのだ、かくして險惡不安の裡に九月再度議會が解散された十一月の選擧に臨んだナチスは絕對多數を目指して猛進したが結果は既然ヒトラーに幸ひしなかつた、依然第一黨は制したが議席三十五を失つて百九十五に激減した、ナチスがドイツ國民に抱かれたのではなくて奇矯な行動が或一部國民に歡迎せしめたのかも知れない、斯くしてドイツ政界は依然

不安の

域を脫するを得なかつた、再度國民の信任を得たヒトラーに當然組閣の命が下るものと豫期せられないでもなかつたが果たしてヒトラーは大統領の招請をうけた、だがナチスの進退はヒンデンブルグをして無條件で組閣せしむるを許さなかつた、ヒトラー、條件付の組閣を肯じなかつた遂に前國防相シユライヘルが首相となつた、だが之を支持するもの六百餘の議員中僅か五十餘シユライヘル內閣の短命は當初より豫期された、組閣後二月にも滿たざる去る二十八日果してシユライヘルは內閣を投げ出してしまつた、そしてお鉢は遂にヒトラーに廻つて來た、今ぞナチスの天下は來たのだ、第一黨ナチスの勢力を無視する事はドイツを何時迄も不安の裡に低迷せしめるものだと云ふ事がヒンデンブルグに認識せしめたのかも知れない、だが三十日の伯林電報はパーペンをヒトラー新內閣の副總理に任命し施政一般が副總理の

承認を

得なければ大統領が之を裁可しない新制度を採用した事を報じてゐる、之によつて見れば聯邦政府の實權はパーペンの掌中に把握された形である、換言すれば條件付の組閣だ、昨年八月來の內閣主張を一蹴し越えてつた同年十二月條件付內閣を肯じなかつたヒトラーも遂に焦燥にしびれを切らしたか、この條件付內閣をあつけなく承認してしまつた在野黨の苦悩に飽々してしまつたのかも知れない(寫眞はヒトラー)

その日その日

○ 獨の眼以上にゼネバの空氣に逆轉したり好轉したり、先でさも大分迷うて御座るらしい

○ トコトンまでおし詰めてみると結局論爭の焦點は滿洲國の承認か不承認かに歸する

○ 支那は不承認、日本は承認、その他では大國一致、並に聯盟が巧妙な裁きをする餘地はある筈

○ 睨まれぬ男女、復緣の下心は働いても行き掛り上握手の出來ぬ月支だ、聯盟の一寸とした呼吸で元の鞘……なんだかなア

○ 天皇陛下、聯盟の形勢に御軫念、政府當路者としても恐懼の程を體すべきだ

○ 齋藤內閣の支柱同志が見え透いた政黨魂性で論爭しつつ議會で日を落してる、浮かばれない

○ 英國の親日態度が本物だとしてもソレは印度可愛さの爲めだと評される、英國も浮かばれまい

○ 念願叶つてヒトラー君に組閣の大命、同時に大統領氣をきかして獨逸の急進なファツシヨ化にブレーキをかける

○ 紳士の書へ陷つて今度は殺人に頭目筆と洒行草、無上に喜ばれるのは疑ひのないところ

無絃琴

馬公の本間廳長、ねちねちと何かしら何時もやつてゐる樣だが今度は臺北邊へ迄進出して家庭の不用圖書や不用蓄音器レコードの寄贈方を觸れ廻つてゐる、目的は馬公を更に遠く離れた孤島に寂しく其の日を暮してゐる離島民を慰安するためとある、そして同君自作の澎湖離島の歌まで添へて世間の同情に訴へてゐるさうだ▲自治聯盟の楊肇嘉君、さすがに地方自治には熱心なもので臺北市の協議會にまで遊説に出して傍聽してゐた、地方自治の芽がどの邊まで吹いて來てゐるかを實地につき打診するつもりかも知れぬが、同時に議席經理實問題で協議會に一波瀾あるべしといふ噂も興味をひいてゐたらしい▲兎に角今年は內務局長や知事までが市街庄の協議會にまで顏を見せたりして何となく協議會そのものに關心が寄せられて來たやうだ、これも地方自治の問題が本式に話題に上つて來た爲めと見られてゐるやうだ。

少年航空兵の死 (18)

桃井京次作 淺枝次朗畫

曉闇に泣く戰士(四)

それを追ふくらゐにして生田中尉も、ただ一人、中隊兵舍の前庭に降り立つて行つた。

白みかかつた今日の氣象を、既に眼と頰とで感じながら、中尉は遠い眺めに見入つた。

そこに在るものは、古寂い迷ふ高原の景色だつた。とは言へ日本の內地に居たのでは想像も許されない眉にひつかけて來た襲毛の防寒衣をとほして、背骨を突刺すやうな、此國獨特の嚴寒である。

中尉はいつのまにか五六十歩來て終つた。此世に今はじめて生れたやうな、地上の微風が、何のにほひもなく鬚をかすめて行く。何がなしに後ろを振り向くと、蠻軍三千里の校際工兵が急造して呉れた中隊の建物が、まだ粗末ではあるが兵舍などより數段ましな格納庫の屋根が、薄つも霧の海のやうに並んで見えた。長夜もつひには明ける時が來るものだ。

中尉は復兵舍に眼をやり、山のあるべき方にも眼を馳せて、行きつ戻りつした。それは、生死をその中に賭めつくせるやうな、長い大いなる心の、緊張だつた。日本の軍人は、かかる折りに、忠勇の一表を大書するやうだが、生田中尉の場合は、人知れず祭を禱り、勝戰を浮かべたのだつた。眞の男子の涙を以て、暁闇に泣く戰士。

そのとき永際特務曹長が、いつか近寄つて來て、靜に後から呼びかけた。

――中隊長殿。

――おう、早かつたな。時に、特務曹長。あれからずつと此處へ立つて、いろいろの空想を有つた何に、たつた今、考へた事だが何うだらう、今頃、東京は――それこそ軍國の春で、既が綻て咲いてゐるだらう喃。それとも、もう散つてしまつたかな――

――然うでありますナア。いづれ戰勝を祝して、愉快な遊山氣分も誘いて居りますでせう。

――市民に三春の行樂を許すものが、皇軍の力だとすると、吾々戰地にゐる者――一種の、誇りでもあり、愉快でもある。

――本當ですナア。中隊長殿。その花のお話につけてでありますが、參りました上花のやうなのが……

――え？

――いや、實に花のやうな、少年航空兵であります。

――おお、それそれ、わざわざ實官が出迎へてやつたんだつけ。

――はあ、非常に悦びまして。うちの中隊には、結局十七名來る事になつてゐるさうでありますが、今朝はやつぱり、先發の者が三名到著したのであります。

――三名か？いつたい三名づつ何日置きに寄越すつもりだらう？本部にはいくらだつて自動車がある筈だし、何故そんな事をするんだらう？

――永際にも、その點は、分りません。

特務曹長が一寸話切れた。併し、二人の防寒頭巾は、つひ近寄つて、お互ひに覗き合ふほどになつた。

特務曹長の姿態を想はせる眼尻には、そのまま悲しい笑ひの影がのぼり、反對に若い中隊長のまなざしには、紀つて冴えた決心のやうな色が浮かんだ。――三人づつ脫落らずに殺せと言ふ譯か――と、言はず語らずに考へ合せた。此の二人、併し永際特務曹長は、ふと氣を換へて、こんな事を言ひ出した。

――中隊長殿は、たしか御兄弟はお有りにならん筈でしたな？

――ああ、無い。妹が一人あるだけだ。

――それでは、御同姓の從弟さんか何か……？

――それも無いんだ。殘念だが、

――ははあ！

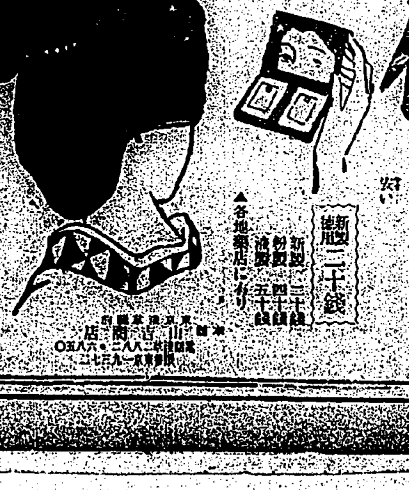
――なぜ？何か、まぎらはしい事でもあるのか？認識品なら備はんから、乃公にくれ。

特務曹長は一寸考へる、眞鍬に現在軍職を奉じてゐる乃公一人が生田の男一匹さ。

だがそれは、中隊長の恐ちがひらしかつた。

あから赤毛染

君が代



美しいお髪 思はず見惚れる 髮の化粧は君が代から― 現代第一の評判です

本品の大特長
如何なる白毛赤毛も[illegible]
ひせずすぐ染る[illegible]
全毛質を痛めずクセモチ[illegible]
[illegible]
[illegible]

新製 二十錢
特製 四十錢 新製 二十錢 徳用 五十錢
▲各地藥店に有り

東京 山崎帝國堂 [illegible]

感冒にトランン
頭痛にトランン
齒痛にトランン

東京市小石川區江戸川町 電話小石川二七九〇六八
臺灣の各位には便宜を計ります
鈴江特許法律事務所
所長 辯理士 鈴江武彦 [illegible]

淋病 治療と性病豫防に絕對權威
プラオンキン ケンゴール

本劑は、前東京帝大[illegible]多年研究の結果[illegible]淋病の治療[illegible]豫防に絕對[illegible]

東京市芝區 日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す

法相邸の玄關先に 硫酸入り瓶を投つける
壯漢は愛國青年同盟員と判明

【東京三十一日發電通】三十一日午前九時半頃赤坂區青山高樹町の小山法相邸門内を一壯漢徘徊中なるを巡邏中の誚岡巡査が誰何するや右男は懐中より硫酸入りの瓶を取り出し玄關先に投げつけたので直に逮捕したが、右は愛國青年同盟員服部豐(二二)で判事赤化の不祥事件に對する小山法相の態度に憤慨せる爲と申し立ててゐるが法相は登院中にて被害はないと

東京大學野球聯盟の シーズン問題原案
文部省の諒解を求め 先づ解決の形をとる

【東京三十一日發電通】東京大學野球聯盟のシーズン問題は三十一日午後一時三菱倶樂部で學校當局代表各校先輩監督小委員の懇談に依り左の原案を作製、三十一日文部省の諒解を求め一先づ解決の形を取ることとなつた

一、聯盟試合は毎年四月より十月末日に至るまでを通じて試合期間とし其の期間内に於て加盟校相互間に勝負引分けを問はず三回試合を行ふこと

二、前記試合の内第一回試合は四月より六月に至る期間に於て、第二回及び三回試合は九月より十月に至る期間に於て行ふこと

三、前記試合は原則として總て土曜日曜祭日に行ひ九月以降の試合はダブルヘッダーにて行ふ事

四、各加盟校の試合成績は全試合期間を通じたる勝率を以て定め最高率を得たる校を優勝校とす但最高率を得たるもの二校以上に及びたる時は對校率に依り優勝校を定め同率の場合はその學校間で優勝決定試合を行ふこと

五、聯盟試合の開會式は試合期間の最初に行ひ閉會式は試合期間の最終に行ふ

以上來る四月一日より實行すること

少年航空兵の 志願者が殺到
一日平均六百名

【東京三十一日發電通】日支事變をきつかけに少年日本の空の戰士に對する憧がれは[illegible]がある、陸軍少年飛行兵による[illegible]は[illegible]所澤飛行學校卒業後八年目には立派な飛行將校になれるので全國の少年は續々陸軍省及び航空本部に志願書を送るその數一日平均六百

本日迄の十八日間の合計約一萬一千、驚異的記録を示してをり[illegible]可憐な祖國愛と切實に採用を歎願する悲壯なもの百數十に及び中には採用してくれなければ割腹すると云ふもの迄ある之等いぢらしい手紙は全部航空本部に集め係將校が一々返信してゐるが何しろ一萬餘の多數なので係將校も驚いて[illegible]の態である、之は陸軍に關東中央部だけの話だが全國各聯隊區司令部にも志願者殺到當局も驚いてゐる

超爆擊機 關東平野一周の 無着陸飛行
來月十三日から

【立川三十一日發本社特電】我空軍の誇りたる超爆撃機第一號は陸軍航空技術部でテストを行ひ、結果陸軍正式機として採用に決し飛行七聯隊に昨年配屬したが引續き各務ヶ原で組立中の姉妹機第二號もこの程漸く完成したので濱松飛行隊では之を機會に第一二號の兩機を並べて東海道を北上し常盤線から奥羽北陸を廻り信越線を經て歸還する無着陸内地一周飛行を四月決行する豫定であるが、その小手調べとして來月十三四日頃から十五日迄の間に濱松小田原東京千葉土浦所澤立川上空を飛び關東平野一周の無着陸飛行をなす事となつた

鄒、馮、李軍に 彈藥軍費補給

【天津三十日發本社特電】當方面の探査によると熱河方面の鄒文、馮占海、李海青軍は本年に入つてから小銃彈六十萬發二十萬手榴彈千二百補給され戰費も二十一萬元により戰意旺盛であると

◇日向ぼつこ（新公園で寫す）

新竹市の 協議會
墓地制限に反對論

【新竹電話】新竹市協議會は前日に引き續き三十一日午前十時から開會、議事は前日の二議會を議了[illegible]

陰鬱な天候から
基隆市の學童に 近視眼が多い
十六%の驚くべき數字 近く市民運動か

一箇年の半分は雨に暮れ雨に明ける基隆市の天候の爲めに子を持つ親たちは憂鬱した、陰鬱な天候から來る薄暗い屋内の讀書にたえへ[illegible]居から基隆市内に近視者が可成り多いといふのは前て聞かされた事だが、此の程市協議會で發表された學童の近視者が著しい數を示して居るといふ、近視は特にピックリさせらるるものがある、基隆市[illegible]

山小學校の百分比を對照すると

	基隆	樺山
男	一六、五六	四、六八
女	一五、二二	五、一〇

更に基隆一小の全校生徒一千四百名中一年より引續き在校する兒童三三二人に對しその百分比は實に一九、二%といふ高率をなして居ると[illegible]

[illegible]に發見し一學期間に近視八名を出したといふ事でその教室は使用されて居らぬといふ事實さへある、父兄の以外の特例としては全島石小學の近視教に於て三分の一の近視兒童を發見し、たといふ驚くべき報告さへあつた、基隆で三番目に當る基隆の多雨は不可抗力といへ幼い兒童を近視にして了ふ事は日本全國を通じてない悲しむべき特例といふ事になるさうだが、此の際何等かの特殊施設を必要とするといふ事は[illegible]

臺南市の人口 十萬人を突破す

昭和七年十二月末日現在の臺南市の人口調査によれば戸數二二、九九六戸、人口一〇二、七〇三人、内男五三、〇三九人、女四九、六六四人、本島人一八、〇〇二戸、八四、一八八人、男四三、[illegible]人、女四〇、一八五人、內地人四、二三〇戸一五、一五五人、男七、八五八人、女七、二九七人、生蕃四戸六人、男五人、女一人、熟蕃一三戸三二人、男一六人、女一六人、支那人七五四戸三、一三六人、男一、九九二人、女一、一四四人、朝鮮人七戸三二人、男一〇人、女二二人、その他一三戸二七人、男一一人、女一六人

總人口に於て前年に比し三、八五九人增で既に十萬を越えること二、七〇三人を示し新興運運にある大臺南市の發展傾向を物語つてゐる、更に內地人に於ては前年より六七六人增で之又一萬五千を突破したがこれは高工工事、嘉南水工事開始、糖業試驗所移轉等により出生數多き等のためである、更に來る三月末鹽業試驗所竣成とともにその職員家族約四百人の內地人が一時に臺南市に引越すこととなつてをりこれが市況に好影響を及ぼすことは論を俟たず、斯く年々人口增加を示す一方市街は既報の通り郊外へ郊外へと伸展しつつあり今後の南部臺南市も大に期待せらるるものがある

將來は相場師に 女學校で相場研究
日本女子高商の試み

【東京三十日發本社特電】お茶所のもとに相場の認識から一と聲町[illegible]日本女子高等商業では相場研究熱が物凄くなり一月から三年生には期米の取引所の實際を見學させ新聞の相場欄を團材に毎週株況を熱心に研究させてゐる千圓持つたら何を買ふかのやうなものから初まり現代經濟組織を解剖してゐるが、學校でも將來は女相場師を養成し兜町北濱へも賣込まうと云ふ希望を持つてゐる

[illegible]し十一時から[illegible]入總會部を一括して一讀會に入り、張氏から小公學校の授業料を全廢して自發的にせしめよ、また張氏、李良弼氏等から蕃地の六十万米[illegible]は本島の種價を無視したもので社會問題を惹起すと冊役と[illegible]り合ひ結局張氏から第五號議案に蕃地使用料徴收と關係あるから日程を變更して第五號議案を先に審議したいとはかり多數の贊成を得て日程變更、本島人側議員から蕃地制限問題に就いて强硬な反對あり遂に火[illegible]、太田兩氏休憩を求めて十一時五十分から座談的に解決點を見出す事となした

臺灣製氷組合 創立總會
役員選擧を行ふ

【臺北電話】臺灣製氷同業組合創立總會は三十日正午より鐵道ホテルにて開催、督府商工課の天野[illegible]、全島五十四工場中三十八工場の代表者出席、[illegible]氏創立經過報告をなし、議長席につき審議の結果多少の修正あつて可決、役員選擧の結果組合長昭和製氷[illegible]、高雄製氷、清水製氷、臺灣製氷の三工場選し午後二時半散會した

砂糖積取

【高雄電話】二十九日高雄入港の大阪丸は新高、臺灣製糖、大日本、明治、鹽水港の砂糖四萬六千二百五十擔を積取つた

會長の選定で 異常の緊張
臺灣クラブの總會

【臺中支局三十日發】臺中クラブにては本日午後六時から丸の内新上ビル中央亭に於て定期總會を開催したが、之より先き午後五時半から同所に於て評議員會を開き內田會長逝去後の新會長推薦問題につき協議を凝らした後同六時より總會を開いた、出席者は高木幹事を初め中村[illegible]氏其他會員五十餘人、先づ高木幹事を座長に推し、幹事より會計會務の報告あり異議なく承認、次いで役員選擧に入り會長後任については評議員會に於て種々銓衡を試みたが內田會長逝去直後の事でもあり、後任となるべき人物は所謂多士濟々の形で何れかに選定する事は甚だ困難であるから當分の內幹事の合議により會務を處理したいと諮つたが、吉武兩氏は交々起つて人物が多數あつても何とか選定の方法はあると思ふ、殊に本倶樂部は名實共に具備せる立派な會である、從つて一日も早く正式の會長を選定しては如何と反問した、之に對し赤石定藏氏は仲裁的態度を執り本會規約によれば會長は事務を總理すとあり、又幹事は之を處理し得るのであるから當分の[illegible]内田前會長當時は會長推薦は全會一致であつた、今日の後任についても早晩右様の時期が來るであらうと思ふから、それまで幹事の合議に[illegible]合議に よる事にしては何うであらうかと述べ、[illegible]拍手で贊成、[illegible]氏も同様の意見を述べ其の通り決定したが同クラブとしては未曾有の緊張ぶりであつた、終つて懇親會に移つたが川崎、吉武氏も見え故內田氏の追懐談などあり非常の盛會裡に八時散會した

一軒家の火事で 母と子が燒死
長男は腹部に火傷

臺北州宜蘭郡員山庄枕頭山[illegible]成[illegible]より三十日午後六時頃發火したが山奥の一軒家のことで消火するものもなく遂に全家屋及び家財道具を全燒し[illegible]氏妻[illegible](三二)三女[illegible]氏玉英(二)の兩名を燒死せしめて同六時半頃鎭火した、長男[illegible](二)は腹部に火傷したが生命に別條はなかつた

中學校規則の 改正を協議
文教局で

安武文教局長は三十日午前十時から各州學務部長を局長室に招集し中等學校規則改正の件に就いて種々調査打合せを行つた、改正の要點は大體に於て昭和六年に改正實施せられたる內地の中學校施行規則に準ずるもので、要するに從來中學校・高等女學校の教育は上級學校に入學せんとする者の預備校たるの嫌があり動もすれば人格の修養を等閑に附し高等普通教育の本旨にそはず且つ實際生活に適切ならざる憾みがあり、從つて多數の學科目を掲げ[illegible]の生徒をして一樣に之を修めしめ其の性能、趣味、志望、土地の情況等によつて斟酌するの餘地極めて少きを改正し、內地の中學校では昭和七年四月から、第二學年では昭和七年四月から實施されたもので、本島に於ても適當時期に其の改正の必要が痛感されて來たもので今回の改正[illegible]

鳳梨罐詰同組 重要研究

【高雄電話】臺灣鳳梨罐詰同業組合では三十日午前十時から高雄市役所で研究會を開催したが、研究問題は鳳梨生産過剩の對策を決する組合事業、生産制限、過去の實績等によつて主要工場の生産割當[illegible]であるので、今後しばしば研究會を重ねた上でなければ最後の決定を見るに至らないだらう

自轉車を破壞 自動車逃ぐ

【高雄電話】高雄市壽町[illegible]三十日午前十時頃自轉車で市內鹽埕町五丁目の小路を通行中前方から疾走して來た自動車に衝突[illegible]三五[illegible]

本島人向きの 刻煙草は漸減

內地專賣局では昨年十月刻み煙草の容量單位をメートル法に改めたが、督府專賣局においても本島で製造してゐる本島人向の刻み煙草[illegible]をメートル法に改むべく目下これが準備中であるが、諸般の準備により[illegible]一、二、三等と三種類、[illegible]が一種、赤煙が[illegible]一等から三等まで三種類、[illegible]七種類で四十匁包と十匁包とに分れてゐる、尚本島人側の刻みの需要は近年生活の向上に伴ひジヤスミン其他兩切に移つた結果年々[illegible]

小作人慰勞會
北港の許助氏

[illegible]

一日に二つの 賭博事件を檢擧
派出所巡査の殊勳

【嘉義電話】嘉義郡[illegible]派出所[illegible]

基隆樂天地 實現の機運

【基隆電話】既報の如く基隆の[illegible]天地新設計劃はその後順次進捗を見、同所構内豫定飲食店百四店の內今日迄約六十店の申入申込みがあり、間近く敷築の運となつて[illegible]

品質第一 泉正宗 Idzumi Masamune 灘酒造御用達 泉仙介釀

高雄愛婦の活寫

【高雄電話】愛國婦人會高雄州部では今回事業資金募集のため三十日、三十一日、二月一日の三日間金飛館で活動寫眞映寫會を催す事となり二十九日から役員總出で活動してゐるが會費は一圓で募集額は千五百圓である

自轉車はメチヤ〜となり同人は幸ひ擦過傷を負つたのみであつたが加害自動車はそのまま逃走したので嫌厭により高雄署では件の自動車は車體番號から見て臺南の[illegible]のらしいので目下臺南署に照會中

ユレネフ氏の 駐日大使
正式に任命

【モスクワ三十日發電通】トロヤノフスキー氏の後任として駐日ソヴエット大使に決定したコンスタンチン・ユレネフ氏は三十日正式に任命された

下旬貿易

【東京三十日發電通】大藏省發表一月下旬主要港對外貿易左の如し(單位千圓)

輸出	五四、五三三
輸入	七六、二二二
差引入超	二一、六七九

紐育市況

【ニューヨーク三十日發電通】株式 朝塲底々であつたが其後十二月の鐵道事業報告が好成績に盛返し引値頃々ながら踏含みスチール二十七弗八分の七の保合アナコンダ八分の一高の七弗二分の一、ヒトラー內閣成立の報でドイツ公債は暴落

米棉 弱くなつて實物多數に引値九厘至十二ポイント安(前日比六十五錢安)と閉落した

貿易 米日二十一弗二十五仙で二十五仙高

排水溝に 死體浮上る
他殺の疑ひ

【臺中電話】北斗郡大城庄大城四二[illegible]吳火炎(二)は三十日午後一時頃大城派出所の東方十八丁の排水溝の中に死體が浮き上つてゐるのを發見し屆け出でたので二林分室中村警部は警部補を隨へ檢視の結果死因は同所西港五五[illegible]と判明したが右頸部に長さ三寸、幅二寸の傷深さ骨膜に達する三角形の傷、右膝頭部にも負傷し他殺の疑ひあるので目下搜索中

スラバヤ丸出港

【基隆電話】南洋基隆バンコク間由航路第一船スラバヤ丸は三十日少刻基隆を出港したが積荷は案外少く六百噸內サイゴン行き茶三十噸、バンコック行百噸で他は全部雜貨物、船客は一名もなかつた

嬰兒を壓殺

【嘉義電話】高雄州岡山郡[illegible]女林氏[illegible]は本月十日次女林氏[illegible]もが分娩した私生兒を[illegible]て壓殺し密に土中に埋めた事が最近になつて發覺し岡山郡警察課で取調中の處二十九日から搜査を開始し三十日州衛生部から檢視、結局出生死亡[illegible]した

社會事業に寄附 [illegible]は先般死去に際し香典の一部を寄附し其の志の意味で三十一日臺北市社會事業に寄附した

天氣概況(三十一日)

本島は北部ヘ南部が曇り中部に晴れて居ります

A天氣豫報(一日)

一區(北部) 北東の和風晴後曇り

二區(中部) 北の和風晴

三區(南部) 北の和風晴後曇り

臺東地方 東の風晴

(一日) 滿潮 干潮

商況(卅一日)

米況

正米市況(前場) 蓬萊丸糙下押

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
七、五〇	七、六四	七、七二
五一	六三	
五二	六〇	
五三	五九	
五四	五八	
	五六	

▲二期丸糙米

當限	中限	先限
七、〇八	七、一八	七、二五
〇七	一六	二四
	一五	二一
	一四	
	一五	
	一六	
	一五	

▲二期蓬萊は昨後場小股き氣先今朝期米の小弱きを映つ入注拂々しかしずに下押し當限は七圓八〇錢と十五丁安に出り跡小締り五四錢と小戻りに止め二十一車中限は七圓六四錢と十四丁安に出り下向いて五六錢と止め三十八車先限は七圓七二と十八丁安に一本一車▲二期丸糙は昨後場小弱き氣に朝米安に下押し當限七圓〇八錢と二十丁安に出り〇七錢と止め五車中限は七圓一八錢と十八丁安に出り一四錢あつて一六錢と止め四十三車先限は七圓二五錢に出り二四錢あつて二五錢同事に止め三車

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株式

東京短期

大阪短期

東京株式長期休會

大阪長期

大阪長期後場休會

流行歌 キングレコード (K219)

A 西岡水朗詞・江口夜詩曲 故鄉の夢 松平不二男

B 藤山暎二郎詩・江口夜詩曲 胸に咲く花 丸山和歌子

滿天下の

●サラリーマン諸君!

●商店主、店員諸君!

●農、工業家諸君!

インフレ時代は 金の値打が減る時代です

何に換へておけば 一番儲かるか?

■土地か? ■株か? ■債券か? ■その他何か一番有利か? ■家か? ■金か? ■物か?

斯道の實際家、權威者十二氏が確信をもつて發表した苦心の大研究大斷案を即刻御覽下さい。

●「現代」二月號の書籍大附錄

金を物に換へる時代が來た 何に換へたらよいか?

大評判につき大急ぎお求め下さい。

大增刷、賣切近し!(七十錢)

生徒募集 晝間二月十六日 夜間二月十日開始

活動寫眞應用自動車解説フイルム(全十五卷)

公認 東洋自動車講習所 臺北市[illegible]町

御挨拶

今般突然父死去の報に接し本日の便船にて歸國仕候間當分診療を休止致候

一番ケ瀬醫院 一番ケ瀨[illegible]

月やく 下し

兩博士の藥效證明付 翌日よりキキメ現れ安全に流下の秘藥です

臺北壽町 和田山藥院臺灣分院

飛ぶ程賣れる均一品

日本一 品質の優良と値段の低廉

高島屋

大理教臺北州宣教所長少講義綾尾鏡太郎儀病氣の處藥石不叶昨三十日午後五時半死去仕候間此段知己各位へ御通知申上候

昭和八年一月三十一日

男 綾尾つ[illegible]

親 西野利吉

親族 池田辰雄

老田耕三

友人 古谷貞次郎

信徒總代 吉田傳五郎

續殘月譜

(104)

志乃田廸司作
清水三重三畫

巷のくらし（四）

八木澤鮫馬は、其の後姿を見送つたが、ふと。

「此ままに身は消つるとも生き甦りはぶりごろさむ闇の奴隷」いい歌ぢや、傳十郎どの、殘念ぢやつたらう、濟まぬ、さぞ、兄の仇討から、此の鮫馬迄も怨んで死なれた事と思ふ」

悄然と、呟いたが。

「いけないつ！」

と、氣付いたやうに走り出した。「忘れ、居た、喜六は、あの俊江どのを――」

こちらは、俊江だ。

不意に、背後から、むんず、と肩先を引つ掴まれて、ぐいと戻された。

「あつ！何をなされます」

流石に、武士の娘だ。身をひねると、不具の身乍ら、隙なく構へた。突き出した顔を見て。

「おお！誰れかと思へば河合さま」

父、鈴木六郎右衛門を推擧してくれた河合小十郎の息、と知つて無意な仕草も忘れて、俊江は、につこりした。

「ふふ、久し振りぢやな」

「お恥かしい所を、お眼にかけまして、ほほほ御免遊ばせ」

會釋して、俊江は去らうとした何となく、氣配に眼にしさる感じた故であつた。

「待つた！」

蒼めた顔で、河合喜六は云つた。

「俊江どの、偽りは申されるな」

「何を――で御座います」

「其女の父は、いづれに住まはる？」

問ふに迫つて、喜六は、きめつけた。

「さあ」

俊江は當惑した。

「他ならぬ拙者ぢや、打ち明けられい」

「と、仰せられましても」

俊江は頭をさげた。

「わたくし、一向に存じませぬで御座ります」

「知らぬ、と云はるるか！」

「はい」

「ははは、ははは」

喜六は笑つた。

「餘人なら知らぬこと、この拙者は、その言葉では引き下がりませぬぞ」

「でも、存ぜぬものは存ぜぬと申上げる外、ありませぬ」

俊江も、きつとなつて云つて退けた。

「隱されるな、云はれい、父御を撲殺したのが拙者の父、服らは拙ら、身が恥で訊ねるのぢや」

「と、仰つしやつても、町人になりまして以後は武士の意地を通して御座いまず、近頃、聊しも會ひませぬから――」

「偽りはないな？」

「はい」

俊江は、喜六が、恰も町人に向ふやうな態度が悲しかつた。腹立たしかつた。

「あの、ちと、用が御座いますから、御免遊ばして――」

俊江は、さう云つて、踵、居を返しかけて顔をあげた。

「おつと」

喜六の眼が光つた。

「御免なされませ」

俊江は小走りになつた。

それが背後から、むんず、と抱きかかへた河合喜六、熱い呼吸を俊江の頸に浴びせて。「せ、拙者が、く、かねく」「えつ、離はしいつ！」俊江は身を捩んだ。

公開欄

撒水の合理化

清水順吉

（本欄は讀者の自由論壇中傷は不可△行數は十五字六十行以内△匿名にても住所氏名は別に記入の事△取捨は係に一任）

◇最近吾々は島都の街路上に於て市役所當局が塵埃防止のために絶えず自動車に依り撒水をなしつつあることと、新しく多數の人夫を繰出し自動車撒水と競つて洗滌によつて塵埃の防止を行つてゐるを目撃する。ここに於て吾々は一市民として合理的撒水に就いて一言を述べたいと思ふ

◇凡そ大都市に於て街路撒水の缺く可からざるは言を俟たないことで我臺北市に於ても現狀のままにては尚不充分を感ずる程市民は撒水の徹底を要求して止まない狀態であり、今に先程新聞紙上で一部分の人が撒水を希望するため市役所當局に陳情したことを承知してゐる、而も市役所にては每年街路撒水のため豫算に組入れ、金額が三萬餘圓に上ることと聞いて居ることに依つても撒水のために當局が如何に骨折つてゐるかを窺知することが出來る

◇然るに臺北市街路の大部分はアスファルト鋪裝せられ現在猶つつある撒水法は果して合理的に效果ありや否、研究の餘地がある樣に思ふ、然へば内地に於ては街路の撒水に何れも洗滌法を採りつつあり、從來の自動車撒水は一時的に塵埃を抑へつけるだけで時間的には效果がないのである。即ち洗滌法は一度清除した後を水で洗ふためにアスファルト路面は綺麗に洗滌されて美觀を呈し通行人に云ひ知れぬよき心地を與ふるばかりでなく衛生上からも宜しい

◇約言すれば唯路面が始終濕狀態で塵埃の飛散する心配なく手數も簡單であることに結論し内地では大抵それで實行してゐる聞く所に依れば臺北市役所に於ても本年四月の新年度から洗滌法を實施する準備中であり、そのために現在試驗的に每日試みつつあつて極めて成績の良い模樣である、我等はこの非衛生の塵埃から逃るためには只管その實行せられんことを希望し併せて大臺北市の塵埃防止に就て早く合理的に有效且つ最善の方法を實施せられんことを切望する次第である。

一日から榮座 出演の野澤英一一座

新派劇野澤英一一座が榮座で二月一日から上演することになつた、同一座は關西關東中京に堅實なる演技の持主で相當の評判を受けてゐる

×

同優は河合武雄喜多村綠郎兩師の膝下に仕へ技を磨き十有餘年の研究慾に新興劇團を組織することになり女優として松葉笑子を配して更に光彩を發揮せしめてゐる上前景氣既に盛んにして一、二兩日は鐵道部の總見となり買切られ三日より一般の入場といふことになつてゐる

×

因みに一座の十八番ものとしては長谷川伸作「雨のしぐれ唄」眞山青果作「生さぬ仲」等は主なるものである（寫眞は野澤英一と松葉笑子）

嵐寛壽郎映畫 戸並長八郎 卅一日より萬華芳明館上映

萬華新世界館（萬華世界館改め）は三十一日から寛壽郎主演の戸並長八郎、松本泰輔の荒野を上映するが入場料も安く一等六十錢、二等四十錢、三等三十錢である

◇嵐寛壽郎プロ特作 戸並長八郎 全十卷
原作……長谷川伸
監督……仁科熊彦
主演…（嵐寛壽郎 鈴木澄子）

◇帝キネ特作現代映畫 荒野 全十卷
原作……甲賀三郎
監督……松本英一
主演…（松本泰輔 望月禮子）

臺北映畫館のプロ編成模樣替へ

從來臺北新世界館は洋物に灘田及日活現代劇映畫を供給し第二世界館は各社時代物映畫を主とし、これに各社現代劇を添へてゐたが、二月一日から第二世界館は灘田、下加茂の松竹系新舊映畫部門となつたのでその結果、新世界館に洋物の外に松竹をのぞいた各社の現代劇及時代物を供給する事となつた、從つてこれ迄漠然と二色に染め分けられてゐた臺北映畫ファンが、ここ暫らくは複雜な態を示すであらうし、プログラム編成者へに依る今後の營業成績如何は相當注目されてゐる

デブ君返り咲き「おい親爺」大受け

十二年ぶりで映畫界に返り咲いたデブ公ことロスコー・アーバックルの短篇喜劇第一回作品「おい親爺」（原名「ヘイ・パツプ」）は昨年來アメリカで大好評を受けてゐるが目下デブ君はワーナーのブルツクリン・ヴイタホンスタヂオで第二第三の喜劇製作に忙しく、日本にも近く入荷する由

名家敗退將棋（五）

先手 七段 △溝呂木光治
後手 六段 ▲飯塚勘一郎

△三二玉▲三四歩△五五歩▲同歩△五六歩▲六八金左△五二金▲七六歩△七三桂▲七八玉△三六歩

▲溝呂木七段曰く 三二玉は三五歩と取る順を選んだが同銀と進まれる手や三四歩と厚く位を張られる味などあつていけません止むを得ず歩損ではあるが玉の形を直しました五五歩は六五歩と突かれる手もあるし指過ぎとなりさうで隨分心配したが餘り穩やかでは面白くない氣が致します

▲飯塚六段曰く 六八金左は六七に上りたかつたが九六歩同歩九七歩と輕く端を攻められると危險の樣思つたが直ぐ深く避切るべきでした

▲溝呂木七段曰く 三六歩は指過ぎ模樣でありますが此處で仕掛けないと六七金左七七銀と厚く指されては結局私の方が苦戰である

▲大崎八段講評 溝呂木君の五二金の構りは決戰前備で此形となれば敵から七二歩と攻められる順は惧れる必要はない何時でも三六歩と打てば大きい戰となる飯塚君の六八金左は自重に過ぎてゐる六七金左と位を張つて敵が九六歩と仕掛ければ同歩香成八五桂と跳ねられても七八玉で惧れるべきでない

日活特作時代劇辻吉郎監督 三萬兩五十三次 江戸明暗篇

キャスト

牛若金五郎……大河内傳次郎
黒猫義人……市川小文治
南郷小平太……新妻英助
小動平太夫……山本禮三郎
山脇三左衛門……高嶺實榮
目明し草太……清川榮司
兩中進……徳川元春
陽炎のお蓮……伏見直江
娘小百合……吉野朝子
お蝶……花井蘭子

生きてゐるものは大空に月がたつた一つ何もかも深く眠つた江戸の空の下、千代田の金蔵から持出された長持が八城中將は諸外國の眼に瞞へかねた幕府が擬政公廳の勅命を得ん爲の運動費、愕然！三相二十七萬兩を詐取して隠密探府の兇悪浪士が死命を賭して道中に三萬兩を詐取せんとする浪派浪士、又日本一の女泥棒と謳はる陽炎のお蓮がそれを狙ふ、守るは時の閣老堀田備中守正睦の刺客馬場義人――堀田老中下屋敷に納められた三萬兩夜深の闘爭、義人へに白刃一閃かして斬りかかつた武家娘、三萬兩を追ふ浪士、殺らした事に依つて義人に斬られた同藩山脇三左衛門の娘小百合、義人は小百合を抱へて逃かに去つた [illegible] ……義人は武士道ひはない」……當時、江戸の國の世界を支配する兇悪牛若金五郎を恐れたのは小百合と下僕、西の牢道、八年前久離切つて勘當したやくざな倅ではあつたがお主の大事に代へられず癒ながら東海道五十三次三萬兩の護送を賴みに來た牢道「俺がうんと言つたら滅多な奴に指を差させねえ」と引受けた現か皮肉、お蓮と金五郎との悶着の夜であつた、發埋と見地で捨てられた日本一の泥棒同志の祝言、哀しい恨を翹して……疾風迅雷、江戸全市を席捲する非常警戒、豪勇、名残なく江戸の空は晴れて……日本橋を發つ日な陽炎の一人娘お蝶の京へ嫁入り行列、江戸ッ子が目を瞠る、長持、行列の數々、不思議な警戒する [illegible] 又向金方面から品川へ進む八城の重き長持、無警護に近く、附添ふは馬丁義人運ぶは東海道五十三次、雲、雨を呼ぶか、風を呼ぶか？（一日より新世界館上映）

新刊紹介

◇臺灣地方自治制（原幹洲著）本書は表題の如く問題の外に自治要求運動をも併せ敍してゐる第一篇では地方自治の意義を論じ本島の地方制度の大要骨子を說明し地方諸機關の機能を現行法制について詳論し第二篇で地方自治要求運動に就て論述し第三篇で朝鮮の地方自治制度について詳細に說明し附錄として官府評議會員、知事、市尹、郡守、街庄長及び州市街庄協議會員の氏名を掲げてゐる（四六版三百餘頁 定價五圓五十錢 臺北市新富町四の二 勤勞と富源社）

臺日案内

醫院 小兒科内科物療科 臺北京町二呼出電四三三 中原醫院

下宿屋 高等下宿 便利第一場所にあり研究勉強いたします 臺北本町三電三〇三五太陽館支店

菓子商 甘栗 直輸入發賣元 光商店 臺北市西門市場前 電三〇〇二番

内地土産 檢査濟ポンカン 本町三ノ一 矢野果物店 電三二二三

陶器 陶器一式 松尾陶器店 臺北京町一丁目 電二九五六番

樂器 滿洲語レコード 臺北本町二 電三七九五 河合樂器

雜件 麻雀 一組拾圓 特価 文藝堂 修繕もなす 臺北下奎府町三ノ一五

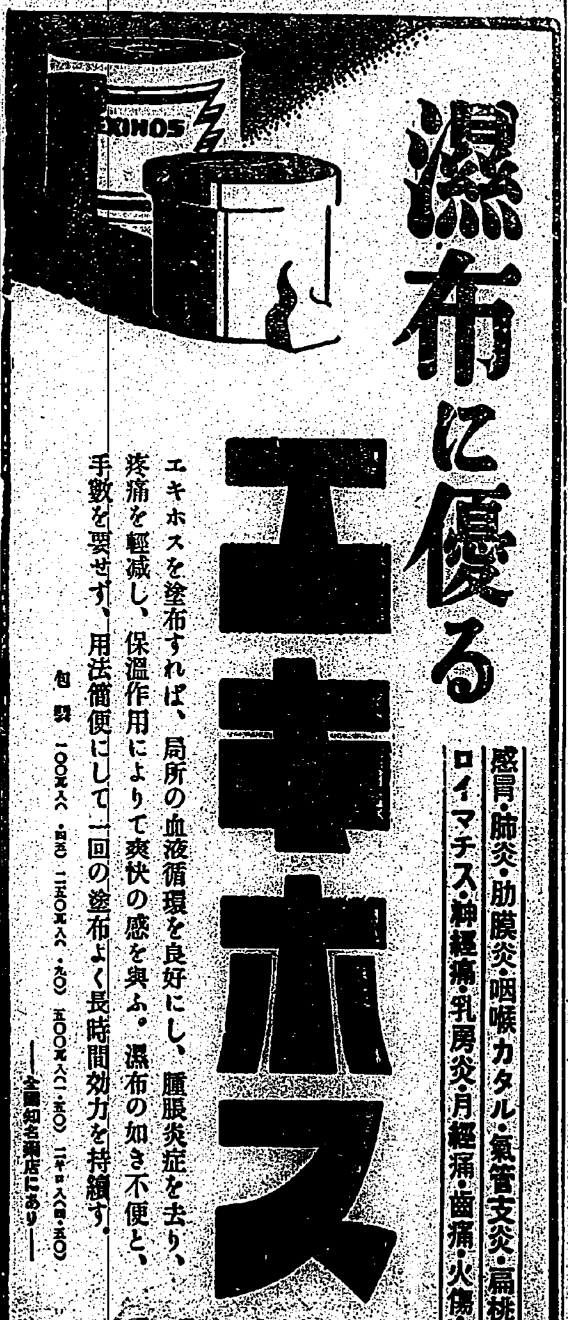
三五八一番 安い〇本町二ノ六 金石工 日伊珊瑚商會

黒燒 孫太郎蟲 イボタ蟲 生魚 其他黒燒一切有山 臺北市若竹町二ノ二三 石崎黒燒舖

夜間教授開始 投券十枚一組一圓 同盟俱樂部

ミシン中古賣買 臺北日新町一 正美ミシン商會

産制要具 防毒要具には 安全なる ラッキースキン 薄くて丈夫で腐らず天然のフィッシュスキンと同樣な使用感のふいた二三進級なるゴムサック 現代の最も要求する理想品です 全國有名藥店にあり 日本ハナキゴム製造所



廣告は宣傳の近道なり

漢文 臺灣日日新報

聯盟脫退方針決定時 將開重臣會議 外相叩園公意乃開閣議

三十一日東京電。關對聯盟最後的方針。內田外相。承齋藤首相之命。三十一日往興津。訪西園寺公。叩公之意見。政府乃於一日。開臨時閣議。決定帝國政府態度。被回訓於壽府帝國代表部。於是齋藤首相。乃往興津訪園公。報告閣議結果。求其諒解。政府若決定聯盟脫退方針時。以國論統一意味。將開重臣會議。求牧野內府山本伯清浦伯倉富樞相若槻男諸重臣參集。乃由齋藤首相內田外相。將從來經過報告說明。就政府所欲執方針。求其同意。

報告書草案所關 聯盟目下形勢 結論與律敦報告略同

三十日壽府電。報告書草案所關目下之形勢如左。

一、聯盟事務局現關報告書草案。將迄今起草委員會所決定草案第一部及第二部中之改訂。及變更草案之改書。並打活字印刷機。

二、但滿市迄一九三二年九月十八日夜日本軍行動所關二項。尚未決定。俟三十一日午後三時半開催之起草委員會決定。

三、依事務局見解。起草委員會。於三十一日會議。將報告書草案中第一部及第二部。速爲決定。次番議報告書中結論。務於同日中完了。二月一日。將審查勸告案。

四、報告書結論。大體照事務局案採用。結局將結論近於律敦報告之結論。惟與律敦報告有異處。乃紛爭兩當事國之紛爭發生後。對聯盟規約態度。並加日本承認滿洲國二項。

訓到。立即行動。準備已周。然昨夜請訓。極其重大。一日或二日之間。回訓或到。其間要與十九國委員會折衝時。決依左記方針進行。

一、草間陶穗長。對杉村次長確言。然名目上和協不放棄。問題中心之滿洲現情容認。修項修正。名案若出時。不論何時。皆有考慮之雅量。

一、對九國起草委員會進行。靜觀其形勢。若報告內容內示。則述意見。不然當俟々成立。若反國策時。惟有將最後決意使之具體化而已。

萬一脫退聯盟 當提言再組織聯盟 荒木陸相談

三十一日東京電。聯盟問題。荒木陸相語左。對聯盟案。惟守既定方針。回訓內容。將於兩三日中。開閣議而決定之。依既定方針。將我最後意見。詳細示於代表部。余想在乎一任於代表部裁量權限之程度。聯盟如果不諒解日本問題。以獨斷而見解相强。以日本不得承服勸告案。則吾人當毅然共起。試以改造聯盟之努力。最惡時或惹起聯盟脫退事實。亦未可卜。是時日本以聯盟理事國。代過去十年。盡努力。爲世界平和之努力。提言貢獻其世界平和。再組織聯盟之覺悟也。

沈克第一師 侵入熱河

三十日天津電。北寧沿開平一帶集結沈克新編第一師。經灤州侵入熱河。通過長城一關門趙昌街。於今移動中。

俄國駐日大使 正式任命

三十日莫斯科電。駐日俄國大使。三十日決定游設夫氏。已正式任命。

美國艦隊 攻防大演習 各界注視之

二十九日皓奴特電。太平大西兩艦隊合同之美海軍布哇攻防大演習。二十九日夜開始。兩艦隊精銳。既集合於當地洋上。戰機已熟。各方面頗具興味視之。

德新內閣 經濟回復 將制定法律

三十日伯林電。據非公式報道。畢陀羅首相。將制定多數國內的經濟回復所關法律。

中外要電

△三代表議對策

松岡。長岡。佐藤三代表。二十九日午前十時。磋議今後各種對策。爲東京回

蘇州名妓彩雲曲 後曲 樊山晚年得意哀艷之作

約兩書御儀鑾殿。曾以宰官二君見。出棟珠簾調御香。金床玉几開宮扇。明年西幸萬人哀。桂觀蜚廉委劫灰。房騎亂穿驛道走。淡宮重見柏梁災。白頭宮監逢人說。庚子災年秋七月。六龍一去萬馬來。柏綠荷帥稱魁傑。紅巾蟻附端郡王。擅殺德使荒禍祥。溜兵入城恣淫掠。荒逃不獲池魚殃。瓦德入據儀鑾座。鳳城十家九家破。武夫好色勝貪財。桂殿秋清少眠臥。聞道平康有麗人。能操德語工德文。狀元紫請會相假。英后珠施升寫眞。柏靈當日人爭看。依稀記得芙蓉面。隔越逢山十二年。瑰華島畔邀相見。隔水疑通銀漢槎。催耕還川天山番。彩雲此際泥秋衾。雲雨巫山何處尋。忽報將軍親折簡。自來花下問青禽。徐娘雖老猶風致。巧換西裝稱人意。百環螺髻滿簪花。全西較消玉拂地。鴉娘催上七香車。約尾銀鈴兩行侍。細馬遙遮楚路尖。鑾駕果路金蓮至。下。未上迷樓意已迷。駕座擁狐狸。將軍携手搖陛賊。翻嗤毛惜々。入宮自謂李師師。言和言戰紛紜久。亂殺平人及雞狗。彩雲一點善提心。操縱因緣々織手。膝餵你探亦側錢。撰刀莫逍紅顏婦。始信傾城哲歸害。强於謝士儀奏。後來虐婦如飽鶴。此日能言套鸚鵡。較量功罪相折除。傳侍他年免叙合。將軍七千虹絲白。四千秋娘盛釵澤。曹法戰能又今年。此席行師老無力。太閒中有女登徒。笑將虎豎親虎額。不陛繁殉隊花單。那得踟狐集金闕。誰知九廟神靈怒。夜半孫登生紫霧。火馬飛馳過鳳樓。金蛇閃爍搖雞樹。此時彩帳双鴛鴦。錦鴛驚起無襦袴。小家女記入抱時。夜度娘尋翠壞處。撫破煙樓碎電窓。釜魚籠鳥求生路。一雲奏灰蒙柜奏。依然別館隣宮住。朝雲暮雨秋復春。坐見珠槃和議成。一闋紅海班師詔。可有青樓惜別情。從此茫々隔雲海。將軍也有連波悔。君王神武不可欺。遙議軍中歸人在。有罪猶功損國威。金符或券終爲藥。蛾眉重落致坊司。是已琵琶彈破時。白門淪落歸鄉里。錄章依稀具獄詞。世人有情多不達。明々禍水滋淡沙。玉堂鄉莬想羽儀。碧甚諛魚襲鯖甲。何限人間將相家。驕奢不掃傷門閫。樂府休歌楊柳枝。是家最忘桃花煞。今者株林一老女。青春來往春申浦。北門學士最能遲。西涯撥談亦及汝。古人詩貴達事情。事有關道須拾補。不然莽溷退紅花。白髮摩登何具數(完)

按前作峽山。自謂後曲比前曲爲工。而沈子培。則謂其的是香山。斷非梅村。亦不是枚齋。世人有云曲中載彩雲與某賓。竝坐照像。實無此事。蓋西俗最賤娼妓。雖常閨秀。尚不屑與之交談。況以國皇之尊嚴乎。竝坐照像。爲出於好事家。剪取兩像。拍合於一處。」且謂張爲幻云。

△町村長致電

三十日全國町村長會議。午後對壽府松岡帝國代表。以町村長會議決議。致感謝激勵電報。

△藏相感冒不出

橋高藏相。因患風邪。在赤坂表町自邸靜養中。三十一日議會不登院。二日。亦欲靜養云。

△上院用擴聲機

貴族院於本會議々場。裝置擴聲機。使議長宣言及議員演說徹底。三十日本會議。諸般報告時。作此裝置。議場處々徹徹。聽覺不聽老人大喜。公正會阪本釣之助氏。發明次回演說。欲速利用之。

△雪橇多至凍死

二十九日午前九時。石川縣鶴來町雪橇場。舉行全日本雪橇選手權大會。石川縣選手。十八歲少年部選手二十六名。冒大雪出發。內十一名。至午後五時不歸。安否可慮。派遣搜查隊。最初八名。倒在雪中。發見後收容之。至七時金澤二中三年生木谷清(一七)因凍死。至於假死情態。再爲搜索。至午後八時。在搖半發見金澤市立工業主任國與子夫(一八)及同三年生小西芳信兩名凍死。遭難學生。其瀨死重傷云。

△產金買上起價

三十日東京電。大藏省於三十日決定。產金買上價格爲九圓三十七錢。即日實施。與從來比。乃二十弗七十七仙〇八。比前回起四錢。

滿洲國不承認宣言 英政府斷然反對說

二十九日倫敦電。確聞英政府最高方面消息。日華紛爭事件。若照十五條四項處理時。滿洲國不承認宣言之勸告案。英政府斷然反對。現英代表部。對二三起草委員。漏滿洲國不承認反對之英當局意向。蔡文外相。亦表示滿洲國不承認原則。不得容認之意思。

確信日英密約說 中國代表部意見

二十九日壽府電。英政府意向。與滿洲國不承認宣言之勸告案。斷然反對。此報一傳。中國代表部。確信日英有密約說。即昨年三月。以上海撤兵爲條件。約日本對滿政策援助。中國代表部。三十日中就起草完了之報告草案字句。滿洲國承認以外。爲之滿足云。

臺北市協議會 第二日續

飯田氏。新事業。雖大施設。然財源。希考慮。節裝道路。希益盛舉。以謝務勵者。

安田氏。臺北市都市計畫。助役說明。與上木課長說明有異。何者可信。希市尹明快答辯。

西澤議長。余對兩參與答辯。不有其矛盾。市當局。市區計畫既告示。應移于實行。自要附疑。余欲製具體的內容。與州。總督府當局磋商。務使早一日實施。

楊潤龍氏。就市區計畫。陳述希望。至三時四十分。由議長。宣告休憩十五分間。四時十分再開。由永野參與。對楊氏希望答之。

大渠岩氏。就社會事業診療所。謂實費診療。寧爲施療診療如何。

渡邊參與。實費診療中半數以上。爲施療診療。

大渠氏。則務希望爲施療病院。

鈴木重瑞氏。非難豫算案配付遲延。希望早日配付。事又內容。記載詳細等々。而後亙在鄉軍人會補助費。屎尿處分費。市民歌問題。市場々外投票問題等各方面。由川源參與答之。

鈴木氏。更提屎尿問題。對於法之汚物掃除法。市當局有如何之考慮乎。

渡邊參與。已以法律施行爲不得已。若無屎尿處理財源。「數往」依戶稅割。爲萬不得已。

西澤議長。非如鈴木氏云。市當局。對在鄉軍人會決不命淡。

張清港氏。就衛生下水。水泳場之增設。重述希望。渡邊參與。川添參與答之。

安田氏。第二讀會。於明日。本日僅第一讀會。散會。如何。提出動議。由議長陳述徵第一讀會告終之旨。午後五時半。散會。

蔣介石與熊式輝等 剿匪軍事會議 廿九日到九江南昌

三十日上海電。據南昌來電。蔣介石於二十九日午前九時抵九江。即向南昌。午後二時到南昌。入剿匪總司令部。與熊式輝其他將僚。開剿匪軍事會議。

嘉義市 協議會

嘉義市昭和八年度豫算歲入經常部及臨時部七十萬八千九百八十一圓。歲出同上。二十及三十一日兩日。開在市役所樓上會議室。開催協議會。第一日午前九時起。今川知事。將細井地方。林文書兩課長。及長谷川地方係長。田中爲等臨場。而同市協議員二十名中。十八名出席。順番就席。谷廣市尹。說明施方針。次就議長席。堀助役。說明豫算案。正午休憩。午後一時再開。先第一讀會有人質問如左。

林木根氏。問學校教室不良。須要起債。計畫改善。

河野參與答曰。有考慮。

鏡家成氏問。新興嘉義市對於社會教化。須當熱誠。他及消防組費等。河野內海兩參與答之。

富山氏問。第二小學校設置必要。東西市場之貸與料。就魚市場是非問題。

廣谷市尹答曰。質問暨要於魚市事件。爲案昭商會場外魚類取引。其他各方面競爭。即營鱗紅合生事。因爲監督不周之使然。

徐乃庚氏問。嘉義市。市區改正。各學校增級。及女公分一二女公。置在中心地。爲兒童出入之便。

河野參與答曰。正爲有考慮。

永松氏。提議阿里山國立公園。及遊園地不必要。

希商工獎振興。爲百年大計。其他數項。爲協議。市尹答之。六時半閉。協議會署名蓋印。爲森秋生。陳福財。津久井三氏云。

切絲煙草 消路漸減

內地專賣局。自昨年十月對切絲煙草士記更革。改用米突法。而督府專賣局。亦對在本島製造本島人用切絲煙草。如條絲煙、赤厚煙、鱗煙等。擬改用米突法。目下籌備中。第因有各種事情。實施期按于來七月。現在切絲煙草。條絲煙一種類。赤厚二三等三種類。鱗煙亦三種類。計有七種類。分作四兩包一兩包。又本島人切絲煙需要。因近年來生活向上。漸趨于惹斯敏其他。故從來所用切絲煙草。逐年有漸減之勢云。

臺灣俱樂部總會 會長選任異常緊張 結局暫照幹事合議

三十日東京支局特電。臺灣俱樂部。本日午後六時半。丸之內海上蜂巢中央亭。開定期總會。並懇親會。先是五時半。開評議員會。就內田會長逝後之新會長推薦問題凝議。同六時開總會。出席者高木幹事。中村啓次郎。常吉德壽。本山文平諸氏。其他會員五十餘名。先推高木幹事爲座長。時由幹事報告會計會務。無異議承認。次因江崎眞澄幹事。將就任名古屋明治銀行頭取。辭任幹事。議幹事選舉。一任於議。於是高木座長。對江崎會計幹事後任。指名石川島次氏。又對島田臺銀頭取。指名幹事。滿場拍手歡迎。次入會長推薦件。高木座長關會長後任。在評議員會。緩爲種々銓衡。然內田會長逝後未久。而其後任人物。所謂濟々多士。今欲遞選定。殊覺困難。故暫時欲由幹事合議。處理會務。將情諸問。其時常吉。吉武兩氏。交起陳述人物難求。應有何等選定方法。殊如本俱樂部。乃名實具備之會。務爲從速。選定正式會長如何。對此赤石定藏氏。以仲裁的態度。言明本會規則。會長總理事務。又幹事則處理之。皆得處理合於。故于暫時。即至選定適當會長。照座長說如何。殊如後藤內田兩會長當時。而木目之後任。早晚亦有此時期。故于其間依幹事會議如何。斯時滿場拍手贊成。而亦司初太郎氏。亦述同樣意見。遂見決定。于同俱樂部爲本會有緊張。最後開宴。席間川崎卓吉氏亦臨席。時有故人內田氏懷舊談。異常盛況。至八時散會。

鹽水街 協議會

新營郡鹽水街第二十四回協議會。去三十日上午十時半。開於街役場樓上。新營郡守後迫街庄主任。議員十七名中。十六名出席。開會前。新營郡公會堂建設費五百八十圓五年繼續寄附之事。因內示會席上。議員全部反對。郡守及伊藤街長。協力斡旋。結果至下午三時半。即附條件。新營對鹽水公會堂附屬或時鐘。即先通附。即入本議。伊藤街長。說明豫算編成方針。及街治概況。畢。議第一號至第十號議案。後入歲出經常部。社會事業費。一致採決。李泉氏。問土木道路。及鹽水學甲間乘合車路線許可問題。亦與王模氏。反對公學校減額。張加池氏。希望速急水分教場之施設。拉言現有就學兒童千餘名。到別區域入學。交通不便。陳宗能氏。主張鹽水牛墟藥却廢止。移轉他處。鄭參與答之。其他各項。雖有二三修正。通過原案。八時閉會。歲出臨時部。比較前年。增加一萬百三圓。經常部增加三百六十三圓。歲出總額七萬二百六十二圓云。

屏東街 協議會

屏東街協議會。去三十日午前九時半。開于會議室。武田郡守。田中州府

後一時再開。審議完了。次入第二讀會。審議歲出各款。小野田氏外數名。熱心質問。及陳希望。由參與答辯。午後五時頃。第一日々程告完。又是日傍聽者。有寬室糖營業部長赤星公。開島小南校長等。是晚六時。渡邊街長招待協議員。隔席官。各新在記者于旗亭非閣開慰勞宴云。

劉厝警官督修道路中 爲民猛擊昏倒 兇犯自投檢察局正究辦

北門郡西港庄劉厝二四六番地。農民郭誤。年四十六。去二十九日下午三時餘。適該地派出所警官森武三太。於其畑邊。方督勵保甲氏。修造道路。兩郭熒突然由後。以所用鍬。猛擊森氏頭部。森氏因不及提防。登時昏倒。郭心猶不甘。再以鍬打其右腕。立逃以去。兩森氏由現場諸保甲氏。延警施救。竝報告郡警察課。該課聞報。以事出非常。急張警戒線。由鎖對警察課長。親爲指揮。徹夜搜查。迄無所獲。而該兇於三十朝九時。自向臺南地方法院檢察局投案。拔元檢察官。拘之訊問。竝通知該郡。於是根本警部補來南。與州刑事課磋商後。偕木崎搜查係長。同赴檢察局。會見拔元檢察官。報告經過。拔元氏直將往現場查勘。聞該之行兇。係恐森氏督造道路。侵其園地。故憤而出此云。

新店庄 協議會

文山郡新店庄協議會。去三十日午前十時三十分。開於庄役場樓上會議室。督府審議室鈴木屬。森田郡守。蔡庶務。金原警察兩課長。中島街庄主任臨席。及有支坑人其他十數名傍聽。村田庄長就議長席。說明豫算編成概要。就議長席。報告出席協議會員十五名。缺席二名。參與日程。九名氏名等。進行議事。讀會。次提示事項。昭和六年決算。一致可決。次議諸問案第一號八年度歲入出豫算案。第二款役場費四州聯合土木技手費。黃皆得氏陳述意見。議長答之。第三款教育費。新設小公兩校電話費。王火氏陳述削除意見。黃皆得諒解。無事通過。而條崎野津兩氏反對。議長說明。廖錫恩兩氏贊成。正午休憩。午後一時續開。救助費。王火氏希望增額。廖氏開陳公會堂經營三策。庄公設產婆之增設等。參與一々答之。至臨時部水產組合補助。廖氏質問。條崎氏說明。應答費時。議長進行議事。歲出經常臨時兩部。原案可決。移就歲入部。篠崎氏。提出公會堂使用料廢止動議。黃氏駁之。他亦多反對。此間添朝賴氏。希望路燈再點之作。廖氏有裘地管理意見。原案探決。一致贊成。原案五萬一千六百四十圓通過決定。次議諸問案第二號八年度稅率案。第三號基本財產造成規程改正案。第四號救助規程改正案。第五號新店莊常高等小學校授業料變更案等。

市內吳乙遜。出身與地。野性江湖。寄對居民。横加侮辱。如八十一日。某婦飲小鶏。紙約。乙遜誤指爲石炭。乘時逃出。某婦懷孕。此。…心何忍(省批之意)新批

某下某庄保正。父死未殮。兄弟爭財。不能治家。安能治一保耶。附近富人。成出恐慌。謂放財貼予球。反成禍根信然(如是我聞)臺北市新富町五之二六。陳石明之三男。年四歲。自一月二日午後二時頃。出門不知去向。去十一日朝歸來。受人教護。今贈以衣服。惜小兒不能言其恩人之姓名。不知爲誰。(於心耿安)

竹州災害 復舊費工事 及施設中道路

永過竹州七年度之災害復舊工費。按本年三月末竣工之州下道路。目下正趕速進行者。即桃園臺北間及桃園大園間。尖山桃園間。中壢觀音間等之道路改修。楊梅老梅庄間。西湖潭間。頭分南庄間。竹東新竹間。苗栗公司寮間。大湖苗栗間等之道路推廣。北埔珊珠湖間之道路架橋工事等。

竹山庄 協議會

竹山郡竹山庄豫算。第十九回通常協議會。去二十七日。自上午九時。開于庄役場。協議會員二十名中。缺席四名。監督官有內野地方係長。柳倉郡守。猪股庶務。木田警察兩課長。橋口街庄主任。傍聽席。有八如瑞州協。元我藏兩特務。大浦。鄭炎山兩氏。先由庄長林朝槐氏。就議長席。宣告開會。竝敍禮。長谷議員總代答詞。繼入議事。第一號議案。昭八年度歲入歲出豫算之件。第二案。八年度收賦課率之件。第三案。家畜市場使用條例制定之件。第四案。公會堂使用條例制定之件。第五案。特別基本財產蓄積資金造成規程制定之件。第六案。特別基本財產獎學資金造成規程制定之件。第七案。庄特別基本財產管理規程制定之件。午前中。僅有土橋助役。說明議案。一二質問而已。午後一時再開。對于租借聯館倉庫(月租十圓)充爲公會堂附屬俱樂部。並關書籍提案、蕭柳金氏有異議。魏品章。陳天觀。曾勵水。許宗慶。陳鳳儀。陳春黃諸氏。贊同。並鍋。長谷兩氏。另有意見。議論紛紜。議長參與詳細說明。採決結果。寄案否決。次陳鳳飛氏。主張下水溝工事費。全部削除。以減輕戶稅割。參與答之。品章氏。就于簡干市稅徵收之件動議。柳金氏。列舉大鞍園語晉及合要嚴重或移轉之件。其他皆熱烈質問。五時散會。二十八日午前九時。起續開。唯字句修正。正午原案全部通過。最後郡守訓示。然後閉會。又本八年度豫算額。歲入經常費六萬二千二百一圓。臨時費四千三百二十七圓。合計六萬六千五百二十八圓。歲出部。經常費四萬五千五百四十圓。臨時費四萬九千五百四十圓。臨時費二萬九百八十八圓。較之舊年度。減少八百三十三圓云。

北署新廳舍 舉上棟式

北警察署新廳舍。目下建築中。已八分告竣。按三月中完工。去三十日午後四時半。由岩田署長以下署員參集。舉上棟式。

高雄州學童 檢查體力 表彰優秀者

高雄州當局。爲學校體育上參考。訂來月一日起二十日間。對州下小公學校兒童。檢查體力。檢查事項。即一、走力。二、跳力。三、上肢筋力。此外一、營養。二、發育概評。三、背柱。四、疾病及畸形。五、學力及操行等。其優秀兒童。欲依何等方法表彰之而未調查。每年按檢查一回云。

文山郡聯合 鷄蔬菜展

文山郡主催。新店庄深坑庄聯合養鷄蔬菜品評會。訂來二月四日。會場假美公學校構內。出品物。及有山面記兩庄內蒐集。及有他庄之參考品陳列。會期決定三日間。初日乃出品物之搬入受付。第二日乃審查褒賞授與式。第三日乃最終日。至午後閉會云。

朴子水道續回 按十八萬餘圓

臺南州東石郡朴子街地方。從來皆使用井水。茲已決定新設水道。總經費十八萬三千三百圓。國庫及臺南州。各補助三分一。自八年度以後。作三個年交附。殘額歸朴子街負擔。有距同街約二百八十米。有朴子溪。取同溪水爲水源。給水按一萬四千名。作昭和八九兩年度繼續事業云。

新莊蔬菜出品 授與褒賞 本日在五股公

新莊郡役所。爲農村不況打開策。期產業振興。督勵各街庄。鋭意樹立主要農作物品種改良。竝增收計畫。專心努力獎勵結果。各種農作物。益見進步。殊如鷺洲庄下蔬菜。尤可特筆。是以此次網羅熱心農家之優良生產品。欲開品評會。以資斯業發展。訂本一日午前十時。在五股庄五股公學校。對郡下各街庄優秀出品者。舉行褒賞授與式。出品人約五百名。郡役所竝街庄職員外。來賓多數欲列席。品種及出品點數如左。

▲第二回水稻最高收量競作會。出品點數三十二點。入賞點數二十點。▲園藝品評會。出品點數七百二十點。入賞點數八十點。▲內肥肥育品評會。堆肥出品點數九十七點。入賞點數十九點。

娼妓逃走不歸 被龜子告訴

和歌山縣人。基隆市田寮町遊廓廣島樓娼妓紅屋別名岡井千代子。年二十四。昨年十月中。偕其情夫。逃往南部。被帶歸樓。旋再外出。投身于市內日新町之救世軍分隊。已如前報。其後斷然決心自由廢業。樓主懇請當局注意。警之不聽。至此次遂被龜子提出告訴。

太平會特等籤 百零七號

臺北總商會後援太平會主催之年末大賣出。特等五百圓公債一枚。去三十一日午後二時。在該會出品陳列場。由關係者立會抽籤之果。爲百零七號。該券爲市內下奎府町二丁目周氏阿禮所當籤云。

臺中 訓示信託

臺中州。中田內務部長。在臺中市。大東信託會社總會席上。訓示。要旨如下。財界波瀾。愈似激甚。則經營金融機關。愈爲困難。然際此時。使各信託會社。有強固有力之一大機關。以圖改善。雖頗努力。惟所收效。並未及新設者之營業。至如何發展。大家須以成。誠如何。經濟上。活動方。從來大東經營。爲統治上。誠爲有與味之團體。至于其條件乃夥少工業化之要求。若持工業化乎。對此。努力慎重經營之信念。原料。技術。資本。勞力。第一資本非問題。努力不避。原料除此以外。須要一大抵無可抑制。日月潭電力。又非低廉。況加路問題。大抵生產。溝。多賀交通機關。竝比較於內地工場之組織。滅少可能性。且丁數獨占資本主義時代。新工業之創立。更非容易。然則宜如何方面乎。當更致力於集約的農業之經營。夫如是。施以要金融增加。因此大東庄以不動產信託爲中心。挽回退勢。

募公學童

臺中市各公學校。新入學兒童。自二月一日起。開始受付。限至來二十日截止。學齡自大正十四年四月二日。至昭和二年四月一日。出生者云。

會事

▲臺南商工會本年總會。訂來二月朝九時。開於西門町宮古座。附帶店員盛裝表賀及與式云。

特等二〇七號 臺北總商會後援 太平會主催

臺灣日日新報

●社團法人臺灣ゴルフ俱樂部(變更)

右昭和八年壹月貳拾八日登記 臺北地方法院淡水出張所

●株式會社商業登記公告

●三井物產株式會社(變更)取締役

右昭和八年壹月貳拾七日登記

●三菱商事株式會社(變更)昭和八年壹月拾五日

右昭和八年壹月貳拾七日登記

●株式會社近藤商會(變更)昭和八年壹月貳拾五日

右昭和八年壹月貳拾五日登記

●臺北合同運送株式會社

臺北地方法院

●西部合資會社登記公告

右昭和八年壹月貳拾八日登記 臺北地方法院臺北出張所

頭痛にノーシン

第二十四回決算公告(昭和七年十二月三十一日現在)

臺灣銀行

第八期決算公告(自昭和七年六月二日至昭和七年十一月三十日) 貸借對照表

第四十五期貸借對照表(昭和七年十二月三十一日現在)

右之通本日總會ノ決議ヲ經タリ

昭和八年一月三十日

株式會社 臺灣商工銀行

第拾參期決算公告(自昭和七年七月一日至昭和七年十二月三十一日)

臺灣炭業株式會社

臺灣海陸物產株式會社

大阪商船 基隆出帆

扶桑丸 門司・神戸行 二月三日後四時發

近海郵船 基隆出帆

大連汽船 基隆出帆

大連直行 山西丸 二月八日基隆出帆

山東丸 二月十九日基隆出帆

代理店 丸一組

九條武子夫人の名著

普及版 無憂華

三百六十版

二十二版

永田秀次郎氏著

建國の精神に還れ

荒木貞夫中將監修 新滿洲國讀本 七版

白石實三氏著 大東京遊覽地誌 五版

相馬御風氏著 良寛さま 十六版

相馬御風氏著 一茶さん 七版

武術直樹氏著 壯快なるスキー術 五版

新聞學院講師 植原路郎氏著 明治、大正、昭和 大事件怪事件誌 六版

早生陸上競技會長 山本忠興博士監修 解註 スポーツ用語辭典 壹版

早大教授 喜多壯一郎監修

最新刊

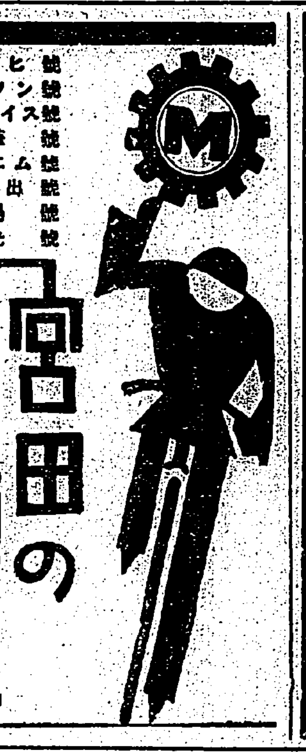
モダン流行語辭典

一九三三年版出來

昨日のモダン語は、今日のモダン語でない！この三三年版は、俄然世界に躍り出した日本の、新たに生んだ最新語數千を集めて解說したものである。

濁りモボ・モガのシャレた言葉だけではない。非常時の大衆が是れから知らねばならぬ新しい言葉ばかりである。

東京銀座西一丁目 實業之日本社發行



●齒痛に頭痛はガオガンで治る●

宮田の自轉車

ヒ號 ソ號 ン號 ライス號 アサ號 バーン號 サンギ號

セキを止めるにも……これ！

ゼンソクを救ふにも……これ！

參天セキ藥

「參天セキ藥」は兒る月も可哀そうな、小兒の百日咳、頑固なゼンソク、秋冬い咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎等の、セキを止め、タンを去り、呼吸を樂にする專門藥であります。

三十錢(二日分) 五十錢(四日分) 一圓(九日分) 三圓(卅日分)

大阪北濱一丁目 參天堂株式會社

タカヂアスターゼ

食慾不振に、消化不良に、榮養增進に、

三共株式會社

世界的強力消化素

高峰讓吉氏發見 工學博士 藥學博士

三共の品

食前一盃進食慾

食後一盃忽爽快

每日飲用

增血治病强精

補腎健體無病

增血補腎 純粹藥用葡萄酒

特為產前產後婦女

常用補血强壯滋養

藥効絕大治惡咀婦

健兒强之大靈藥也

產科大醫都用之

臺灣總督府傳染病研究所

陸軍衛戍病院・其他各病院 御用

王冠 赤十字葡萄酒

朝の一杯——精力の源泉

夕の一杯——心身の慰安

赤十字葡萄酒は品質純良効果無限なる純粹藥用葡萄酒にてその常用は血液を增し精力を旺盛にし病弱を一掃し健康を確保す

進物御贈答用として極めて體裁よく便利重寶なり

特に産前産後の婦人は補血榮養素として飲用せらるべし、胃腸を健全ならしめつぱりの憂なし

飲用赤十字之特効 在胃內能增胃液之分泌、推行完全消化之作用、更因赤十字絕大榮養素、增血補腎、强精健體、有病者服之、恢復如神、無病者不獨可保身體健康增進精力無疑也

主治効用開列於左

氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力、胸隔痞塞、飲食不進、頭目眩暈、面臉黃瘦、咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盜汗、經水不調

○代售 全島到處各大藥房各洋酒舖

發賣元 丹守妙本舖 守田治兵衛 東京市下谷區池ノ端仲町

輸入元 中村兵左衛門 東京市下谷區池ノ端仲町

○全島到る處著名藥店洋酒店にあり

フイリツピンの獨立と日本
東洋平和のうへに一新曙光

一

臺北放送局では昨今、氣候狀況の中に毎夜必らずアパリやマニラなどの天氣模樣まで加へて放送して居り、フイリツピンが如何に、隣り村でもあるかのやうな感を一般に懷かせてゐる。その隣り村が三十四年間に亙るアメリカ合衆國の羈絆を脫して十年後には獨立國となることになつたのに對し、我國在住の野人としても相當の關心を持たずには居られない。又たアメリカの勢力を對象とする南太平洋の新形勢に就ても吾人に多大の興味を惹起せしむるものたるは已むを得ないことである。

二

フイリツピン獨立問題は、明治三十二年三月、時のアメリカのマツキンレー大統領の宣言、並びに大正五年八月同國議會に於て可決されたジヨーンズ法に依て解決の端緒が開かれ、單に其の時期如何が問題となつて居たので、爾來フイリツピン人の獨立運動が斷へず行はれ、殊に過去十年間は經常に獨立運動委員を派し、同島の完全獨立を即時許容するやう熱烈なる運動を續けて來た、併し大正十年ハーデング大統領以來共和黨が白堊館の主人として爲政の局に當つて居る爲めか容易に運動效を奏せず、有名なウツド・フオーブス報告に於ても獨立尚早を力說したほどで、現在のフーバー大統領治下に於ても勿論依然として獨立問題は其の儘に委棄されて居る形であつた。

三

然るにここにアメリカの內部的關係より端なく同島の獨立許容を刺戟促進する所の動機が起つて來た、これはアメリカ生產業者がフイリツピンより無稅で輸入し來た砂糖並びに植物性油に多大の脅威を感じ出した一方、太平洋沿岸にフイリツピン移民が多數入り込み來るのを喜ばず、之を排斥するものが多くなつて來たので、遂にアメリカ資本家の一部と移民排斥論者とが一團となつて、之を防止すべくフイリツピン獨立運動に油を濺ぎ、共和黨內にさへ之を提唱するの機運が醸成せられ、遂に昨年四月アメリカ下院に所謂ヘーア獨立法案として提出となり、それが三百六對四十七の票決を以て同院を通過した、併しこれは上院で否決されたので、今度はヘーア案と內容の殆んど同じものがホース・カツテング獨立法案の名を以て現議會に提出せられ、原案の獨立準備期間の十四年が結局十年に短縮されて兩院を通過した、併しフーバー大統領は豫期の如く拒否權を行使したが、議會は之を承認せず憲法の命ずる所に從つて去る十七日を以て同法案を再可決し遂にフイリツピンが十年後に獨立する事を確定的のものとしたのである。

四

一方同島では獨立運動委員會長たるケソン君は之を以て獨立案に非ずして同島物產及び移民の排斥案に過ぎずとなし反對の意向を示し、議會における同運動委員長下院議長たるロハス君は多少條件に不滿があつても『フイリツピン獨立』といふ大眼目が達成しさへすれば結構であるから忍容しやうでは無いかといふ態度を執り、ここに同島政界に相當大の勢力ある兩首領の意見の扞格から感情の疎隔さへ來たしたやうではあるが、大體に於て同島民としては多年の希望が解決されるものとして大に喜んで然るべきことは想像に難くない、併し他日アメリカは再び共和黨の天下となるの曉或は同法に變化を來たす虞なしとはされないが、現に國際聯盟に於ては同法案通過の報に接するや、直ちにアメリカに對しフイリツピンの聯盟參加の非公式運動を開始した旨も報道せられて居るし、又た幸ひに十年の期間が無事滿了し愈々獨立實現するまでには、太平洋に深き關係を持つ國々の間にアメリカが主唱者となつて、フイリツピンを永久中立國とする如き條約締結の手段を必らずや取るべく期待されるやうである。

五

しかし此のホース・カツテング獨立法に於て、同島が共和政體として起草せらるべき憲法の中に、フイリツピン市民はアメリカに忠誠を盡す全義務を負ふこと、並びに其の官公吏は職務履行に先だちアメリカに對し忠誠を盡くし其の最高權力を承認する旨公衆の中にて宣誓すべしとの條項を含むべき事を規定し、且つアメリカは自己の判斷に依り同島における陸海軍根據地その他の地點を保有し占領するの權利を保留する旨の規定もあるが、斯くの如き條項に就ては同島中立條約締結の際、其の關係國は當然十二分の考慮を拂ふべき必要があらう。殊に日本としては其の領土たる我が臺灣とは隣り村の如き地理的位置に在る關係から特に此の點に就き深甚の考慮を拂はねばなるまい、且つ貿易關係に於ては飽くまで其の友好關係を利用し彼此の利益を增進する爲めに有無相通ずる日比貿易の進展を計ることが必要である、之を要するに吾人が比島十年後の獨立を祝するに當り、所以のものは、比島は米國が東洋問題に就て强き發言をなす根據地と考へられ、且つ軍事上よりも極東に於ける有力な足場と心得られて居たものが、獨立し或は永世中立國となる事に依て東洋平和の上に一段の新曙光を認め得るが故である。吾人は此の比島獨立法が十年後に必ず實現すべきことを期待し其の推移につき多大の關心を寄せざるを得ない

帝國の對聯盟主張が 極めて强硬な事確實
外相の園公訪問の結果
けふ閣議で最後態度決定

【東京三十一日發電通】聯盟問題につき興津に西園寺公を訪問した內田外相は一日の臨時閣議で右を報告し愈々帝國政府の最後態度を決する重要提案を示しゼネバの帝國代表部へ最後回訓を爲すべき承認を求めた上訓電することになつたが、聯盟に對する帝國の主張は極めて强硬なる事確實となつた即ち既定方針は微動だもせず、規約第十五條三項に依る十九國委員會決議中(一)和協委員會の權限(二)滿洲國不承認の二に對する帝國の修正案は最後的最小限度のもので聯盟が讓歩せぬ限り帝國として讓歩の餘地なく、若之がため聯盟が四項に移るとも之を默過し斷じて阻止せねと云ふにある斯くて帝國の態度硬化せる以上聯盟の情勢も緩和さるべくもなき故、帝國は代表を引揚げ更に四項の報告並に勸告の內容に依つては脫退や否や最後態度を決するか帝國の脫退は最早時期の問題視されてゐる

に愼重な態度をとることとなつた

民政黨も協議

【東京三十一日發電通】民政黨は三十一日正午院內に代議士會を開き聯盟對策及び議會振肅委員會報告の承認後を協議、零時二十分散會

政府の方針と處置

西園寺公も諒承す
外相の詳細な報告を聞いて

【東京三十一日發電通】西園寺公訪問のため西下した內田外相は午後一時坐漁莊に於て老公と會見し、外相より昨冬來の聯盟の詳細な經過を報告後

今や聯盟の形勢は規約十五條三項に進むべきや四項に進むべきかの重大分岐點にある、ドラモンド事務總長及び英國側は帝國の讓歩を求め三項の利協に依らんとし居るも帝國は之に應じ得ず斯くては四項適用に至るも已むを得ず特に老公の意見を伺ひたしとて四項の帝國の重大所信を披瀝したが之に對し西園寺公に於ても政府の方針及び處置を諒承の上二、三意見を陳述した、斯くて二時半會見を終つた

決定的態度で邁進
園公の諒解を得て滿足
內田外相歸京の車中談

【東京三十一日發電通】西園寺公と重要會見した內田外相は三十一日午後三時八分興津發同七時五十六分歸京したが左の車中談を爲した

聯盟問題については何事も御承知で政府の處置についても諒解を與へられ、我輩も滿足だつた、老公は聯盟の前途の一人であるが常に大局に立ち個人的感情にこだはつて判斷されるやうなことはない、要に我國は今まで何度も國際會議に參加したが代表部引揚と言ふ恐れある今度のやうな難局に遭遇した事はない、老公も之に對處する政府の立場を諒解されたからこの上は政府從來の一貫せる決定的態度で何處までも邁進する

陸軍、强硬意見に一致す

【東京三十一日發電通】陸軍では三十一日朝來聯盟に關し協議を重ねたが午後四時左の强硬意見に一致した

聯盟十九國委員會は徒らに十五條三、四項を援運してゐるが、我主張の根本原則たる滿洲國承認、帝國自衞行動是認の二大原則を認めない以上、當然四項に移項を覺悟すべきである。四項に移項した以上我根本原則と相容れぬ、依然とならに自然明白で既に到達してゐる。日本は第三國不介入の主張を貫徹し來りたる以上一路邁進の外はない、四項適用は聯盟と日本の完全な衝突で既設し何等恐るる所なし、獨立外交、既滿對節、南洋委任統治問題等從來と變化が有り得やうとは思はれぬ、寧ろ日本の脫退に依り困るのは聯盟である

院議を以て意思表示か
政友會、聯盟の成行を重視

【東京三十一日發電通】政友會に於ては聯盟の成行を重視し三十一日の總務會に於て島田院內總務より政府の所信を質す交渉經過の報告を要求したが、その結果如何に依つて [illegible]

滿洲事變追加豫算案
滿場一致で可決
衆議院本會議(卅一日)

【東京三十一日發電通】三十一日の衆議院本會議は午後一時十八分開會、本日は滿洲事件追加豫算案が上程さるるが政府の出席は八分を芳しからず、休憩に入り相變らずの遊戲、直ちに日程に入り

一、昭和七年度各特別會計歲入出豫算追加案

一、昭和七年度歲入出總豫算追加案

を上程、山崎豫算委員長より委員會の經過を說明し滿場一致可決せる旨報告し討論に入り

濱田國松氏(政友)自席より本案に贊成するのは滿洲の野に勇闘する我將士に感謝の意を表する意味を含む

と贊成演說をなし、次で樋內幸雄氏(民政)戶田由美氏(國同)何れも自席を代表して贊成の意を述べ採決の結果滿場一致で原案通り可決

一、朝鮮事業公債法中改正法律案

一、樺太事業公債法中改正法律案

を上程、高橋藏相の說明ありて委員附託を可決、次に

一、未成年者飮酒禁止法中改正法律案

丸山弁三郎氏(政友)提案理由を說明し、議場に『反對々々』の聲起り議場の空氣に一時騷然たる狀態のため

陸山貞吉氏(政友)は同じく提案理由 兵役のみならず成年とし禁酒年齡のみ二十才に引上ぐるは如何、且國庫上も困難であらう酒造稅の收入減少を如何にするか

と反對し [illegible]

鳩山文相 學生の飮酒取締り [illegible]

中島商相 [illegible]

一、恩給法中改正法律案

一、商法中改正法律案

一、民法中改正法律案

一、利息制限法中改正法律案

一、商法施行法中改正法律案

を上程提案者の說明あり委員附託とし午後二時四十分休憩に入る

午後四時五十分再開日程を變更し

一、昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件費に關する件)

支弁公債增發に關する件を緊急上程し金光委員長委員會の經過を報告濱田國松氏(政友)野田文一郎氏(國同)の三氏贊成演說の後滿場一致可決確定午後四時五十五分散會

絲價安定の必要を說く
長野忠次氏から
貴族院本會議

【東京三十一日發電通】貴族院本會議は午前十時十八分開會、[illegible]

長野忠次氏(研究)登壇 [illegible]

後藤農相 絲價が昔の樣な高値を出すは困難と思ふが適當價の維持は必要と思ふ [illegible]

擴聲器で初めて質問
阪本氏から

阪本彡之助氏(同和)登壇擴聲器を通じて初めてマイクを使用し質問をなす [illegible] は知事で監督が出來るものでない

山本內相 特別市制は種々の問題が生じ容易に實行可能の具體案を得るに至らない

阪本氏 特別市制の順序として先づ東京都制を實施し然る後之に準じ大阪其他の大部市に及ぼすべきである、東京都制に就ては部長官を官選とするか、公選に依るか、警察權を如何にするか、區を如何に扱ふか內相の方針如何

山本內相 東京市は他都市と事情を異にするので先づ都制を布き然る後他の五大都市に及ぼさんと思ふ

と答へ午後零時二十一分散會

レ氏提出の修正案 相當に强硬なもの
勸告案につき小國策動

【ゼネバ三十日發聯合特電】聯盟事務局は起草委員會に於ける決定に基き事務局作製の報告第一部及び第二部に修正を加へ新たなテキストを造り之を二十八日夜アイルランド代表レスター氏の提出せる修正案と共に今日起草委員會各委員に配付し同委員會は三十一日午後三時三十分から之を審議する筈であるがレスター氏の修正案は結局が十九國委員會に提出された場合之につき容易に討議を開始し得ることを主眼とし相當强硬なものと解される尙小國中には勸告案は聯盟事國に對する勸告以外に極東に於る『東洋を破れる戰爭』の防止を確保するため他の聯盟國がとるべき行動に關する勸告をも含むべしと暗に策動してゐるものもあるが大國側は依然之に反對してゐる

中間回訓を回覽に供す
代表部會議は開かず

【ゼネバ三十日發聯合】帝國政府と聯盟との重大危機を解決するものとして待望される本國政府よりの回訓は三十一日(東京二月一日)に至らねばゼネバに到着しない旨本省から報告があつたが卅日夕所謂中間報告だけがついたが代表部では右は明確を缺く點もあるので右をもととして行動を開始する事は到底不可能であるとし特に會議は開かず首腦者の回覽に供しただけであつた、然し下の問題は理由當然項の滿洲國否認條項削除を要求するか原則宣言に緩和して折合ふかにあり政府の明確な訓令を待つてゐる

明糖事件で 津雲氏質問
衆議院豫算總會(卅一日午後)

【東京三十一日發電通】衆議院豫算總會は午後一時四十一分再開、午前に引續き加藤知正氏(政友)議會における人絹の前途目覺ましき情勢を述べて農相の所感を問ふ

後藤農相 天然絹絲の新用途に就ては研究の餘地あり

加藤氏更に天然絹絲生產費引上法を問ひ、更に原蠶種國營の急務を說き提案なき理由を問ふ

後藤農相 攻究してゐるが米國の事情に支配されるから結論を得てゐない

加藤氏更に蠶絲生絲の國分に付き農相研究中だと答へ、次で [illegible] につき問うた後

津雲國利氏(政友)明糖問題に關し十月二十日發表の法制局長官の聲明書を讀み上げ小山法相の說明を求む

小山法相 法律的に解釋すれば明糖の行爲は脫稅でない

津雲氏 聲明書を見ると前段と後段は相違してゐる、一體如何なる標準に立つのか

堀切法制局長官 實價審定と標準歩合の間には因果關係ないと見たからである

津雲氏は更に木村行刑局長、中島主稅局長に質し代る代る堀切長官中島局長を引張り出し執拗に主稅局長を責め攻擊の手を止めず、昭和七年五月五月附大藏省より聲明に宛た公文書を振廻し之にも肯綮に依り決めたと言ひてある [illegible] と小突き廻し

砂糖會社自身は標準歩合と實價の間に因果關係ありと信じてゐる、それだから明糖は實價と誤魔化さうとしたのだ、それに大藏省局だけが因果關係なしと頑張るは國民を無視するものだ

ときめ付ける、石渡國稅課長之に答へ、津雲氏と堀切長官の間に質問し、末了の儘五時五十七分散會

けふの兩院

【東京三十一日發電通】二月一日の兩院議事

貴族院 ▲本會議なし ▲豫算委員會は午前十時より開會正副委員長互選の上會議を開き、三十一日衆議院より送付せられたる七年度歲入歲出總豫算追加案並に七年度各特別會計歲入出追加豫算案を附託、政府の說明に次で直ちに審議に入る筈

衆議院 ▲本會議なし ▲豫算總會は午前十時より開會し、津雲國利氏(政友)の明糖問題、宮澤裕氏(政友)の思想問題、中島彌團次氏(民政)の財政經濟問題、岡田寬久治氏(民政)の農村問題に付いての質問あり ▲其他請願、建議案、鐵道敷設法外十件の法律案委員會を開會

外交政策は不變だらう
ヒトラー氏代辯者談

【ベルリン三十日發電通】新ドイツ首相ヒトラー氏の代辯者は左の如く聲明した

ヒトラー氏はドイツ共和國憲法に對し忠誠を守るべき宣誓を約してゐるから憲法に準據して統治を行はんとするのみならず、ヒンデンブルグ大統領に對しても有ゆるドイツの法律を遵守すべしとの確約を與へた、彼の外交政策は前政府と不變であらう

ドイツ國會は七日に開會

【ベルリン三十日發電通】ドイツ國會は社會黨と共產黨を除く各黨の贊成を得て國粹社會黨の動議により少くとも二月七日開會することに決定した

眞崎、本庄の兩中將 三月、大將に昇任
中堅將校に進級の多い 陸軍の定期移動

【東京三十一日發電通】來る三月の陸軍定期異動は嚴て發解中であるが、今回の異動は荒木陸相が如何なる手腕を振ふか時局柄且つ皇軍意識の確立徹底上相當激烈な移動を見るものと豫想さる、然し陸軍が擬察部に隊次陸相であり多數の將校を要する折柄とて徐に退職の犧牲者は多數出さぬ模樣、今回の新味は中佐以下の中堅將校の進級が從來より多いことで豫想する、內定した主なる顏觸れ左の如し

參謀次長兼軍事參議官 中將 眞崎甚三郎

軍事參議官 同 本庄繁

任陸軍大將(各通)

下志津飛行學校長 [illegible]

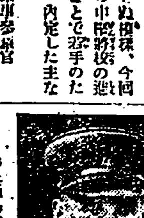
步兵第十旅團長 [illegible]

參謀本部第一部長 同 古莊幹郎

士官學校長 同 稻垣孝照

第十師團司令部附 同 島永太郎

參謀本部總務部長 同 清水喜重



步兵學校教育部長 同 香月清司

自動車學校長 同 飯田恒次郎

騎兵第三旅團長 同 [illegible]

參謀本部第四部長 同 西尾壽造

戶山學校長 同 [illegible]谷伊之助

任中將(各通)

大阪 [illegible] 長 砲兵大佐 [illegible]

兵器局銃砲課長 砲兵大佐 林 [illegible]

步兵第五十一聯隊長 步兵大佐 [illegible]

近衛師團司令部附東洋大學服務 同 山內六郎

近衛師團兵器部長 砲兵大佐 楢尾 [illegible]

步兵第二十八聯隊長 步兵大佐 石井嘉吉

步兵第七十八聯隊長 同 山縣栗水

步兵第二十六聯隊長 同 佐 [illegible] 正

步兵第七十二聯隊長 同 鶴見駿太郎

步兵學校教官兼研究部部員 同 石 [illegible] 祀一

山砲兵學校長 同 中井武三

陸軍省調官 騎兵大佐 飯田 [illegible]

步兵第十聯隊長 步兵大佐 中村芋之助

任少將(各通)

督府辭令

督府技師 江口 [illegible]

警務局衞生課勤務を命ず 衞生技師 旭 [illegible]

臺中州衞生技師に補す 從六位 江口 [illegible]

任督府技師 敍高等官五等

臺北 衞生技師に任す 旭 [illegible]

高等官七等を以て待遇せらる

衞生技師 江口 [illegible]

願に依り本職を免ず 以上內閣

依願免本官 督府技師 江口 [illegible]

任同府技手(十等) 督府技手 小田 [illegible]

兼任府熱帶試驗所技師(三等) 臺北帝大教授 市島吉太郎

依願免本官 督府技師 作田 [illegible]

敍 督府醫院醫長兼臺北醫專 安井 [illegible]

依願免官並に敍官

人事

督府技師 木內 [illegible] 中華民國廈門へ出張を命ず

中華民國福州に出張を命ず 督府技師 中澤 [illegible]

督府交通局技師 [illegible] 廣東、香港 [illegible]

門司市より東京、大阪、兵庫、愛知、廣島の各府縣へ出張を命ず

▲志波忠和氏(本社營業局長)一日午後零時四十八分臺北驛發列車にて赴任

講習生募集廣告

來ル四月一日當所ニ入所セシムベキ左記講習生ヲ募集ス

看護婦科第一學年　約二十五名

助產婦科第一學年　約四十名

助產婦速成科　約三十名

右志願者ハ二月二十五日ノ午前ニ所定ノ願書ヲ本所ニ到達スベキ日取ヲ以テ願書ヲ差出サレタシ、尙詳細ハ臺北醫院庶務課ニ就キ承合セラレタシ(照會ハ返信料參錢ヲ要ス)

昭和八年一月二十九日

臺北醫院看護婦助產婦講習所

◉本日より

◉櫻餅賣出し

富士屋菓子舖　臺北榮町二丁目電話六四七番

◉御願ひ

恒例に依る一月十五日より二月四日までの松井の新年お印の福引賣出しは不景氣で景品が酒の大樽一丁を始めお米の五十俵の內二十俵も殘り其外各等景品も相當に殘品があるので困つて居ります此の際籤を引いて戴きたい爲に品物はお好みの値段(金融に代へるまでの値段)におまけ致しますから是非御來店の上春の福運をお試し下さい

◉山海關事件慰問賣出し中

●大特賣

毛布、純毛シャツ、メリヤスシャツ類、半襟、帶揚、小物類

最上蒲團綿在庫品二千貫餘の持越の爲大見切致します

◉太平町內臺融和聯合會內電二七八四番松井吳服店は品調べの爲休業中の處二月一日より開店致します

臺北市榮町　電話(二)三〇五番

松井吳服店

ハフィス腕時計一月卅一日で終了

景品付特賣期限は

瑞西が誇る最新機構の優秀品

振つても落しても止らぬ新裝置

臺灣特約店　臺北市本町

盛進商行時計部

深堀大尉の靈を祀る
深堀社の祭典
三十一日盛大に擧行さる

【花蓮港電話】中央山脈横斷道路の犠牲者深堀大尉の靈を慰むべく近藤勝三郎氏によつて建立された初音の深堀社は一月三十一日深堀大尉未亡人伯子刀自の來花を得て鎭座式を行はれたが三十一日は鎭座滿一年に相當するに付近藤氏は卅日能高越えで來花三十一日同所に於いて盛大に祭典を執り行つたが近藤氏は語る「まだ正式に神社として認められぬ色々の事情があり一個人としての供物の祠として認められてゐますが能高越えは益々險を加へる有様深堀大尉の徳を時々思ひ出しました」云々

公學生から慰問
早蕨と在滿軍人へ

【高雄電話】高雄第三公學校兒童はこの程折非校長から聞いた滿洲に活躍せる派遣軍の勞苦と擧國一致奮闘に關する講話を聞いて非常に感激し幼な心にも軍國の爲に感激し自發的に小遣ひを節約し派遣軍慰問として金百圓、早蕨遺族慰問として四十圓五十錢を醵出して校長の手許に提出したので校長は三十一日市役所に到りその手續を終へた

臺南州警務部
永年皆勤者表彰

【臺南電話】臺南武徳會支部では去る十一日より三週間の寒稽古を三十一日を以つて終つたので同朝最後の稽古を挿まして七時終了式を行つた臺南支部長より今回の皆勤者劍道部六十八名柔道部五十八名に賞品が授與され尚永年皆勤者中表彰規定に基き三年のものでメダルを七年のものに銀盃のそれぞれ授與あつて閉式したが永年皆勤者は左の通りである

劍道部 十五年 石塚與七郎 十一年 佐木龜治 八年 末野廣治 七年二名、六年三名、五年四名 四年四名、三年十二名

柔道部 十一年 林清 八年 田中萬吉 七年五名、五年一名、四年四名 三年十一名

臺南州直營の牧場
著々成功の域に進む

臺南州新營郡下サビヤ社タクアン牧場は州の直營で二千百二十甲の面積を有し現在十一頭の種牛を放牧してあるが近く四十一頭を放牧する豫定である。來る四月の新年度からは六十頭の種牛を追加放牧する計畫である。之等の種牛放牧に依り十年後には二千四百七十三頭に增殖する見込である。同牧場の經營を州直營として營爲すること〻なつたのは全島中臺南州がはじめての試みで一般に注目されて

八十九歳の今日まで病氣で寐た事のない
―國吉元子刀自―

刀自は福岡縣寄田村七九番地の出生で十六歳の時同村國吉家に嫁し一男一女を擧げたが夫嘉敬氏は明治元年の會津戰役に出陣し戰死された、時に刀自年僅かに二十四歳、爾來孀婦の身を以て貧苦の中に一男一女を教養する傍ら一身を粉にして自ら田畑を耕作し讀書の途を無料で人に教へ地方の農業に貢獻した功績の大なるものを認められ村の模範として推賞されたことも數々あり村人から大いに敬慕されてゐた

刀自は右記の如く孤獨で一家の支持に努め、且も足らぬ有様であつたので六十歳になる迄、文字を知らなかつたが親戚者への文通の折など人に依頼すれば一家の秘事を他人に語らねばならぬのを苦痛として、六十歳の年から「いろは」を習ひ今は相當漢字まじりの手紙をも

自由に書き得るに至つたとの事である現在は長男國吉俊英(昨秋物故)氏水道局水路課二番地にゐるが頗る健康で老眼鏡なしに通し自分の着衣の穴をくろひや洗濯迄の家事までを遂ふといふ健康者である……刀自は法としては小食で十分を慎み……く一方で八十九年の今日まで病氣をしたことがないと

新竹市協議會
きのふで閉會

【新竹電話】新竹市協議會は午前十時より開會……に引き續き三十一日午後一時再開……地積は年限……氏から十二平方米を限度としこれを超える場合規定超過料を徴收する件、佐藤氏から十平方米とし超過料を値上げする案の修正動議が出で採決の結果佐藤氏説に贊成多く同議案に否決し……同原案附帶で漸く使用條例を可決し漁用地使用料等も水道問題その他大いに質問戰を演じ漸く八年度豫算を可決確定次で

第二號議案 新竹市稅賦課率に關する件

第三號議案 水道使用條例改正の件

第四號議案 臨時特別負擔金條例制定の件

等相當意見もあつたが結局全部を可決して午後三時半に終了市尹の挨拶、協議會總代太田氏の答辭が

臺南州下の
蓬萊米の植付熱
一二期を通じて四萬甲に達する見込み

【臺南電話】臺南州下一期米の植付は一月二十日から新營郡下を皮切として斗六、虎尾、北門、北港の各郡が植付を開始し東石郡も二十六日からこれに著手したが郡三日中には州下全部に至る狀況であるる今年の一期蓬萊米の植付は約一萬甲に達する見込みで前年同期の植付面積に比し約三千甲を增加する豫定である收穫期は來る五月下旬に走り米を出し六月上旬には一般に出廻りを見る豫定である陳に一般農家が蓬萊米の植付熱旺盛となり益々增加する見込で來る二期米の作付は三萬五千甲に達する豫想で一、二作を通じて四萬五千甲の作付面積となるが一期作付面積の割合に少いのは水利關係に原因せる結果である

和やかな
嘉義市協議會

【嘉義電話】二日目の嘉義市協議會は三十一日午前九時二十分開會……あつて閉會した

支那老鰻
本國へ追放さる

【臺南電話】臺南州警務部高等課より論旨退去を命ぜられた强者の支那人がある右は福建省福州生れの臺南市永樂町三の三四番陳子(こ)と云ひ大正十四年二月渡臺以來一定の職業もなしで全島を彷徨し酒の爲强要恐喝等惡事のある限りをつくし數年前臺南市に入り最近益々惡化し常に兇器を忍ばして當局に無人に金錢を强要するやら暴行を働き甚しきは多衆集人の面前で「もし自分の要求を拒否せば自分等は直ちに國すゐ」等の不穩言動をさへ敢てなすので其筋で檢察前記の通り同人の前身を洗ひて退去を命じた

逮捕者に警察賞

新竹州苗栗郡三叉の貨幣紙幣僞造行使犯人一味に逮捕者九名の逮捕功勞者たる苗栗郡守以下警察職員に對し三十日警務部長から金一封を贈り勞を犒つた

牧場經營せる牧場としては新營郡二ヶ所百十甲、曾文郡四ヶ所三百甲、新營郡二百八十五甲、嘉義郡小梅庄と蓬萊の二ケ所八十甲等あり牧場の經營は何れも成功しつつあるが個人の經營は從來の經過に徴すると時多く失敗に歸してゐるので當局としては個人經營失敗の原因を研究し將來の牧場助成策に資すると同時に畜產組合の如き團體に經營せしめ州直營の種牛を供給し助長する方針である

修養團講習に就て
五年振で來臺した
(上) 蓮沼門三氏は語る

私は昨年の二十二日東京を出發して僅か五日目で花咲く基隆港に上陸したのであります、五年振りで先輩同志各位に御目にかかり、國難打開の根本策を語り合ふ機會を惠まれましたことを感謝して居ります。私は出立の朝初めて淡水中学(?)校の平塚長官と御別れ申した際、「堀田君や小濱君や安武君にも深川君にも私からよく傳へておくから豫後を無理せぬやうに……」と心の溫情を賜はれる心を銘じまして國期待の萬分一にも添ひ度いと念じて居りますが、不敏の私ですからどれだけ御役に立つことを得るかと心配して居ります

◇……◇

修養團の講習會は大正十四年十月初めて臺北に試みられ全島小公學校長各位、警官幹部諸賢が渡臺的に受講されたのでありました、何しろ分ある立派な方々が淡水の海水浴場のバラツクや阿里山上の樵屋でザコ寢の苦行であり、自シヤツ、白鉢卷で裸の夜はを踊りをした、冬期の水浴や、便所の掃除やら猛烈な鍛錬の成績や規分難い清淨法、規律法を五日間も斷行腐行するのですから初日から二日目位迄は不平者もあつて困らせられたこともあります

◇……◇

されど修養の波長を合はせねば靈的神期でありますから、衣を正うして魂を淨め、靈を正うして魂の熱を禊に於て、遂に鍛錬の

◇……◇

國民踊りや國民體操を見て、低級な行事と誤る人もありますがこの低級簡潔と表現さるる行事こそ實に心眼を開きて明魂を啓發し生ける魂に生命を與ふる秘訣なのであります、語る魂、を磨きて、天照あな面白あた手伸の天岩戸開きの明るい人生を展開せしむる根本的行事であります

◇……◇

世界の宗教に於て、禊むること、祓ひすることは徹底的に行はれて居りますものの何處

を開きて魂と魂との觸れ合ひを照らし合ひが出來ず、爲めに善は高くも、成敗は正しくも、學子との和合も、隣人との和睦も出來ぬ者あるは何故でせう、神佛は相愛することを第一に求め給ふのであります、清ることも慎むことも、總局神佛の御意に叶ふ愛し得る魂に甦生したい爲めの準備に過ぎません

◇……◇

清めと慎みと自力修養によつて、受惠の波長を合せる準備が整はせられ、天の岩戸開きの行事によつて、暖く頼せる靈の心眼が開いて光を仰がねばならぬのです、いかに受惠の波長が合はせられても、受惠を入れる限りは受難が働きぬのです、恰もいかに種苗が伸びても種茁の花粉を受けねば結實せぬと同様であります

(一)に裸も敢もするのです、心身を淨むる爲めに裸も敢もするのです、罪に穢れた爲の冷水浴にあらず、荒行の爲めの便所掃除でもありません、神の啓示による勞動の行事を民衆化、時代化、形式化したもので修養團の講習會であります

輸送移管問題で
芭蕉聯合會代表
委員會大にもめる

【臺中電話】臺中青果同業組合聯合會代表委員會は三十一日午前九時から臺中州會議室で開催、各地同業組合代表者二十七名出席、臺灣州組合より岡田副組長、勝倉府から酒井局、臺中州から竹下組長、中田副組長、渡木主事等役員出席、竹下組長席長につき第一號議案昭和八年度一般會計收支豫算、第二號議案昭和八年度特別會計(輸送部)會計收支豫算、第三號議案

特別會計 (臺灣青果會社株式配當)會計收支豫算、第四號議案經費徴收方法、第五號議案昭和六年度收支決算、第六號議案芭蕉同業組合聯合會基金(?)規程、第七號議案聯合會より聯合に關する件を附議、第一號議案では山本、張清標、李江和、江廷傳その他諸氏何れも强硬な態度にて聯合會の經費節減を要し第二號議案中輸送部經費問題で林俊國氏らし山本氏同議案に關聯して依然輸送權を青果會社に移管するや否やにつき重大問題を發せんとしたが竹下議長は議題外の問題であるからと之に對しては如何と迫り山本氏も之を承諾したので更に第三號議案以下第六號議案迄異議なく原案可決、第六號議案は一萬千圓で原案可決確定、引續いて

一、滿蒙地方との取引に關する件
二、大連青果との輸送契約の件
三、荷役ひに關する件
四、船運賃鐵道運賃値下げに關する件

四件を渡木主事より從來の經過及び青果聯合會のとるべき態度方針について說明

郵商船側の誠意を望む
諒解を求め結々經過

輸送移管問題
外の輸送移管問題に入る

先づ竹下議長から輸送移管について三十日臺中州同業組合聯合會に

鹽水街協議會

臺南州新營郡鹽水街第二十四回協議會は去る三十日午前十時半より鹽水街役場樓上に於いて開會、伊東街長より昭和八年度豫算編成方針、諮詢事項第一號議案より第十號議案迄を逐次附議し六號議案遂次審議に附議せしめ後二時終了した

(二十一日)に於ける中田副組長の説明を極めて詳細に述べた後山本岩吉氏生産者の利益の點から見ても現狀維持を希望する、若し總督府側で生産者の利益を無視した移管を行へば其結果は甚しく重大なものがあらうと移管反對の第一聲を揚げたが之に對し山本嘉太郎氏聯合會は官廳の監督下に……非常識な仕事をしてゐる寧ろ檢查監督の如きは

生産者は享受してゐるとて現在會社たる青果會社に委かした方がよいと山本氏の説を反駁之に對し後藤市氏青果會社に檢查監督をやらせてゐた當時と聯合會でやつてゐる今日の狀態に見るも移管には絶對反對だ當時青果會社で檢查手數料十錢を徴してゐたが聯合會では今日では僅か六錢となり……

小作米品評會

臺中州能高郡埔里街農事組合聯合會は鹽水街主……第二回小作米品評會を開催……

に小作米品評會を開催中の所二十九日午前九時より自宅で授賞式を擧行……

高雄市の新計畫
海外へ視察員を派遣

【高雄電話】高雄市では八年度豫算に新たに海外視察費四千八百圓を計上し南洋方面に南洋視察團一組を編成して視察せしむる事となつたが視察方面の視察員は商工會議員三名、市協議員四名、市役所職員一名、新聞記者一名よりなるもので四月初旬出發の豫定で南洋視察旅費は四名でこの分の出發期は未定である

高雄高女音樂會

【高雄電話】高雄高等女學校校友會主催にて二月五日午前九時よりバザー竝に音樂會を開催するがバザーでは學校生徒製作品手藝品を陳列し希望者には實費で讓つて同當日は臨時食堂を設けて生徒が拵へた折詰

肺炎で死んだ者を
喧嘩で死んだと
―訴へ出づ―

【屏東電話】屏東公學校三年生蔡粗(?)爹(こは)マラリヤに罹つて南洋醫院の診察をうけてゐる中肺炎を併發して三十日午後三時遂死亡した所が當父は子供可愛さの餘りからたまへ事情當日の二十八日頃蔡(もや五年生二、三名と喧嘩したそれが死因だと訴へ出たので其筋で事實を取調べることとなつたが屏東醫院枯佐博士は解剖の要はないとの意見であり警察局も亦

その要なしとなつたので當父に私寒へ證明ひのないやうに懇し右につき枯佐醫長は語る

三十日夕方醫院司法主任が見えてこの話がありましたが何等證はしい所がなく人格者である伊江醫師が診斷に肺炎と診斷したものを更に解剖する要もあるまいといふことになつたのです當父は親子の情にかられて悲しみの場句人騷がせをしたものである

牛、豚、鶏を内地から購入

内地へ出張中の今村技手は二十八日福岡したが州及州畜產會社に民間から委嘱されたバークシヤ種豚を立川から五頭、福岡から三十頭、名古屋から名古屋種百六十三羽、東京からロードアイランド百十八羽、白色レグホン六羽、山口縣から肉牛デボン一頭を購入して來た、牛は後龍庄からの注文である、が同庄は月々六十頭を北市場に供給して居り之が改良を計る必要上種牛として購入したもので ある

新竹州の廣葉杉造林

新竹州林業週間中の一行事として造林地現地品評會を行ふ、林業技術員、指導員の作業を査定して頂くため監査を行つてゐるが州下の林業は年年發展の域にあり就中廣葉杉の如き千餘甲の造林地があり然も之等の内には州が廣葉杉造林の奨勵を施行する以前から植十甲の植林を為したものなどありその先見の明には敬服の外なく然も成績極めて良好で造林家の範とするに足るものがある

教育研究會

【高雄電話】嘉義郡では四日午前九時より新巷公學校講堂に於て郡下各學校の教育研究、學校農業實習、學校職員現地品評會を催し午後一時より右の授賞式を擧行すると

賭博檢擧

【同公三十一日發電】澎湖廳では正月に際して馬公支廳では本島人多數賭博を檢擧し目下取調べに忙殺されて居るが世の不況を他處にこれだけは依然として盛況がよい

借金の言譯に
强盜の屆出

去る二十二日新竹州苗栗郡苑裡公學校附近に於て三名の强盜に現金四十五圓を强奪されたと屆け出た大甲郡街水南(?)一〇〇王德(?)「こに對し取調べの結果不審な點があり實地檢證したが附近の山野に逃げ込んだと云ふのに足跡がないと云ふ事等をつきつけられ流石强情な彼も遂に大甲の遊廓で資本金三十圓と人から借りた二十圓を使ひ借金の口實に家族を誤魔化す爲の狂言であつた事を自白した

部落民七、八名が
警官を包圍亂打す

【屏東電話】屏東郡加納埔派出所山口、郡部巡查は廿九日夜管内を巡回中賭博の一團を突止め檢擧せんとした所部落民七、八名で巡查を包圍毆打して逃走を圖つたが頑敢な同巡查は打撲傷にひるまず捨内の某二名を逮捕現場から引致した事件は重大なる取扱で祈ます公務執行妨害で關係者は嚴しく取調べることとなり三十一日宮城司法主任は現場の檢證をした

發見すべき所があるので目下關係者を拘留して取調べ中である

警官毆打事件
無智と判明

【臺南電話】既報臺南州北門郡將軍庄警察官吏派出所巡查毆打事件に關し臺南法院檢察局の目吉した加害者及び臺南州檢察官が取調べの結果事件の原因については既に……部落民全部の頑迷にあるが本人等の無知を知るに及び……

警官を寢室に監禁
眞相を目下取調べ中

新竹州苗栗郡出派出所巡查は去る二十八日の夜……所管内の某家に賭博犯人……て毆打されたとの事で該管司法主任が急行し取調べ……

臺銀券僞造犯人
一味送局さる

臺中州彰化街の石某と云ふ者部公館庄の黄仁某と通謀臺中州彰化郡茄苳脚の某外二名と共謀、南和の山腹で二十圓の臺銀券十枚(何れも偽造)を印刷、發行しかけた罪で……取調べの結果一味の犯罪行爲を自白したので三十日一件記錄と共に檢察局に身柄を送つた偽造十圓券は顔色白く全面的に不明瞭

市に成る
屏東の人口

屏東街の昭和七年末現在戸數八千百十四戸、人口三萬七千四百十七人でこれを前年の昭和六年末現在に比すると百八十六戸、千三百九十八人を增加し前年の增加の趨勢を辿つて居るので並三四年後には八千戸、四萬人に達すべく豫測される

金山公學藝會

臺北州基隆郡金山公學校では二十八日午前九時より公學校講堂に於て兒童學藝會を開催、舞踊、合唱、談話、唱歌等三十番のプログラムが演出され盛會裡に午後一時頃に散會した

卓蘭物產總會

新竹州卓蘭物產販賣利用組合の第九回通常總會は二十三日午前十時半から開會出席組合員三百八十名、新旗組合長の挨拶があつて議案十九件を付議したが七年度は前年度に比し再擔の豫想額は頗る減少、業績が思はしくなかつたので之が挽回策と業務刷新に就て熱心に協議が交換された又同組合出資額も二十二日總會を開催したが五百二十六名と全數出席率頗も年々上り組合員はよく役員を信賴して共存同榮の實を見せてゐた

にせ蕃產品
一味送局さる

【高雄電話】高雄市堀江町王廣(?)こ頭は山部六龜蕃童(?)の外四名と共謀し……

久振の好天氣

【馬公三十一日發電】本年澎湖地方は近年にない時化續きで例の定期船の缺航續きも遂時なく見せられる狀況であつたが去る二十八日早朝から勝者の合同講話が行つた翌二十九日より天候一變して久し振りに日光を仰ぎ見ることが出來た

江口技師退職

臺中州衛生課技師江口氏は本年上の都合で三十一日附退職し不日内地へ歸還することになつてゐるが後任には警務局衛生課の防疫係加須屋氏が技師に任命され四日赴任することになつてゐる、加氏の後任には臺北帝國大學出身の杉田學士

加藤事務官出張

總督府文教局加藤事務官、伊藤師氏は四日より十日間の豫定で東臺灣及び高雄州下の高砂族教育事務の視察を兼ね傍ら講演を爲すと

賭博陋習矯正

臺中州大甲郡大甲分室では新正月一日(二十六日)から三日間本島人の陋習を矯正するため賭博の檢擧を行つたが、總件數二十三件、百五十名に達し罰金總額は金百圓から科料五圓まで各々處分された

學藝會

新竹州中壢郡觀音公學校主催の兒童學藝會を左記の日割を以て開催することとなつた

△一月三十日白沙屯△一月三十一日坡寮△二月一日三座屋△二月二日大園△二月三日新坡△二月六日觀音

青島入港

【高雄電話】海軍特務艦青島は敷水艦艦の爲三十一日朝高雄に入港したが艦長森口中佐は挨拶の爲州廳、市役所を訪問した、尚同艦乘組員は半舷上陸の上市内を見學したが一日午後五時佐世保に向け出港した

帝糖各工場
歩留好調

【臺南電話】帝糖臺灣第一工場及び臺子工場は二十一日より壓搾開始、臺南第二工場は一月十五日より壓搾を開始したが何れも好成績で平均歩留は第一工場一割六分二厘八毛、第二工場一割六分五厘四毛、臺子工場一割四分五厘七毛である尚新竹南工場は來月一日より壓

一夜講習會

臺北州文山郡教化聯合會では此度來臺中の修養團本部理事木勢八氏を講師として三十一日午後三時から翌二月一日午前七時まで深坑庄指南宮を會場にして一夜修養講習を

芭蕉容器講習會

屏東街主催の同街蕉農の芭蕉容器講習會は五十日間の練習を終へ三十一日午後四時終了式を擧げたが講習員は三十名である

會を開催した

早蕨査問會議
近く馬公で開催

【馬公三十一日發電】近く馬公要港部に於て早蕨遭難事件に對する査問會が開かれる模様であるが其の内容等については今尚發表の時期にあらずと馬公要港部では發表を秘して居る

潮州五塊寮溪に
九萬圓で架橋に決定

高雄州潮州庄五塊寮溪に新年度より工費約九萬餘圓で架橋工事が起工されるが工費の四分の一を關係地方民の負擔とし潮州庄一萬千餘圓、竹田庄七千餘圓、內埔庄三千餘圓で同工事は多年の懸案であり從來潮州郡竹田庄の兩地方は全く不能になり同地方農民の大宗である米の搬出等を阻まれ一般に悩まされて居ただけ本工事は地方民に歡び迎へられ二十七日潮州庄其他二庄共負擔金を協議會で夫々可決した

本島人大工を使つて禁止物に模倣した豚鍍品を製作せしめ一般に頒布し更に臨の上で賣らして一兒豚輸品の如く裝ひ州下一圓に賣却したその價格は七百餘圓に上りたまされた被害者の中には知名の人もある犯人は全部檢擧されこの程身柄は臺南に押送された

臺南州警察會議

【臺南電話】臺南州警察會議は來る二月七、八の兩日臺南州會議室に開催されることとなり目下諮問事項其他準備中である

野菜類集散狀況
臺南西市場

臺南西市場に於る昭和七年中の青物類集散狀態はその取扱高が逐年增加の傾向を辿つてゐる、即ち昭和五年中の取扱高十五萬九千二百十九圓七十五錢、六年中の十五萬四千五百二十三圓五十三錢、七年中の十八萬五千五百四十九圓十三錢を示したから本年は二十萬圓近くの取扱ひ高に達するであらうと豫想されてゐる、青物の市場手數料は魚類に比し割安の五分で七年中の手數料八千七百十圓餘である、七年中の入荷狀態を見ると左の通りで臺南市が最も多く次いで臺中臺北、高雄、內地の順を示してゐる

入荷地方別

臺北州	五四六四、七七圓
新竹州	二六八九、七四
臺中州	一五三五七、九七
臺南州	六三〇四七、五一
臺南市	七三二四四、六四
高雄州	二七三七五、一五
內地	一〇四六九、三四
計	一八五五四九、一三

又消化狀態即ち出荷狀態を見ると臺南州下から西市場各仕向の四千九百八十九圓六十圓を差引いた殘高は全部地元の臺南市内で消化されたのである、種類別から見ると大根一〇、六二〇圓、ネギ七、四九八圓、白菜七、六七四圓、甘藷五、六五五圓、胡瓜一二、五八六圓、冬筍五、六六〇圓、株菊一九、〇二九圓、茄子四、六一四圓、玉蜀四、八三五圓、里芋四、八三三圓、牛蒡三、四五二圓、白菜四、四〇一圓、等である

六ケ所で泥棒

【臺南電話】臺南北門町四ノ一四一御料一號王寶(こ)は昨年十二月中から西市場内東門町吉外九ケ所で時計其他價格百餘圓を竊取し臺南署で逮捕、臺南北部署に收容されて二十八日一件書類と共に臺南地方法院臺南支部に送致された

鐵板で大怪我

【高雄電話】高雄市北野町一丁目吉力平安(こ)は三十日午前十一時頃市内新濱町昭和鐵工所でジャツキ夫井鐵板取附作業に從事中足場の鐵材が墜落し右大腿骨折、右腕部骨折、頭部等に治療二ケ月の重傷を負ひ愛生醫院に收容された

撲滅策の豫定

竹新

▲火災 二十九日午前一時四十分保甲聯合の共同浴場から出火大事に至らんとしたが屋根の一部を燒いただけで消止めた

▲南報社名異動 臺南新報竹南新任記者竹林文朋氏と昇遷…在千葉醫師氏は入れ替へとなつた

▲島田氏來新 州新竹州技師であつた臺北州農會勤務島田警市氏は二十八日來新州苗栗畜產部で打合せを爲し相協助事業をすでに臺灣神社に記念植樹した木盛種を見て歸つた

▲新親家 政所市尹は三十日午後六時から州郡其他關係者三十餘名を永久に招じ聚親慰勞會を張つた

▲農產品評會 新竹郡新埔公學校にては二日午前十時から農產品評會を開催し三日は教員竝及び兒童會を開催すると

ラヂオ欄

今日の番組 J・F・A・K 二月一日（水）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答（犬の尾を切るか否及びその方法△蓬萊米とコロトン米
【一〇・一〇】家庭料理獻立　臺北女子高等學院原田ふみ子放送△豚肉カレー・シチュー△果物おろし和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市內卸相場、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報、氣象

晝間の部

通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）獨唱一、哀れな少女（フオスター作曲、大和田愛羅作詞）二、天使のセレナード（ブラーガ作曲、前田三男譯詞）三浦環三、ラ・パロマ（イラディエール作曲、妹尾幸陽譯詞）四、プリンセシータ（パロメロ作詞、パディラ作曲）內本實、五、落し文（高安月郊作詞、弘田龍太郎作曲）六、み空いらかのへ（レナルドアン作曲、佐藤美子譯詞）佐藤美子、七、黑シヤツの歌（前田三男譯詞、八、マリア・マリ（カプア作曲、妹尾幸陽譯詞）川崎豐
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）未定
【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二
【五・二五】英語講座（東京）初等科第七課岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北、齊唱と合唱、兒童劇臺北市壽小學校兒童一、齊唱『つばめ』『背竹』（二女）二、齊唱『かもめ』『蛙』（三女）三、齊唱『おせんたく』『兵隊さん』（一女）四、合唱『夜の歌』『月は出でぬ』（六女）五、齊唱『あわて床屋』『ザクザクザク砂山』（二男）六、合唱『荒城の月』『子守』（六女）七、齊唱『これぞ臺灣』『木がくれの歌』（四男女）八、合唱『他郷の月』『たんぽぽ』（六女）九、兒童劇『羽衣』（三男女）十、齊唱『臺北市民歌』（五女）
【七・〇〇】ラヂオ・ドラマ（東京）『人か鬼か』（中村吉藏作）井上正夫外
【七・五〇】連續浪花節（東京）河內山（第一席）木村重友
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】ピアノ三重奏（臺北）一、船唄（チャイコフスキー作曲）（チェロ獨奏）二、ステファニーのガボット（チブルカ作曲）三、主題と變奏曲（ザメクニック作曲）四、研師の歌、作品三九の二三、チヤイコフスキー作曲）五、ポーランド舞曲（ザメクニック作曲）ヴァイオリン林澄涵、チェロ張水塗、ピアノ衛藤高
【八・五五】臺灣音樂　北京小調『小放牛』一幕演唱全斤、得發外三名、伴奏同志音樂會員
【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南放送局ニュース（臺南のみ）公示並告知事項（明日のプログラム發表）

娛樂放送の雙璧！

此の脚本に此の俳優

ラヂオ・ドラマ『人か鬼か』【夜七時】東京　―中村吉藏作―　井上正夫と其一黨

おすきや坊主『河內山』を語る【夜七・五〇】東京　木村重友師　連續浪花節の第一日

久し振りに新派劇の雄井上正夫氏が、その一黨と共にマイクの前に立つ、出し物は井上氏には最も適した中村吉藏氏のものである、まだ配役等については東京から通知に接しない

×　×

待望久しかりし木村重友師の連續放送、浪花節ファンの聽きのがせないもの、殊に出しものは、重友師得意中の得意、極め付の河內山、今晚がその第一席

室內樂の地元放送【夜8時31分】

四曲目の外國船唄　ピアノ三重奏

ヴァイオリン　林澄涵
チエロ　張水塗
ピアノ　衛藤高

一、船唄（チャイコフスキー作曲）此の曲は張水塗氏のチエロ獨奏である。チャイコフスキーが一年十二ヶ月に割り當て十二の小品を作つた內の六月の分である
二、ステフアニーのガヴオツト（チブルカ作曲）作曲者チブルカはオーストリアの人十九世紀の人で主として舞踏曲を作つた人である。此のガヴオツトは極めて上品な小品
三、主題と變奏曲（ザメクニツク作曲）ザメクニックはアメリカに居る通俗作曲家、一つの主題を基にして、それにいろいろ面白く變奏曲をつけたものである
四、研ぎ師の唄（チャイコフスキー作曲）チャイコフスキーの作品三九番の內第二十四番、シユーマンの様式に據つた簡易なピアノ曲二十四を纏めた『子供のアルバム』の中の一曲である
五、ポーランド舞曲（ザメクニック作曲）ポーランド風の極めて輕快な舞踏曲である

南歐の情熱を讃へるボーカリストの權威

晝間娛樂時間（零時二〇分レコード演奏）

▲獨唱
一、哀れな少女　フオスター作曲　大和田愛羅作詞　三浦環
ポリス・ラス氏がヴアイオリンの助奏をつけ、山田耕作氏がオルガンで伴奏してゐる。吹きまくる風に捉り憐む窓に悩む哀れな少女をうたつたもの
二、天使のセレナード　ブラーガ作曲　前田三男作詞　三浦環
これも山田氏の伴奏にラス氏の助奏付きで、少女の聖き夢をうたつた敬虔な氣分に滿ちたもの
三、ラ・パロマ　イラディエール作曲　妹尾幸陽譯詞　內本實
伊太利歸りの新進テナーのうた、曲はスペインの最も有名な民謠で愛らしい小娘をうたひ愁をうたつたもの
四、プリンセシータ　パロメロ作詞　パディラ作曲　內本實
これもスペインの民謠で、內本氏の鮮かな歌ひ振りが偲び得る、伴奏はこれも新興作曲者の宅孝二氏がピアノで受持つてゐる
五、落し文　高安月郊作詞　弘田龍太郎作曲　佐藤美子
日本的な歌曲ながらも、ペリ國立歌劇場の指揮者であるアンリ・ビユッセ氏が編曲して、伴奏を指揮してゐる
六、み空いらかのへ　レナルドアン作曲　佐藤美子譯詞　佐藤美子
フランスの森き香り豐かな歌曲である
七、黑シヤツの歌　前田三男譯詞　川崎豐
伊太利のファシストの愛國歌を飜譯したるもので、それを伊太利歸りの川崎氏が美しいテナーでうたつたものである
八、マリア・マリ　カプア作曲　妹尾幸陽譯詞　川崎豐
これは伊太利ナポリの民謠、最もよく知られた小夜曲、川崎氏得意の小曲である

臺灣音樂（臺北）夜八時五十五分

北京小調『小放手』一幕
演唱　全斤　得發　外三名
伴奏　同志音樂會員

臺北壽小學校兒童懸命の齊唱と兒童劇　夜6時・

今晚のおちいさい方のお時間は、壽小學校の兒童の方々が齊唱、合唱、それに兒童劇を次の通り放送されます、指揮される先生方は小原、勝井、新居、成富、迫田の各先生です
一、齊唱『つばめ』『背竹』（二女）二、齊唱『かもめ』『蛙』（三女）三、齊唱『おせんたく』『兵隊さん』（一女）四、合唱『夜の歌』『月は出でぬ』（六女）五、齊唱『あわて床屋』『ザクザクザク砂山』（二男）六、合唱『荒城の月』『子守』（六女）七、齊唱『これぞ臺灣』『木がくれの歌』（四男女）八、合唱『他郷の月』『たんぽぽ』（六女）九、兒童劇『羽衣』（三男女）十、齊唱『臺北市民歌』（五女）

銃殺を見る（上）

支那の話　◇……須井一……◇

濟南事件の

直後私は山東省滄口といふ町に四五日滯在した事がある。私はこの町で始めて銃殺を見た。[illegible]

そして大洋二枚で事件を片づけやうとした。すると死んだ男の工場の仲間が憤慨した。結果始めて小さいながらも反×××的な

ストライキ

が起る事となつた。が、勞働者に對する時には××軍隊も支那の軍隊も一致する。もとより勞働者達はこの兩國軍の協力の前に慘々まけた上、指導者孔得貴をはじめ三十餘人の同志を北伐軍の手に捕へられてしまつた。すぐ×××からすべて銃殺せよといふ要求が北伐軍へ屆いたが、國民軍ではさすがにためらつてゐるといふ話だつた。それが愈々孔だけを銃殺する事になつた時、丁度私も滄口に居合はせたのである。もちろん××の旋だつたので

私は滄口へ

潛入すると同志李の隱れ家に閉ぢこもつたきり決して外へは顏もださなかつた。が、この時だけは李の危ぶむのも構はずに私は見に出かけた。かげながら中國の同志の最期に立會ひたいとか、外國軍隊と戰つた自國の青年がしかも自國の軍隊に銃殺されるのを見て一體町の民衆はどんな風に憤激するだらうかとか、色々に私は理窟をいつたが、要するに銃殺その物に異常な

興味を持つ

たのは事實である。滄口は一本路をはさんで兩側にやうに長い田舍町である。當日私はすつかり支那人に變裝して李と共に裏街を通つて行つた。大陸の初夏の太陽はこげるやうに暑く低い土の家や崩れた土べいの裏に小腸を上げる影とてはなかつた。何か物の腐つた臭と、おびただしい奇ばへとが行つても行つても赤土の街上に付まとうてゐた。刑場と決まつてゐた街はづれのむきだしの廣場には

見物に來た

民衆で一ぱいだつた。大抵の者はあの支那特有のダン袋をはき、上衣に綿入のチヤンチヤンコを著てゐた。もちろん裸の上にだ。が驚いた事にはそれらの群集の上には銃殺の場へ來てゐるといふ緊張も悲哀も見出せなかつた。のん氣さうに地へすわつて長ギセルをくゆらしてゐる者や立つてポカンと晴れた空を眺めてゐる者や——さういへばあの恐ろしい日照りに何か臭いスープのやうな食物をうる露店私共はお互ひに

石の如く默

りこくつて群衆の中へ割込んで行つた。特に李の眼は恐ろしい程輝く光つてゐた。銃殺される孔得貴は日頃彼がかけから指導してゐた若い同志だつた。その愛する同志がいま裏切者國民軍の手で殺されやうとしてゐるのだ。彼としてはもちろん身をきられる以上に辛かつたであらうと思はれる。暫らくすると町の出口にあたつて自動車の警笛が聞えて來た。

萬なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢　其他一回 壹圓七拾錢　匿名 倍額

寫眞技師助手要入用　廿五才迄
貸事務室（電話三一八）本町一丁目
恩給ドコよりも一番安く利分お手輕に即座に立替

呼吸器にキセンタ散
セキは一回毎に疲勞し、病者は急激に衰弱する
故に速にキセンタを服用して早期に治療せられよ。キセンタは氣管、肋膜、喘息、百日咳に殊に著しき効力を有す
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 各藥店にあり

蟲下し
マクニン錠　副作用なく安全に排蟲　三十錢 七十五錢 一圓三十五錢
一家の健康は永遠の春だ 花に鼠の蝕虫をわかすな
日本はマクニンデー
お子達には菓子 マクニンゼリ　二十錢 五十錢 一圓 二圓
小冊子『恐ろしい蛔虫』お申越次第進呈

M―127
大阪道修町 藤澤友吉商店

月經
醫學博士八木先生 婦人科院長緒方先生 御推薦 有効證明
眞生園
月やくの御手當は……
一日一錢も掛からない、あれこれと迷ふ方は禁物です。それには永い間の經驗から信用を得て居ります本園の藥を、おすゝめいたします。これは服み易い錠劑で、安心して用ゐる事が出來ます。
御手紙下されば詳しい説明書を差上げます又御急ぎの方は送料切手三十錢お送りになれば直に實物を御送り致します。
本舖 京都市山ノ內 眞生園

外務員募集
日本勸業銀行債券賣出事務
前科ナク官吏又は土地ニ相當資産信用アル二十五歳以上ノ有要者
月收金八十圓支給
一月三十日迄　福岡郵便局私書函三七號受付

學生募集
大阪齒科醫學專門學校
◎出願期日 自二月一日至三月二十日 ◎文部大臣指定 ◎卒業後無試驗開業 ◎大阪齒科醫學士
◎學則、志願心得郵券二錢 ◎電話枚方一四三番
◎大阪府北河內郡枚野村坂（京阪電鐵牧野驛前東南二丁）

岡山縣高梁高等技藝女學校 募集
●高女二年二ケ年 ●高女卒一ケ年
小學校裁縫正教員無試驗檢定の特典あり
●詳細規則書郵券封入申込

岡山縣高梁女子正教員養成講習會
募集●正教員八〇名　滿切　規則書郵券封入申込

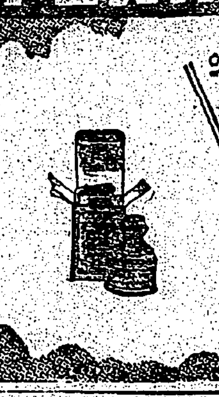
岡山縣高梁商業學校
募集 ●五ケ年制第一、二學年各五十名 ●支那科滿洲進出最適 ●詳細規則書郵券封入申込

クラブ白粉
春は花から……
美はクラブから

"いつまでもお若く…
いつまでもお美しく"
33年の全女性にさゝぐる
クラブ白粉の花言葉です
シックな肌色・スマートな水色
モダンな桃色・ノーブルな白色

叔父サマ
オ寫眞ヲアリガタウ。オヂィサマ
オバアサマモ皆サマガ、若ク撮レテ
ヰルノデ、ヤハリどりこのヲ飲ンデヰル
カラダト、ウワサシテヰマス。コチラデモ
去年ハ朝バン毎日飲ンデヰマシタカラ
ダレモ病気ヲセズ、ミナトテモ元気
デス。今年モ オイシイどりこのハ
ツヾケテ飲ムコトニ シマス。
D.33

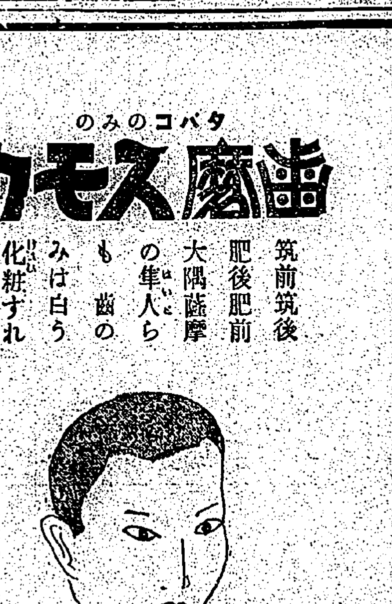
●頭痛にノーシン●


POPLAR INK
ポプラ・インク
學生に!! 新人に!!

新鮮優良
森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績
笑顔百點！
健康滿點！

名實並び高き
ナショナル乾電池

タバコのみの
齒磨スモカ
筑前筑後
肥後肥前
大隅薩摩の隼人らも
齒のみは白う化粧すれ

標準化粧品 藥店にあり 定價三十五錢

聯盟問題成行と我財界
最惡の場合到つても何ら痛痒を感ぜず
又その實現には到らぬ模樣

【大阪三十一日發本社特電】我財界人は國際聯盟の惡化に對し日本政府の對策を支持し確乎たる態度を要望して居り、最惡の場合は第十六條の經濟封鎖を適用されることになるわけであるが、一般の觀測では聯盟も果してその勇氣があるか否か大いに疑問とされてゐる、又假へその適用となつても、日本は既に歐米金融市場に於てそれらの國々の經濟的恐慌によつて極度に不便を受けて來てゐるため、金融上それ以上惡化しやうがなく、貿易に於ても英國オツタワ會議を初め佛國の爲替、關稅等既に關稅障壁で強度の障壁を築きつつあり、海運界に於ても自國船主義を盛んにし此の上運賃安の日本船を強いて配船するとも思へず、まして米國が自國產業の陶器生產者の輸出を忍んでまで、日本綿絲のボイコツトをなし得るとも思へず、更に米國、印度の棉花、濠洲の羊毛を日本が買付けない場合は日本より寧ろこれらの國の打擊の方が大きく、日本が既に經濟に於て食糧に於て非常時對策を進めてゐる事實は、列國も認めてゐる所で、此の上平和團體たる聯盟が進んで世界平和を破壞するやうな行爲をなすとも思へず、今次蓬萊米市場に於て日本公債相場が安定してゐる事實を見れば聯盟の決意も想像し得るものがあると云はれてゐる

昨冬の安値に「還元した丸糯」
買氣がつけば反撥せん
聯盟の成行を重視する

聯盟不安の人氣に蔽はれ株式安に連れ期米は連日ヂリ貧を辿り三十一日は當限先限二十四圓十四錢と更に新安値を出した、新舊穀目で更に期近の稍割安が見越されてゐるが聯盟の危機が英國の斡旋不成立宣言に反對してゐる點から和協の望みが多くなれば株式も期米も下げ止るべく若し絕望となれば期米は安値まで突込むか判らない、一日の新市發會後は相當波が荒くはないかとみられてゐる、本島米も三十一日は丸糯當限七圓〇七錢、蓬萊當限七圓五十錢まで崩落したが之は利喰以外に買人がないから下げたまでで若し賣が止つて買氣がつけば反撥する潛勢力を持つてゐる、丸糯としては十一月より十二月にかけて急騰しただけは完全に剝げて元の安値に還元したのは餘りにも賣過ぎ買氣全く離散した形ちであるが、唯だ例年二月末乃至三月に出るべき安値が聯盟不安の爲めに先走つて一月末に出てしまつたことは多少考慮を要する點で、昨年十月の安値神の六圓九十錢、食の六圓六十錢に行々圓を合すことがあるにしても二月中一度は大戾りがあるといふ望みが置けないこともなく蓬萊米とても期米の二十四圓と四圓替の百二十圓、神の八圓以下は賣降地乏しく察る買下りに妙味多しと云はれてゐるだけに期米が底を入れたとなれば先走つて反撥するのでないかといふ觀測も行はれてゐる

自產自給を目指す
黃色種葉煙草栽培
專賣局の五ヶ年計畫成る
堤煙草課長談

最近卷煙草シヤスミンの原料たる黃色種は兩切ものの調る香喫を帶ぶるに伸れ昭和七年度に於て其の消費は約五十五萬斤に達したが、其の內島產の分卅二、三萬斤で差引き廿二、三萬斤は米國から輸入したもので、其の金額も爲替關係の爲めに四十餘萬圓に達した、然るに輓近兩切の需要額に高まつて來て五年後の昭和十二年度には約六十萬斤の生產をせねばならず、之には原料百二十萬斤を必要とするが若しその島內生產額を現狀に止むるものとせば少くとも四十萬斤は米國より入れねばならず、之が爲約八十萬圓を同國へ支拂はねばならない、若し之を島產に代ふることが出來れば葉煙草賠償金を入れ二十萬圓の費用で足りる、然るに現在花蓮港廳下其の他の黃色種植付面積は合計二百甲であるが、百二十萬斤を得る爲めには七百甲の耕作地を必要とするので、今回黃色種栽培五年計畫を立て、國產獎勵と島內の自產自給の目標に邁進することとした、黃色種の耕作は色と匂ひと味を保有せしむる爲めに特殊技術と設備が必要で施肥に於ても多過ぎては色が惡くなり、少な過ぎれば特有の味が出なくなるやうなことで劍る細心の注意を要すると共に、乾燥は支那種と違つて天日に依らず火力乾燥を必要とするので之が爲には近代式乾燥室を造らねばならず、その費用の如きも一室に五百圓を要するので農民の負擔としては重きに過ぎ之に補助せねばならないがそれも入れて五年計畫の全部として三、四十萬圓で出來る樣になつて居る依て先づ耕地の擴張を計る爲め昨夏から秋へかけて適地調査を爲した結果、東部は勿論西部屏東方面にも適地が多々ある事を發見したので八年度より着々耕地の擴張に從事し五年後に於ては立派に自產自給の域に到達し得るやう計畫を進めて居る

取引手引
滿洲人の商業慣習 (六)
新京本社通信員　大野生

穀物取引の諸慣習 滿洲に於ける穀物取引は大別して現物取引と先物取引の二種に分割することが出來る

現品取引 は賣買の契約成立と同時に現品を引渡すものであり、又先物取引は一月又は二月、三月の後に先物を契約し、期限の到來を待つて受授をするもので、兩者共滿洲各地に於て活潑に行はれてゐるのである。水運に依つて來集する貨物のことを河再と稱へ汽車によるものを火再と稱されてゐる。貨物は輸出の大宗たる大豆を始め、これを火再豆、河再豆と呼ばれる、河再豆の取引の最も盛なるは營口であり、安東縣、鐵嶺、通江口之れに次ぐ

元來營口 は輸入する雜貨其他の貨物を多く水運によつて遼河沿岸の各地に輸入分配し、其の復航として低廉なる賃銀に依る大豆其他の雜穀類を運搬し、又遼河上流沿岸各地よりは、大豆雜穀類の復航として雜貨其他の貨物を逆搬し之れを各地へ分配して需給の媒介を行つてゐたのであつた然るに南滿洲鐵道の新設と大連市場の開設は、鞏久なる此等の取引より運賃高くとも迅速に資金の回收し得らる鐵道に依る運搬に改變せしめたのである。爲めに遼河を數萬艘の上下せる船舶は、數千艘に減少し更に衰亡の止むなき趨勢を見せてゐる

河再豆は 多量の水分を含んでゐるので、一般のものに比して多少品質が劣等である。其は第一に長き河運中に雨にうたれて自然的に水分を含むのと第二に運送人が船中に於て數量を增加する爲め故意に撒水する惡手段に依るものと二つの原因を有するものである、從つて其の價格も他の大豆に比して幾分低廉でなければならぬ。河再豆に撒水して大豆を增加せしめる時は、平均して五十石に一石の增加があると傳へられてゐるが尚ほ、其の外に撒水の外賣買契約成立後船中に於て見本と異なつた粗惡な品と交換し、貨客に對し劣等品を供給する場合もある

其他需要 の關係、價格の高低等の理由から種々なる口實の下に賣買成立後、賣買兩者間に受渡を拒絕することが往々あるのである。河再豆を運送する船主を操縱せんとするものは遼河沿岸に於ては、所謂信局(糧棧兩門)に出願し、各店は其の店の一種の鑑札交付を受ける。この店票には二種類あつて、第一のものは店票下付の條件として銀一千二百元を納付するものであり、店票の表面には官許一律を通ずる文字があり、其の賣買する貨物は總て該官帖を以つて計算し其の賃銀は皆に報告して納稅の手段を有するものであり、第二のものは

店票下付 (營口、鐵嶺)八百元を納付し賣買し貨物一切其の土地の官帖を以つて計算する[illegible]……其の場合には斗稅局に納出[illegible]

のである、開店後は客の依賴に應じて船舶の雇入れ、貨物の積込、揚卸及び貨物の紹介、納稅手續、其他一切の事項を代弁し、貨物の紛失損害ある時は、船店は荷主に對し之が辨償の責に任ずるものであるが、船主は之れを漸次種々なる方法の下に商次船主に貸借せしめる故、船主と船店との契約は密接、遼河の

解氷期に 至つて船主より船店に通報し、確實なる保證人を立てて共に行ふを慣習となつてゐる、船主は運送の場合、雜穀類又は輸出入貨物の託貿、或ひは運送貸銀を受くるのであるが、之れは當價概方の船客に大いに便益がなかつたのである。船舶は殆どが、自己が所有して運送に從事するものと、又は船舶を所有して他に貸付するものとの三種類である。何れも前述せる船主の手を離出せざるものではないのである

二期米移出累計
蓬萊遂に百萬袋突破

既報の如く二期蓬萊米はインフレ景氣に煽られて相場に出過ぎたため年內まつてからは大口入荷殆どなく取引も從て閑散を極めて居るが三十日現在の移出二期米累計は

丸糯米	一、七七六、二二九袋
蓬萊米	一、〇〇二、五三八
在來米	一三三、三三一
長糯米	一〇〇、五四六

を示し二期蓬萊の移出は愈百萬袋を突破するに至つた、尚ほ前報以後の其後移出米を示せば

△京城丸(二十四日出帆) 二期丸糯東京行二、五〇〇袋、橫濱行一、〇〇〇袋、名古屋行二、八〇〇袋、大阪行一、九〇〇袋、神戶行八、〇〇〇袋、門司行五〇〇袋、計一六、七〇〇袋、二期蓬萊東京行三、〇〇〇袋、橫濱行三三〇袋、名古屋行一六〇袋計三、四九〇袋

△隆鄕丸(二十五日出帆) 二期丸糯大阪行五〇〇袋、神戶行九〇〇袋、門司揚一、〇〇〇袋、計二、四〇〇袋、二期蓬萊神戶揚三〇〇袋

△湖北丸(二十六日出帆) 神戶行丸糯白八九袋、蓬萊白九、六五八袋、在來白二二六袋、長糯白一二一袋

△朝日丸(二十七日出帆) 二期丸糯大阪行八一三袋、神戶行二、七〇〇袋、計三、五一三袋、二期蓬萊神戶揚二〇〇袋

△蘇州丸(二十九日出帆) 東京行二、五〇〇袋、名古屋行六一五袋、神戶揚二、〇〇〇袋計五、一二五袋

△新高丸(三十日出帆) 二期丸糯東京行四、八三〇袋、橫濱行五〇〇袋、名古屋行一、三四〇袋計六、六七〇袋、二期蓬萊東京行二、五〇〇袋、名古屋行三〇〇袋、一期蓬萊東京行五〇〇袋、橫濱行三四二袋

△蓬萊丸(三十一日出帆) 二期丸糯大阪行二〇〇袋、神戶揚一、九〇〇袋

三井の木村氏
木島米界視察

三井物產木村米穀部所主任木村政平氏は本島米界視察のため先般來臺中南部を視察し更に新竹州下の海岸地帶の丸糯其他を視察するところがあり、總督府米穀檢查所をも訪問して作間技師から本島米の狀況等を詳細に聽取するところあつたが同氏は來る二月四日基隆出帆の便船にて出發上海を經て歸京の豫定である三井が本島米の取引に全力を注いでゐる折柄同氏の視察は大いに注目に値ひするものがある

臺灣畜產會社
コドモ牛乳發賣

市內幸町の臺灣畜產會社では今一日よりコドモ牛乳を賣出す事となつた、牛乳は人乳に比し脂肪球大なる爲老幼には消化不良の嫌があるので之に着眼した同社では奉仕事業として高價なる機械を新設し三馬力の動力を運轉し三千封度の壓力にて脂肪球を人乳と同一大ならしめ幼兒にとつて消化吸收良好なるものとしたので又脂肪含有率をして平均同一ならしむる爲め子供牛乳用乳牛を特定しおくこととなつた此のコドモ牛乳供給者は全國に東京小兒牛乳株式會社と臺灣畜產の二社あるのみである、値段は普通牛乳と同一で試用者の爲めに申込者には三日間見本を無料提供し尚申込者には正しき牛乳育兒法一部を進呈すると

炭業界が「死線を越ゆるまで」
百貨店の自制を學べ
城崎彥五郎氏の講演

(承前)大倉の本溪湖と云ひ撫順の滿鐵と云ひ、**地理的** 關係から云つても行詰まつて居り、殊に米販炭の新邱其他の撫順は當分手を着けぬことになつて居るが、撫順炭は既に極度に達し最早外部へ伸びる力がないと云ふことは明かである、それを證明する一事は鞍山に昭和製鋼會社が出來、三菱の朝鮮窒素の製鐵大倉の本溪湖、三菱の鞍山店鐵で年八十萬噸の製鐵をやることになつた、八十萬噸の鐵をつくるには約百五十萬噸の石炭を要する、これだけの新消費口が出來たことは撫順炭として一躍外部へ伸びられないことを首肯させるではないか、次に開平炭は何うかといふに、これは種々支那の內亂の爲めに出炭を妨げられ、何分山海關附近にあるので軍事上甚だ不安であることも分り今は自炭給をなして出せなかつたといふことも尤もである

策源地 として萬里の長城の北方に在る山海關の附近にある開平炭は不吉ではあるが將來に於りはしないかと思はれる、最後に

之に附加して申述べたいことは日本の百貨店の自制である、三越、高島屋、白木屋等の大百貨店は東京、新宿支店等に客の送迎バスを出してゐた、これは客には甚だ便利なものであつた、甚だしいのは昨年十月淺草から上野、神田を經て三越の地下鐵で地下鐵の開通を利用し淺草から、上野から三越まで無料サービスをした、之を見た田舍人の吾々はこれでは他の商人が堪まらぬ、交通業者も堪まらぬ、と思つた、果せるかな各都市の商工會議所はデパートの阻止を一齊に陳情した、三越、高島屋の出張所設置には客の捺手がないといふことになつた、商工省でも

百貨店 の取締規則を發布せんとしたが、百貨店側ではそれはやめて欲しい、その代り自制するからと云つて五つの條項を持出した、即ち(一)送迎自動車を廢すること(二)無料配達區域の縮小(三)十圓以下の商品券は發行せぬ(四)現在營業中以外のものは支店をつくらぬ、出張販賣はしない(五)おとり商品の販賣はしない、此の五つの條項を遂行するからこれで堪へて呉れといふことになつて百貨店取締規則の發布は取止めとなり百貨店の自制でケリがついた、此の邊はよそ乍ら自ら營業出來ない、正に時勢である各商店も學ばなければならぬ點である、本島炭業界も百貨店と同じく大手筋が自制を要する秋ではないかと思ふ(完)

六製糖會社の
酒精の供給
數量協定成る

【大阪三十一日發本社特電】臺灣明治、大日本、帝國、新高、南洋、鹽水港の六製糖會社では酒精の內地供給數量について協議中の所漸く協定成立した協定期間は昭和七年十二月一日から昭和八年十一月末迄で、數量は普通酒精七萬五千石(前年一萬石増加)無水酒精三萬五千石(一萬石增加)合計十一萬石である尙昨年中の臺灣の酒精生產高は約十八萬石で本年は約二十萬石(內島內消費四萬石、輸出五萬石)の豫

三矢サイダー
一箱一圓上げ

三矢サイダーは原料砂糖其他瓶貨の爲め今回一箱につき一圓方値上げし臺北渡八圓五十錢で賣出す旨本島一手販賣元辰馬から發表した尙大日本麥酒のリボンシトロンも近く値上げする筈である辰馬の白鶴シトロンは一箱九十錢方値上げを實行したが其他のシトロンサイダーも三矢に追隨することにならう

豆粕は下押
銀も安い

定である、因に內地の豆粕市場相場は一ポンド十一錢五厘見當で金再禁止前の安値より三錢見當騰貴してゐる

米日爲替は三十一日二十一弗二十五仙と二十五仙高を報じ聯盟の重大化なるにも拘はらず強調を呈してゐるのは米國の金輸再禁說や平價切下說がチラホラ行はれてゐるからである、此の米日爲替の強調は銀價にも響き三十一日の大連銀は九十六圓六十錢と一時より四圓四十錢安を示して居るが一面良不良米價が騰落せる爲め豆粕の產地市況も弱含みとなり三十一日の大連沖値一圓七十四錢と前日に比し八、九錢方反落した

生絲は安氣配

橫濱來所入電によれば三十日の橫濱絲況は定期當限出來不申先限六百九十四圓五十錢と前場より四圓四十錢安株式安移りにて定期株下落二、三十圓安氣配、信州上一番見當相場六百九十五圓と前電より五圓安

神戶と東京での
二期標準米評價
蓬萊の鞘は大に縮まる

總督府米穀檢查所ではさきに昨年の第二期標準米を神戶取引所米穀商組合に送致し評價を求めたところ、一月二十一日附を以て蓬萊玄米の評價を左の通り回答して來た

△一月二十日現在百斤當評價

一、蓬萊玄米

北部標準米一等次中六十五錢	八、三〇
同　二等同	八、二〇
同　三等同	八、一〇
同　三等蓬萊晩二錢	八、一五
同　四等同	七、九〇
中部標準米一等次中六十五錢	八、二五
同　二等同	八、一五
同　三等晩二錢	八、一五
同　四等次中六十五錢	八、一〇
南部標準米一等次中六十五錢	八、二五
同　二等同	八、一五
同　三等同	八、〇〇
同　四等同	七、九〇

二、丸糯玄米

北部標準米一等黃鄕麻米	八、五〇
同　二等同	八、四〇
同　三等同	八、三〇
同　四等同	八、二〇
中部標準米一等次中四升方	八、四五
同　二等麻黃米	八、四〇
同　三等同	八、三〇
同　四等同	八、二〇
南部標準米一等大米	八、五〇
同　二等同	八、四〇
同　三等同	八、三〇
同　四等大米	七、九〇

又東京の曲田川正米市場組合でも標準米に付檢查の結果左の通り十一日附で報告があつた

一、北部標準蓬萊玄米

一等六十五錢	八、四〇
二等同	八、三五
三等同	八、三〇
三等晚二錢	八、二五
四等同	八、〇〇
北部標準丸糯玄米	
一等	八、五〇
二等	八、四〇
三等	八、三〇
四等	八、二〇

三、中部標準蓬萊玄米

一等六十五錢	八、二五
二等同	八、二〇
三等同	八、一〇
三等晩二錢	八、一五
四等同	八、〇〇

四、同丸糯玄米

一等	八、四〇	二等	八、三〇
三等	八、二〇	四等	八、一〇

五、南部標準蓬萊玄米

一等六十五錢	八、四五
二等同	八、三〇
三等同	八、二〇
三等晩二錢	八、一〇
四等同	七、九〇

六、同丸糯玄米

一等	八、一〇	二等	八、〇五
三等	七、九五	四等	七、八五

尙蓬、糯とも調製不良にして特に南部は惡い、蓬米は需要者の要も振ふ所にして多價に影響する所大

東西南北

本島茶業界の花形鑛山の配當年三割に多數株主を擁する臺灣鑛業の羨望の的となつてゐる、これで四萬株の內三萬二千株に二十四萬五千六百圓、一年期に二十四萬七千二百圓となる計算、中辻老を始め與の辨理士と臺川鑛藏君三人の持株は四千九百株で中期三萬六千八百三十圓、一年にも萬三千六百圓の配當金が轉げ込んで來るわけだ▲木村泰治、赤司初太郎、顏國年の三人では老も多主だが、前二者とはテン子術が違ふ▲顏國年は配當を內緒にしてゐるがこれも三割配當だ、併し同社は資本金タッタ十五萬圓總株數三千株の內三分一以上を古賀社長と櫻井專務の二人で持つてゐる、後宮老の配當に及ばぬこと遠に近い、さう突むことはないわサ▲發際の株主總會では後宮老を會長に推擧したが會の基本金へ一萬圓ほど寄附して貰ふ所存だ、さうなかなか拔け目がないワイ、竹間は更に角として後宮老の後藥會長には誰しも異存はない所は遞氏である▲金瓜石鑛山が今日の盛況を見るまでには非常な惡苦鬪がある、前の鑛者田中長兵衞氏が持ちあぐんだ時には銀行から特に中辻老に相談を持込んだものだらうな、當時の經緯を回顧して中辻老感無量とある▲幸町の臺灣畜產會社は社長高田豬之助君の下に矢野政良君が支配人となつて專ら牛乳の供給、乳酸飲料ヘブビーの製造に没頭してゐるが今度「コドモ牛乳」を賣出すことになつた、幼兒又は老人にとつては衞生上に效果も多く定めし好評を受けるであらう▲同社は大正八年に豆腐の製造を手初めに生れた會社であるが、今はホントの畜產會社として意義ある發展をなし、市民の保健衞生上にも無くてならぬ會社となつた、さきに牛乳の賣値を率先して十錢から八錢に引下げ大衆生產主義で生產費の切下げに努力し今度またコドモ牛乳を發賣することによつて社會奉仕をしやうとするのである、配當は五分だが此の度なら民衆の感じも好い譯だ。

インフレ景氣を
如實に示す手形交換高
昨年度の大阪交換所調べ

【大阪三十一日發本社特電】大阪手形交換所調査による昭和七年度の手形交換成績は枚數合計九百四十七萬千五百六十枚、金額合計百五十六億二千四百五十三萬七千八百三十五圓にして、枚數金額とも六年度よりも遙かに增加し、一月對外爲替相場の豫想外の暴落による物價騰貴をはじめ、政府のインフレ政策の強化等に國際收支惡化等の影響も甚大であつて、之がインフレの證左としては財政經界がインフレ景氣に惠まれた爲七年度の不渡手形總計は枚數三百五十七枚、金額十七萬七千七百十四圓にして實に枚數は大正七年二百四十八枚以來十五年振の少數で金額は更に大正六年の八萬八百二十一圓以來の少額を示しインフレ景氣を如實に示してゐる

月桃工業總會
損失を繰越

昨年八月創立した月桃工業株式會社は去三十日午後三時港町の同社にて第一回定時株主總會を開催し出席者は松井專務、谷河、山田各取締役、貝山常任監査役を始め株主十名、委任狀共千八百九十株にして松井專務議長となり昨年の營業狀況を報告し創立早々のこととて一萬五百餘圓の損失を招き之を後期に繰越すの已むなきに至つた事情を述べ貝山監査役の監査報告ありて一同之を承認、定款變更(支配人を置くこと)の件を可決し四時散會した、損失の一因は手持原料及製品の評價を殆どタダに切下げ大手術を行うた結果であつて本年一月には約五百圓の利益を擧げたさうである尙今度支配人に元宜蘭農林學校教諭石原宗吉氏を迎へ內部の刷新製品販路の擴張に努めることとなつたから次期以後相當成績を得らるる見込である

製糖開始工場

新高製糖彰化第二工場は二十八日午後十時から本期の壓搾作業を開始した旨總督府殖產局に入電があつたが更に臺灣製糖臺北製糖所も三十一日午後六時から愈々本期の壓搾作業を開始したこれで新式工場の作業開始は帝國製糖の竹南新竹の兩工場と昭和製糖の宜蘭工場のみとなつたが、竹南工場と宜蘭は二月一日から新竹工場は二月十日から作業開始の豫定である

商況 (三十一日)

臺中米價 (三十一日)

蓬萊米七、五五錢、丸糯七、〇五錢(前三日)長糯六、八〇錢、在來米一〇、五〇錢(糯米)出來高蓬萊米三七七袋、丸糯一、二二二袋【臺中電話】

米況

蓬米現物相場

基隆高雄百斤貨車乘渡百斤　前日對比

南部二期在來米	六、三五	二五安
北部二期蓬萊米	七、四三	三〇高
南部二期同米	七、三三	一三安
北部二期丸糯米	七、〇五	一七安
中部二期同米	七、〇八	一八安
南部二期長糯米	六、一〇	一九安
南部二期丸糯米	七、九八	三五安

基隆在庫米(三十一日現在)
(正米市場調查)

一期蓬萊米	九三〇袋
二期蓬萊米	二二、五二一
二、一期蓬萊白米	二、五七〇
二期丸糯白米	六七、六二〇
一、二期丸糯米	二、〇六〇
一、二期長糯白米	一七
一、二期在來白米	二九三

正米市場

合計 蓬萊米十四車(一七〇噸) 一〇四、五二〇

		公定相場	出來高
二期蓬萊米	當	七、六〇	八六車
	中	七、七一	一〇一
	先	七、八八	一二
二期丸糯米	當	七、二二	五九
	中	七、三〇	九四
	先	七、四七	一〇
總出來高			三六三車

正米市況(後場)
蓬萊小弱く丸糯小堅し

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	七、五〇	七、六二 六一 六〇 六一 六〇	不申
▲二期丸糯米	不申	七、一八 一九 二〇	七、三二 三三 三四

▲二期蓬萊は前場下押氣先後場これと云ふ新材料もなく見送多く當限七圓五〇錢と四丁安に一本一車中限は七圓六二錢と六丁高に出來り小動きあつて六〇錢と止め十四車 ▲二期丸糯は前場崩落の氣先材料薄く何れも値頃買に小堅く當限不申の中限七圓一八錢と二丁高に出來り二〇錢と止め先限七圓三二錢と七丁高に出來り三四錢と止め十二車

各地期米新甫
朝豫想

大阪	二、三十丁上稍
東京	五十丁上稍
神戶	三、四十丁上稍

見當

各地期米引跡氣配

大阪二四圓一五、七錢 東京二四圓二三、五錢 神戶二四圓二〇、二錢

各地正米

大阪	中ノ島	一、十錢安
	道頓堀	一、二十錢安
東京	深川	不變
	神田川	一、二十錢安
神戶		十錢安

堂島前場半限主なる手筋

賣方 東京筋(岩井)正米筋、湖北、楠成、北川)株式筋と新規賣(森本、文商、田中金)來客(樋口、吉田)來客筋投(森岡、小西、太田) 買方 岡鮮筋、文商、田中金)來客……地場筋(中與、北川)

堂島兩建控除俵合

當限 一一、六〇〇石
中限 賣方 岡崎以下一〇店 買方 太田以下七店
先限 一六五、〇〇〇石 賣方 湖先以下一〇店 買方 文商以下二五店

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方 岡崎四、一〇〇 湖先二、四〇〇 村岡一、三〇〇 森其一、一〇〇 岡米八〇〇 森岡六〇〇 菅押太田五〇〇 買方 文商五四、四〇〇 田中金一、八〇〇 中與一、六〇〇 新井、林 伊一、二〇〇 新井一、〇〇〇 上楠六〇〇 芳賀五〇〇

堂島米況前場

【大阪三十一日發電通】環境不良に人氣軟化し市場メッキリ安勢々先は正米、東京筋賣に投物出懸し淺野筋に買氣よく買つたが二十四圓十五錢と下放れ後と利喰の思惑に十五、六錢と拔み十四錢とだれ賣物商と利喰に下拾り株式小堅りに二十錢と戾いだが月末整理商內に活氣なく十五錢と不動に引けた本日の出來高二一、〇〇〇石

堂島雜觀

【大阪三十一日發電通】米山時代の米に對し活氣望み難い所へ環境に相變らず不良に人氣一段緩んで入り相場は又新値を追ひ今一步で高値から三百丁下げとなる始末である月末關係で強氣の防戰的買物以外は利喰であるが株式生絲暴落と共に弱氣も存頭となり大小の弱氣投げ嵩ぬのみか却つて買手は鳴りを潛めて向はず相場付は全く寥りきつてゐる斯くして越年後三叡の下足時代

株式

東京短期
▲後場

東新	一八七、四〇	一八七、九〇
鐘紡	一二七、六〇	一二七、〇〇
鐘新	一〇九、八〇	一〇八、二〇
日糖新	五〇、五〇	五〇、六〇
明糖	一〇〇、九〇	九九、八〇
淺野新	三九、〇〇	三五、一〇
日產	九八、二〇	九七、〇〇
日石	五五、〇〇	五四、九〇

大阪短期
▲後場

鐘紡	二六、三〇	二七、〇〇
鐘新	一〇六、三〇	一〇八、七〇
東新	一八七、四〇	一八七、二〇
大株	一〇四、五〇	一〇七、四〇
大新	一〇七、七〇	一〇七、五〇
商船	三五、四〇	三五、三〇
南滿	三五、〇〇	三五、〇〇
日魯	九六、七〇	九六、〇〇
後野新	三四、五〇	三三、八〇
日產	六〇、〇〇	六一、七〇
レーヨン	一〇、〇〇	一〇、〇〇
日毛	一六、八〇	一六、六〇
東洋紡	一五七、六〇	一五八、〇〇

東京銀行實株

日銀	一五四、〇	同新一五三、〇
正金	一八二、五	
臺銀	九九、五	同新七四、五
勸銀	七六、八	同新一一九、三
鮮銀	六六、七	同新一六、五

紐育株式

スチール株 三十七弗八分七
アナコンダ株 七弗二分一

東京株況前場

【東京三十一日發電通】受渡休會中の間相配は內外の情勢買方に不利なるもの多く強軸の投物續出し引續き不振で主要株を主として雅株も軟調のもの多かつたドイツ新內閣に對する懸念や米日爲替高を入れ短期新東は百八十四圓丁度と下放れ三圓九十錢と一步新安値を付けたが連日の低落續きに大口の投物は一巡となつた爲め跡人氣の閑に下拾り五圓六十錢と高値に採合び八十五圓十錢と止めた米棉安の底堅く一段下値を見せ日產は比較的に底堅く昨止より一圓十錢安に止つた當限受渡は豫想外に大膨張を示し百六萬株と又々新記錄を呈し大いに注目を惹いたが正株の消化旺盛と共に此の大受渡は一部株界悲觀は一巡と見られ大體新規買氣配で下げ一巡と見らるる賣物は砂糖株昂騰し人絹株は一圓內外低落し日糖は漸騰氣で二圓高代行も小眼く保合ひ日曆、日產即手堅かつた

東京株況後場

【東京三十一日發電通】投物一段落に反動的買氣起り西路筋調と共に後場短期新東は百八十七圓四十錢と上寄り更に八圓二十錢と進み形勢見直しの市況で買場大招も利かず逆騰せの夜に六圓七十錢と押し引は七圓五十錢と底強く打止めた鐘紡、新も二、三圓方高で日產は一躍五圓十錢方反騰して寄付いたが跡後石に一旦の保合で六圓十錢と押し七圓丁度と騰りに止た新規材料は皆無であるが當限受渡付いたし目先天壁理不安も殆らいだ爲めに之等の關係が多少新規買物を呼んだかに見られた

大株雜觀

【大阪三十一日發電通】內外の環境は日と共に險く買方は懸念を助長し大衆の人氣は益々萎縮して來た政府の對動經方針は不動である

にも於て小三百十方崩落を見たことは既往にも類例なくそれだけ因果玉の改善見た譯だがまだ取組はバラ買偏頗になつて居り加ふるに四附の惡材料揃ひで一向に強氣に惠まれゐないので景當り謎然たる出直り至難くされ越月後も株式弊界ながら未だ展佚弱傾向は相當續くものと見る外あるまいと言はれてゐる

が[illegible]元老への諒解は聯盟規約第十五條四項適用の場合を認めた結果と見られ之が懸氣增進に拍車をかけ更にアメリカ財界に顧皆に於けるインフレに對する懸念もあり賣物高く[illegible]付は新規と投殺到し[illegible]れ大新は細子、岩井その他から投物殺到し新東も田中[illegible]り下寄つた尤も値頃が低いだけ下げる力も自然鈍り勝で突込買物と共に値頃思ひの手[illegible]ぎに引際反騰となつた午後は賣方入超減と一面東京の大受渡に[illegible]消化力大なるを思はば[illegible]產高と共に一齊引返した目先で[illegible]の綾戾しを見せさうであるが整理の途上にあり商入れ未恐の[illegible]場とて別なる利喰一呼吸で[illegible]圓七圓の戾りありとすれば[illegible]復戾り商場を作るものと見られてゐる

公債

東京國債

甲號五分利	九八、九五	九七、九〇
第三五分利	九七、八五	
第一四分利	八七、七〇	
第二四分利	八七、七五	
佛貨公債	一四九、七五	
國債出來高	五四、三〇〇圓	

爲替

神戶日米爲替

期近 引 二十一弗四分一賣 / 先物 引 二十一弗八分一賣

紐育爲替

二十一弗二十五仙

上海金票市況

【上海三十一日發電通】本日の上海金票市況はロンドン、ニユーヨーク銀塊高を受け氣配安く寄付は七百八十四兩五分と四兩方下押し引値は七百八十四兩二分と[illegible]

絲況

橫濱生絲

米	六十五錢安	
印	八十五錢安	
六限	六九、一〇	六九、九〇
六限(後場)	七〇、三〇	七〇、二〇

銀塊

倫敦現物	一七片八分一	
同先物	一七片一六分三	
紐育現物	二六仙	二七仙二五
同先物		
大連現物	九六、六〇	九九、八五
同先物	九八、六〇	一〇〇、〇五

穀肥

シカゴ小麥

五月限	四七仙二分一
七月限	四七仙四分三
九月限	四八仙八分三
出來高	一千萬ブッセル

神戶豆粕

	前		後	
一限	三、八八	三、八六	三、八六	三、八六
三限	三、八七	三、八四	三、八二	三、八二
五限	三、八三	三、八二	三、八二	三、八二
二限	三、八二	三、八二	三、八四	三、八二
四限	三、八三	三、八三	三、八四	三、八四

期米
絕對誠實、計算迅速
證據金前納紹介ヲ要セズ
新規取引希望ノ方御照會ヲ乞フ
米況及豐國商況內報呈
大阪堂島米穀取引所一般取引員
白羽克己商店
大阪市北區堂島濱通
受信略號オサカ・コメシラ

今日・佳日に

芝山巖に合祀せらるる 文教の勇者十四名

二月一日は臺灣教育會主催で芝山巖祭典が執行せられ、本島教育發祥の地たる芝山巖學堂に於て匪徒の兇刃に斃れしかの學務官僚六氏を始め、本島教育の貢獻に殉職せし多くの先覺教育者諸氏の英魂を慰むべき思出深い記念日であるが、此の吉日をトし本年も故原義江氏外十三氏を新に合祀し、茲に六氏外三百五十一名の英魂を祀る事となつた

原義江君
故臺北帝國大學附屬農林專門部教授正七位

君は明治四十四年私立京都同志社神學部本科卒業後大正四年五月渡臺、直に職を私立淡水中學校に奉じ、同校に教鞭を執ること三年九ケ月、其の間教頭として、同校の施設經營に携はり、其の發展に貢獻すること頗る大なり。大正八年三月私立臺灣商工學校會監に招聘せられ、生徒の指導監督に盡瘁すること二年大正十年四月臺灣總督府農林專門學校講師となり、同年十月同校助教授に任官、昭和五年三月教授に昇進し、昭和七年三月に至る迄、臺灣總督府高等農林學校、同臺北高等農林學校、臺北帝國大學附屬農林專門部と名稱の變更ありたりと雖も、前十一年間同校に在りて、或は生徒監を兼ね或は教務主任として生徒の指導教化教務の刷新に努力し其の功績大に見るべきものあり尚其の間臺灣總督府主催農業教員講習會講師又は同會講師の囑託を受け、本島農業教員の養成に貢獻したること亦尠からず。偶々昭和七年度農林專門部生徒入學試驗委員及教務主任として數日間晝夜の別なく成績考査及其の他の事に當りたるところ、同年三月十八日入學試驗銓衡會議の席上、突如腦出血症を起し其の場に昏倒遂に逝去せらる

水戸參雄君
故福州日本小學校訓導

君は臺中市第一尋常高等小學校に在勤中當局の所選するところとなりて、昭和五年三月三十一日福州日本小學校勤務となる。抑々福州地方は支那排日の中間なり。君は着任以來この間に處して熱誠事に從ひ、日常の勤務極めて誠實且格勤なりき。偶々時局の紛糾し兒童の通學上危險を感ずるものあらば往復の途上自ら同伴し、又屢々各家庭を訪問し學校との提携を圖り、校務を處理する周到を極め父兄の信望甚だ厚かりき

然るに昨年滿洲事件勃發し續いて上海事變の發生あるや該地方の排日益々激化し在留邦人の危險甚しく或は日本國民會館近に爆彈を投ずるあり、或は日本人家屋に放火するあり、人心恟々たる裡に常時常置の寂殊を以て校舍の一部に居を構へ一層校舍の任務を嚴にせしところ昭和七年一月三日の夜暴漢數名の襲撃を受け遂に殉職せらる

水戸光子君
故福州日本小學校教員心得

水戸參雄君の妻教員心得光子夫人も夫君と共に福州日本小學校に勤務し亦克く夫を扶けて貞淑の譽高く兒童を愛すること非常なるものありて、在留邦人推賞の措かざりき。惜しい哉夫君と共にこれ亦暴徒の爲殉職せらる

沼市耶彦君
故臺北州尖山公學校長正七位勳七等

君は明治二十九年四月淡水總督府國語傳習所書記に任官、同年六月臺南國語傳習所勤務を命ぜられ明治三十一年三月同所書記として嘉義辨務署に勤務す。明治三十二年一月[illegible]

設案校長心得に任ぜられ翌三十三年桃仔園公學校に轉ず。明治四十年十二月尖山公學校訓導と共に同校に勤務すること十九年に及ぶ。その任に就くや日夜寢食を忘れて國語教育に盡瘁し其の創業の苦を嘗む。內にありては一意學校務の進展刷新を計り、出でては地方民に接觸して學世の進步を說くと共に教育の必要を說き兒童に對しては諄々教へて倦まず、民衆に對しては懇々說きて厭はず、學校教育に社會教化に孜々として晝夜を分たざりき。殊に君の苦心に成れる十甲步の松林は今や尖山の一名所として不朽に君の德を偲ばしむ

君は明治二十九年四月渡臺當時匪賊の施政未だ完からず瘴癘の氣全土を掩ひ剩へ土匪橫行して生命の安全を保し難かりし時代より大正十四年四月官を辭するまで前後を通じて實に三十年の久しき或は南に或は北に身命を賭して教育事業に盡せし功績は偉大なりといふべし。官を辭し餘生を本島に送りし所昭和七年九月病の爲遂に逝去せらる

後藤止君
故臺北州臺北市建成尋常小學校長從七位勳七等

君は明治三十八年大分縣師範學校を卒業し郷里に於て小學校訓導若くは校長たりしが、大正五年四月渡臺、臺北城西小學校教諭拜命一意專心校長を助け校務に熱心し、大正十三年三月拔かれて淡水郡淡水公學校長となり、次で同年十二月臺北市建成尋常小學校長に補せらるるや多年の經驗を傾注して刻苦精勵其の經營に當り校運の隆昌を圖る。殊に兒童に關しては同化の根本精神に基き扶掖誘掖に努め多大の成果を收む。適々青年訓練所の開設さるるや大にその研究指導に努め漸く其の緒につくや病を得て遂に倒る。本島在職十六年、同僚保護者皆其の格勤を稱讚し惜む

上野慶九君
故臺北州基隆郡金瓜石公學校長

君は明治三十九年三月佐賀縣師範學校卒業後郷里に於て奉職八年間、大正二年九月渡臺臺北廳

八芝蘭公學校長拜命、大正十一年六月基隆公學校訓導に任ぜられ、次いで板橋、三峽、深坑の各公學校を經て昭和六年三月金瓜石公學校長に榮進し日夜その職務に鞅掌せり。然るに不幸にも前任地に於て罹病したるマラリヤ再發し、日にその病狀險惡となりしかば屢々下山入院加療せられしも捗々しからず而も病床にありて部下職員を督勵し職責を盡せり。三月二十五日同校の卒業式無事終了を遂ぐるや病漸く重く安堵せしものの如く翌二十六日人に助けられ下山入院せしも時既に遲く醫師の施すべき術もなく四月二十一日遂に逝去せらる

臺日俳壇
村上鬼城選

朝寒や汐汲み舟の曙り來る　臺北　安倍　乔实

張りかへて障子明るし百舌鳥の聲　羅東　脇岡　山月

いささかの稻干してある社かな　基隆　木多　南胜

石段をのぼる灯一つ除夜の鐘　東京　呉　阿泉

石叩時雨日和の露の上

べた〳〵と霧降つて田り浪の上

草枯れて岸のおく影おもしろく

高口惠君
故臺北州大坪公學校長

君は大正八年三月臺灣總督府國語學校公學師範部を卒へ臺南州公學校教諭として冬瓜山公學校に勤務すること三年有餘大正十一年一月馬蹊公學校長となり後、冬山、羅東女子、二結、利澤簡、三星各公學校に訓導たりその間滿十二ケ年學校經營に、社會教化に盡せし功勞勘からず、昭和七年三月大坪公學校長となるや大なる抱負を以て經營に當り着々其の效績を收めしが、不幸同年一月[illegible]火傷を受け遂に逝去せらる

村上三郎君
故臺北州淡水尋常高等小學校訓導

君は長崎縣師範學校卒業後同縣

スポーツ・セクション

—拳鬪の見方—

簡單なる用語と規則(三)

攻擊用語

△ストレイト…左或ひは右で眞直に突出す打擊のこと

レフトストレートは左直突、ライトストレートは右直突

ストレイトは拳鬪の基本となる打擊で速力が早く最も有效を與へ防禦側でも防ぎ難い打擊で、あるロング・ストレートとショート・ストレートとがある

△ジャブ…腕だけのストレートであつて敵の重心を亂し次いで他の致命的打擊を送るのである

△フック…相手に接近せる時手を曲げて側面から突く打擊である、直角よりも大なる角度のフックをロングフック、鋭角のフックをショートフックと云ふ

△スウイング…橫殴りでフックに似てゐるが腕が弧を描いて動くところに差異がある腕を伸ばし切つたフール・スウイングとショート・スウイング、上の方から下に打下ろすスマッシング・ブロー、上に打上げるアッパー・ブローなどがある

△アッパー・カット…下から突上げる打擊で腕の運動にスウイング・モーションのとフック・モーションのとがある

△ジョルト…[illegible]

△パンチ…衝くこと、例へばストレート・パンチ(直突)ラブパンチ(荒い打擊)

△ブロー…打擊のこと、例へばカウンター・ブロー(迎へ擊ち)キャドニー・ブロー(脊髄を打つ)

△ワン・ツウ・ブロー…例へば右のフックで相手の胃を攻擊すると同時に續けて右のフックで顎を加擊することへブローの組合せが三つになるとトリプル・ブローになる

△ダブル・ブロー…一方の手で續けて加擊すること

防禦用語

△スリップ…相手が加擊して來たとき之つて空を打たせること

アウトサイド(外部)、インサイド(內部)へするとがある

△スウエイング・バック…或ひはドローイング・アウエイとも云はれる防禦法で足を動かさず上體だけを反らせて後方に引き敵の加擊を避けること

△ダッキング…體を前方へ屈め[illegible]

…ロッキング…[illegible]

…ガーディング[illegible]

或ひはガーディングと異名同意義である敵の加擊を拳、腕、肘などで受け止めること

△シェビング…敵の打擊が腕に當ること[illegible]パーリングも同意味である

△ピンニング…敵の打擊が相手の身體に抑へつけて加擊を封ずる押へ除けである

△クリンチ…自分の加擊が失敗せるとき敵に組合いて攻勢を殺へ、うまく行けば之を利用して攻勢に出る方法であるがプレイク・アウト(離れる)しなければならないし、放置や執拗にするとファウルとなる

△ゲット・アウエイ…ステップ・バックとも云はれ敵の打擊を後退して除けること

△サイドステップ…敵の打擊を極殊少して除ける防禦法であるがその頭について入ります

其他の用語

△ストラッピング・ブロー…敵が打つ以前に[illegible]から打つこと[illegible]

△カウンター・ブロー…[illegible]

△インファイティングなどの隠和かあつて初めて效果を發揮するものである

△フェインテング…敵の打擊を迷つて敵の意表外を打擊する誘ひ打である

△ドローイング…敵の誘ひの隙を作つて敵を誘ひ自家の得意の一擊を加へる

△フット・ワーク…足を前後左右に動かす働き方

△ロープ・ワーク…敵に追ひこめられた時ロープの反動を利用する技

△ラッシュ…突進むこと

△ウィルド・オープン…防禦の構へをせず敵に向ふこと

△ボクサー…敵に飛り接近せず技より力でゆく選手

△ファイター…技より力でゆく選手でインファイトで闘ふ人

△インファイト…敵の懷に飛込んで加擊する

△ノウ・デシジョン・バウト…ノックアウトの無い試合[illegible]

△アグレッシヴ…攻擊

△ディフェンス…防禦

△ベルト…帶

△ルスローブ…取扱[illegible]

△パウト…[illegible]

…チョウ…[illegible]

劉永戸君
故臺北州石碇公學校訓導

下に於て小學校教育に從事すること六ケ年、大正十四年渡臺、警察官として蘇澳郡警察署に勤務し警察教育の任に當ること三ケ年、昭和三年五月教員心得拜命老梅公學校下角分教場に勤務す。此の開闢迷なる父兄を說き只管就學の向上をはかり專心兒童の教養に精勵す。君の努力は次第に酬いられ一學級四十八名の兒童は君の努力により三年後百四十名となり校勢次第に揚り今後君の努力を期待すること大なりしに不幸昭和七年八月二十四日三學期校長會議の要務を帶び臺北市へ出張中君は暴風襲來の報に接し急遽歸校の途上列車は突風の爲顚覆し無殘にも乘客十數名と共に遭難逝去せらる

君は大正十二年三月臺北師範學校卒業花蓮港廳公埔公學校訓導に任ぜられ次で臺北州下十分寮公學校、汐止、內湖の各公學校に勤務せしが家事の都合により一旦退官、昭和三年再び教職に就き、石碇公學校に勤務す。初等教育に從事すること前後を通じて滿七年精勵以て兒童教養に心血を注ぎ功勞勘からざりしが、マラリアの爲不幸昭和七年三月逝去せらる

川畑定規君
故臺中州霧峰公學校長

君は鹿兒島縣教育會教員養成講習會を卒へ縣下初等教育に從事すること九ケ年、大正九年十月臺中州東勢角公學校教諭心得拜命、次で大正十年一月臺灣公學校教諭に任ぜられ新社、石岡、土牛、豐原、大甲の各公學校に歷任し、昭和五年三月拔かれて南投郡霧峰公學校長に任ぜらる。君不斷の努力と眞摯なる態度とはよく兒童庄民を感化し爲めに校風の一新期して待つべかりしも衛生施設まだ完からざる同地方の事とて惡疫絕えず、遂にマラリヤに冒され稍々再發するに罹りしも尚押して校務を執りしが病勢昂進し入院加療の甲斐もなく昭和七年五月逝去せらる

神田辰次郎君

君は明治二十八年三月石川縣師範學校を卒へ同縣下初等教育に從事すること十四年、夙に頭角を現し同縣下樞要の學校に長となりその成績佳良の故を以て屢々表彰を受く

明治四十二年四月渡臺南投小學校長となり翌年九月臺南尋常高等小學校長に轉じ、大正十一年同校が二校に分離するや其の一校たる南門尋常小學校を經營し同時に臺南第一幼稚園長、臺南第一高等女學校教諭等の重職を兼ね精勵格勤二十三年の久しきに及び終始一貫育英の爲獻身的活動をなす、その在職中身體頑健當時六十に垂んとするも尚壯者を凌ぐの概あり、常に州下初等教育會の牛耳を執りその穩健圓滿手腕深厚なる學德は初等教育界の重鎭として仰がれたり、實に故人の功績は認められ或は臺南市教育會より或は臺南州知事より或は臺灣教育會表彰を受く。今後益々氏の敎腕に待つもの多かりしに昭和七年十月病の爲に忽焉として逝けり

呉玉山君
故臺南州溪莊公學校山子脚分教場訓導

君は大正十四年三月臺南師範學校を卒業するや直ちに北門郡溪莊公學校山子脚分教場訓導に任ぜられ次いで北門公學校を經て再び山子脚分教場に歸す。君は敎育に熱心にして地方民の信頼厚く特に社會教育に趣味を有し補習夜學及大衆教育に盡し地方當局の信頼厚く、不幸マラリヤに冒すところとなり昭和七年六月遂に逝去せらる

鮫島モモエ君
故臺南州臺南市南門尋常小學校長從六位勳六等
故臺南州臺南幼稚園保姆

君は大正十一年三月鹿兒島縣川內高等女學校卒業と共に育英に志しその成績佳良の故を以て尋常小學校本科正教員の免許狀を

木下佐九郎君
故高雄州里港公學校訓導

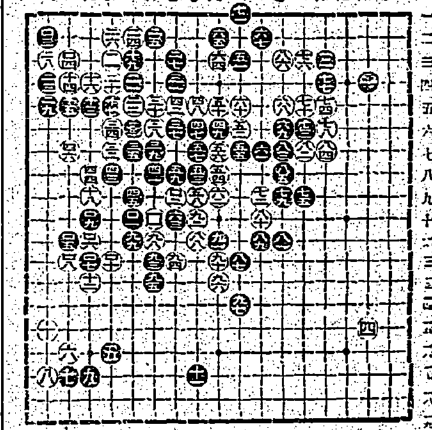
君は明治三十四年以來內地にて初等教育に從事すること六年間、大正十三年十一月渡臺屏東郡高樹公學校教員心得を拜命し大正十四年九月轉じて里港公學校教員心得となる、次で大正十五年三月訓導に任ぜられ滿七ケ年、州下初等教育に盡せし人となり資性篤實にして溫厚情厚く、職務を奉ずる勤勉精勵、よく兒童を訓育しその感化を受けし者勘からず、該校に青年團の設立さるるや極力之が充實指導に努め、次で女子青年團の創立の議起るやこれが結成に奔走し、成立後は鋭意指導の衝に當り、今日里港川女青年團の基礎を築きたるは全く君の努力に負ふこと大なるものあり、不幸マラリアの冒すところとなり再び起つこと能はず昭和七年五月遂に逝けり

婦人棋客と臺北有段者對局

【第七局の四】

三段 竹田伊都女史

先 初段 龜井宮里



曙光 (225)

生方敏郎作 中野修二畫

里の母(三)

夕刻には、春田も歸つて來て、道江と母と道子と四人、賑やかな夕食をして、母と道子は泊つた。

翌朝、春田が學校へ出勤しやうとしてゐると、道江は。

「あなた、今日も學校へいらつしやるの?」

「ああ、行くよ。今日は講義のある日だもの。併し、すんだら直ぐ歸つてくるから、お前お母さんをもてなしてておくれ。」

「でも、困るわ、私。」

「何故僕も家にゐられるといいにはちがひないが、あいにく講義のある日でなあ。」

「そんなこと一ぺんいへば、分つてますわ。」

「分つてたら、それでいいぢやないか。」

「おやあ、私何うすればいいんです?お母さんが今日歌舞伎へ連れてつて下さるといふのに、家に、

「出かけるよ。今日、そ、何うしても僕の脱けられない日だもの。毎週のことだから、お前だつて分つてることだらう。」

「ずゐぶんあなたは失禮ですわね。」

「何うして?何が失禮だ?」

「だつてお母さんがいらつしてるのに、出かけるなんて。」

「うん、そりや失禮だ。併し、學校も休むわけに行かないからな。」

「今日はお母さんが三越へ連れてつて下さるといふのに、あなたは御一しよに行つて下さることが出來ないぢやありませんか?」

「うん、それなら本當に、僕もお供するといいんだが、併し三越なら、お前一人ついてつたら、深山だらう?」

「そんなら、ようござんす。お隣でもこないだ三越へいらつしたんですが、旦那さまが赤ちやんを抱いて、行つていらつしやいました

よ。何處の家だつて、みんなさうなのに、あなたは自分勝手だから御自分の仕事さへなさればいいんですわね。」

これを聞くと、春田は腹が立つよりも可笑しくなつて、思はず大聲に笑つた。

「何をいつてるんだ!お隣はお隣家は家さ。僕だつて、授業の無い日なら無論お供するんだが……」

さう云つて、彼は學校へと出かけた。そしてその日も、また夕飯近く、授業が終ると、何處へも寄らずに、急いで歸宅したのだつたが、家には道江ばかりゐて、姑も道子もその姿が見えなかつた。

「お母さんたちに何うしたね?」

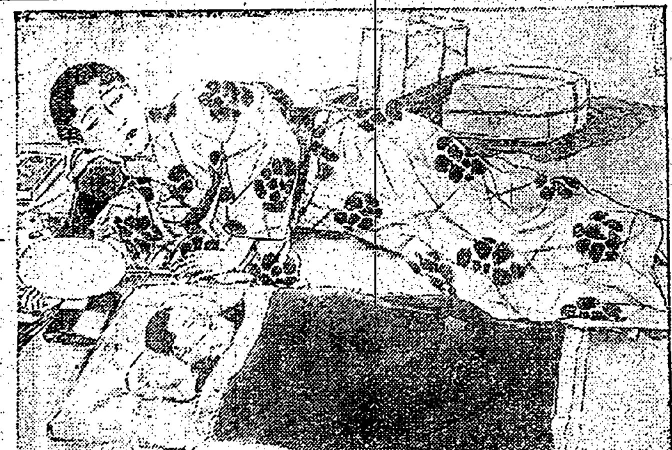
「もう歸りましたわ。三越で買物して、直ぐ驛へ廻りましたのよ。」

「お前、何時歸つた?」

「たつた今ですの。ああ、[illegible]れた。」

と、道江は[illegible]の前に、外出着のまま寢ころんだ。

「[illegible]」



もあないぢやあ。私出かけられないぢやありませんか?」

「それなら、家で留守番して、先生みたいに、輪をかけて行けばいい。」

「見もの、出かけるよ。ぐづぐづしてると遲刻するから。」

さういつて、大急ぎで出かけた。春田は母と道子に挨拶して、

午後授業が終はると、春田は急いで歸宅したが、もうその時には皆三越見物に出かけた後だつた。別に夕食の支度もしてはなかつたので、彼は近くの蕎麥屋で、酒をのみ天ぷら蕎麥で腹をこしらへた。

〈これぢやあ、まるで獨身者の生活だ。しかし、これも却つて氣樂で有り難い〉

春田はかなり不愉快だつたが、酒を飲むと氣がさえ〳〵したので[illegible]

顔面と肌膚と毛髮の

ミツワ石鹼

香に化學上の純石鹼たるばかりでなく、特に邦人の肌膚毛髮に適ふやうに、十分に研究されてゐます上に

緩和なる作用で

石鹼分を殘さない

ここ、芳香は溫雅で泡沫立ちの豐富さこそで、用ひ心地は爽にして、肌膚は滑らか滑かに整へられ、殊に中途に溶崩れず、終ひまで用へて三倍保ち價格は廉く

德用經濟なる家庭必需品

化粧に 洗濯に 石鹼界の代表品

本舖 東京◎丸見屋商店

ミツワ マルセル石鹼

定價 一個、金十二錢、三十錢

マルセル石鹼が世界的に優秀な洗濯石鹼であることは、普く知られてゐるも、價格が廉くない爲に、弘く用ひられないのでしたが、新發賣のこのミツワ、マルセル石鹼は

中性純良の品質で

石鹼臭が毫も無く

毛織、絹、麻等の洗濯にも地質を傷めず縮めず、手を荒さず、冷水硬水にも用はれ、價格は普通洗濯石鹼程度に廉く

眞に洗濯界の最高級品

賣捌 小間物化粧品店・藥店・文具店・染料店・雜貨食料品店・雜貨店・百貨店・其他

若し無き時は本舖より直送(運賃本舖持ち)郵券代用三圓以下よく、東京市內は早速配達

東京丸の內で奇怪な殺人事件
自動車は持ち去られたか
被害者は運轉手と判る

【東京三十一日發電通】三十一日午前四時五十分頃馬場先門交番の巡査が巡邏中、東京の中心にある丸の內の東京府廳前に運轉手風の殺人死體あるを發見、丸の內署に急報し檢視するに他殺の疑ひ充分なるため警視廳からも出張取調べた所、死後五時間經過し、運轉手風なる所よりカードに依り身許調査の結果被害者は藤取昭藏と判明した、同人の使用せる自動車が行方不明なので搜査本部を置き各所に手配中であるが、ビル街最初の怪事件とされてゐる

屎尿問題で督府の態度を非難
最終日の臺北市協議會

最終日の臺北市協議會は十七項目に亘る總豫算の諮問を議し三十一日午後一時二十五分から開催、缺席には臺北州の玉手地方課長ら其他で極めて寂寥である、西澤市尹議長席に着き開會を宣し、議員の缺席報告をなし、八年度歲出歲入豫算の第二讀會に入り歲出歲入の審議に移る、土木費に於て
△頴川氏　淡水河の砂土堆積に付浚渫の意思ありや否や
△安田氏　市内の指定道路修繕費の補助を州若くは總督府から補助を貰ふやう明年の豫算編成から考慮されたい
△水野參與　頴川氏質問の淡水河の浚渫は交通局の所管に屬するから不明であるが恐らく其の意思はないであらう、又安田氏質問に對しては市に於ても努力してゐるが未だ實現をみないやう踏つてはどうかと述べ千葉參與から懇切な答辯をなし、飯田南氏議員の缺席に付き質問し、千葉參與は州に於て低年檢査を行ひ遺憾なきを期してゐると答へ
△江上精之氏　臨海教育所の新設をなす意思ありや否や
△川添參與　財政が許すならば新設したいと思ふが財政の都合もあり市費にのみたよらず保護者會等より援助されたならば新設を早めることとなるだらう
△鈴木重威氏　小公學校兒童の收容に付教育費の點に於て州からもう少し教育に理解を持つやう市當局が努力して頂きたい、又學校用地の借地については考慮を要する、次に青年訓練費が去年の三倍になつたのは如何なる理由に基くものであるか
△千葉參與　青年訓練所の經費增加は備品設備購入のためである
△大澤貞吉氏　汚物掃除法に付昨日來色々意見開陳があつたが、私はこの法律に反對するものではない、この汚物法を施行するに當つて其處理費を考へなかつたことは上級官廳の手落ちである、而も手數料によつて市の義務としてやれとは頗る不親切なる遣方である
とて
一、汚物掃除法施行當時の狀況
二、財源に就て考慮を拂つたか
の二點に付質問し
△渡邊參與　昭和二年總督府に於て五市の衞生當局が集り協議した巨額の經費を要するので極力反對した所總督府では一年間延して出し拔けに昭和五年から實施した、又財源については勿論充分考慮した、同法第二條に手數料をとつてよいといふ一項を加へ上局は財源を與へたといつてゐるのである
また吉田參與は所謂屎尿問題と協議會との過去の經過を述べ
△大澤氏　參與の說明が事實とすれば市民の負擔が增大するから困るといふことにも拘らず上級官廳が一方的に實施したことは地方團體の意見を無視するもので甚だ遺憾である、若し今後もかういふことを押付けられたら市尹は如何なる態度をとるか市尹から答弁を願ひたい
△西澤議長　假定的の問題であるからハッキリしたお答へは出來ぬが若しそんな場合に直面したならば公文書を以て折衝し、又協議會員とも相談をしたならば當時ならば何等か財源も得られたかも知れない
△渡邊參與　市には法律の發布に干與する資格がないから發布前には如何することも出來ないとて汚物掃除法當時の模樣を述べ
△大澤氏　私は假定的に市尹に申したのであるが假定であつても重大である市民の意思を代表する協議會と官廳との連絡がとれぬことは甚だ遺憾である、市民の負擔になるものならば市民を代表する協議會の意見を聞き市當局は上級官廳に交渉すべきである、これは確かに當時の市尹の意慢である
鈴木重威氏は屎尿汲取の直營に付當局の方針を質し、之に對し吉田參與は市民の幸福のために直營汲取の決意をした所以を述べ鈴木氏と川添參與との間に質疑應答あり
△安田氏　私はこの問題に付總督府の態度に不滿である、大澤、鈴木兩氏の意見に大贊成である私共も大に努力したが遂に容れないのは臺北市尹が弱いのである、今日の制度が惡いのである私共は屎尿汲取は六年七年も希望條件をつけ贊成してゐる、それには何等かの財源を得るといふ唯一の希望があつたからである、この原案には私は贊成する、後に新財源について提案する積りである
とて熱叫し、次で鐵丸氏は淨化式便所について說くところがあつた、安田氏より緊急動議あり訴訟日程を變更して之を附議したいと述べ陳振能氏の贊成意見あり、安田氏は屎尿處分の移管に付左の希望決議を朗讀す
市當局は從來公共衞生費のために設置されたる屎尿及塵芥の經費を明年度以降市の公共衞生費に充當するために州より市に移管すべく努力せられんことを望む
議長は起立に問ひ、滿場起立茲に希望決議は成立し三時三十分議長は十五分間の休憩を宣す

豫算其他を可決確定す
臺北市協議會終る

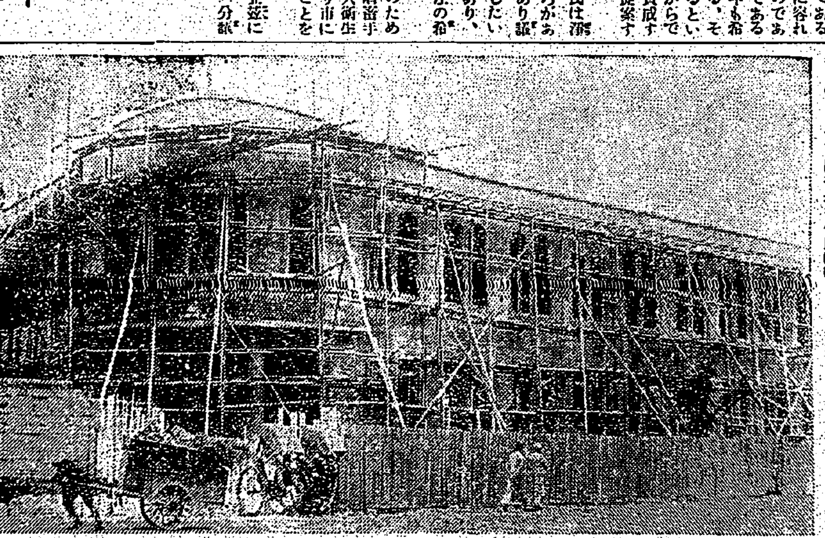
三時五十分再開、飯田湧氏は瀧棠湊龍氏は貧民救助に付き長文の歎願書をなし川添參與の答辯あり火葬場氏は診療所に付、鐵丸宣氏は急務應急診療所に就て答へ、鈴木氏は醫者の報酬は無報酬としてはどうかと希望し、黃金生氏は萬華の市區改正に付希望を述べ、安田氏は公設の增加に付希望を述べ、昭和八年度歲入歲出豫算は第三讀會を省略して可決確定、この時四時四十五分水道關係に於て金子、安田兩氏と參與と質問あり左記十六件を一讀會で議會を省略して可決確定
△市稅賦課規則改正に關する件
△自昭和八年度至昭和九年度市中央排水溝工事費繼續年期及支出方法の件
△臺北市公會堂建築費借入の件
△小公學校營繕費借入の件
△市中央排水溝工事費借入の件
△小賣市場收容費借入の件
△臺北市診療所使用料條例設定の件
△臺北市公共浴場使用條例設定の件
△臺北市動物園使用條例設定の件
△臺北市屎尿處理手數料條例中改正の件
△中央卸賣市場使用條例中改正の件
△臺北市乘合自動車使用條例中改正の件
△昭和八年度臺北市特別會計水道費歲入歲出豫算の件
△臺北市水道使用條例改正の件
△臺北市水道市外給水條例設定の件
△昭和七年度臺北市歲入歲出追加豫算の件
斯くて五時半議事は終り、西澤市尹は三日間に亙り慎重審議せられたるを感謝し、安田勝次郎氏は協議會員を代表して謝辭を述べ、五時四十分散會した

巡査分限令
大體本島にも施行
成案を得たので審議室に廻付

內務省では此の巡查分限令を立案し目下法制局にて審議中で不日發令を見る筈であるがこれは內地だけに適用されるが植民地にも及ぼす可きものであると云ふ見解のもとに過般總督府に內務省案を照會し來つたので今田警務局長の手許で審議中のところ三十一日成案を得て審議室に廻付した、これによると內地は府縣知事が分限令委員會委員長となり委員共に委員長となつてゐるが
本島では花蓮港臺東兩廳の委員會は總督府に置かれ、長官及び高等法院長等が委員に任命されてゐるので一郡官の退官に際しても郡官裁判生及兩廳の分けこの委員會を開けばならぬ不便があるがこれを改正するには官制を改めねばならぬので結局そのままとして本島にも巡查分限令を施行することに略決定したやうである、從來巡查は特殊の技能を有せざる限り役所の都合上大抵高給者を整理し大抵役所の都合と云ふ名目の下に部長の許らひで辭表を提出せしめて居つたが分限令が施行された曉には本人が辭表を提出しない限り懲戒委員會の議を經て休職となる譯で巡查にとつては非常な福音である

黃金花咲く蓬萊島
幣原帝大總長の文獻による考證（七）
新たに大金山を發見出來ぬか
七堵の砂金から金瓜石を發見したやうに

基隆附近の地方沿岸の地方が産金の中心せあることと前述の通りであるが、東海岸の方へ廻つても新城、三棧、建苑利等の河は勿論、ずつと南の秀姑巒溪の河口までも砂金を産する事、ダビッドスン氏の云ふ通りである
◇
然るに二百九十年前には蘭人もその知識がなかつたので蘭國船の遠征の時の報告にもデナウ河以南に行く事を無用とし叉トルボアン地方を搜査に出かけても三貂社附近から引返してしまつたこの引返したのは行路の艱難に依つたことは勿論であらうが一にはその地方が探險として見當がつかなかつたにも依つたものと推察される
◇
蘭人は金の探險には不幸にして效を奏さなかつたが、兎も角も北部探險から黃金が出る事を知つたも以上決して之を忽諸に附するやうな事はしなかつた、後年蘭人が國姓爺の爲に臺灣を逐はれて基隆城を見すてて了つたがそれでもこの黃金には未練を殘しその後も北臺灣へ來て金の貿易を行つた、これはバタビヤ城日誌に明かに記載されてゐる
◇
現に西曆一六六四年八月和蘭の艦隊が再び基隆島（社寮島）へ來て城塞を回復しやうとした時にもその附近の土人の好意を失はないやうに力め「この土人等の好意は我が兵、食料を得るためにも又金及び鹿の貿易のためにも極めて必要である」とバタビヤ日誌に記してある
◇
その頃の交換率はどれ程になつてゐるかと見るに
大鹿の皮一千三百八十枚、鹿の皮百四十五枚、山羊の皮一百六十四枚、砂金百方十七レアル十八分の七を買ひ入れたのに對して土人の望む所の鐵を交換品として與へこの交易の比率は鐵百斤に對し二十一及び二十二カラットの砂金百方一レアルであると記してある
◇
又同日誌の一六六五年十二月の條にはこの年の一ヶ年間に基隆に於て土人と交換した金は目方四十五ルピア半に過ぎ之をマラッカに廻送した事を記してある、その交換額は年より年によつて不同であつたばかりでなく日本に於ける額と比較すれば幾分の差はあるが、蘭人は專ら金に擬似して臺灣の一角にまで探取の手を弛めなかつたのである
◇
之に就いて幣原總長、事なく、總督府の嘱託技師の話だが、……太魯閣の方のタッキリの方は許可されてゐる探取區域に一人七百坪だけである、何分タッキリ八東部の金山の中心をなしてゐるので探取出願には五十件の多きに達してゐる、然府の大方針が定まらぬ以上今の所何のものとも云はれないが、砂金採取許可を得て一攫のザルを持つて河底を漁つてゐる人々の發展を見ても無意義な話ではない、若し假りに現在の出願者を許可し益々探取に着手させるとしたらその結果はどうだらう七堵の砂金から日本一の金瓜石を發見するの因をなしたやうな夢の如き掘り出し物が突然として黃金の花咲く蓬萊島を新たに現出しないとは誰が保證し得るものか、ドルの國人に驚異の沙汰もないといふのもしい限りの目を見せてやる位あれ以上叉金、圖ジパング一を再現せしめるやうな大金山を發見することが出來ないだらうか、四十億、五十億と算出されてゐる金の量が山から河から、畫を出すやうな氣がするの…叉にインフレ黃金のみでもあるまい
（幣原博士の考證については文責は記者にある事を諒承せられたい）―完―



三月竣功する北署

八分通りに出來た臺北北署（附近の新廳舍）その規模の宏大なる事と設備の完備した點及び外容の近代ダンなる點は南署以上であるとの事で、三月竣功した曉は總督に官衙に乏しい大稻埕に一偉觀を添へるものとして寧ろ北署員は早くも今から落成式の準備に忙しい

宣言、綱領の原案を決定
下院各派の滿蒙對策有志會
七日に大會開催

【東京三十一日發電通】衆議院各派の滿蒙對策有志會は三十一日午前九時院內控室に幹事會を開き、宣言、綱領の原案を左の如く決定し、發起人は各派より十五名づつ選定し二月七日第一回大會を開會することとして十一時散會
宣言要旨　日本は存立の歷史と意義とに照し東洋を指導しその平和と繁榮のため東洋在留のブロック建設の指導任務を負はせねばならぬ、滿蒙獨立を支持し日滿經濟聯携は東亞の自由平和の目的を以て之が擁護と提携の途を拓くに外ならぬ
綱領　東洋政策確立と臺灣國策の適切な實現を期す

英文豪逝く
ゴルスワージ氏

【ロンドン三十一日發聯合】世界に知られた英文豪ジョン・ゴルスワージ氏は三十一日に逝去した、享年六十六歲
ゴルスワージ氏は現代イギリス文壇四大家の一人で小說、戲曲エッセー等の作者である、オックスフォードに學び法律を研究して辯護士になつたが殆ど開業しなかつた、天性人道主義者であり法律家としての訓練を經て來た彼は鋭い理智のメスを以て社會を剔り出し裁判官の如き冷嚴な態度で之を我々の眼前に描出して見せる、尙一九三二年ノーベル賞を受けた

內地人が餘り殖えて居ない
研究したら面白からう
赤池氏神戶で語る

【神戶三十一日發本社特電】貴族院議員赤池濃氏は三十一日朝日丸で來神、直ちに東上したが語る臺灣に對する哭ぎ込んだ意見を述べることは遠慮しておきたいが、面ともにあれだけ開發經營する事は却々容易ではない、本島人も安心して生活が出來る丈あらう、唯內地人が領臺以來大して增えないのはどう云ふわけだらうか？內地人の發留る餘地は無いのかどうか此の邊は研究したら面白いと思ふ、自治問題については當局で考慮してゐるやうだがこんな問題は周章るより時に任すべきものだらう

全島自動車組合の草案作製を急ぐ
各組合から賛成の通知

昨秋十月行はれた臺北州自動車營業組合總會に於て全島各州聯合自動車組合幹部聯合の折自動車營業者の全島的結成を期する全島自動車營業聯合協會設立は滿場一致で可決され、各組合又は協會の協議を經て臺北州自動車組合に通知することになつてゐたが、新竹、花蓮港兩組合、臺南、高雄兩協會から規約經費等に關する件を保留し、聯合協會設立の件に就ては可決せる旨通知あり、臺中協會よりも近日中に通知を發せらるるに至つたので、臺北州自動車組合の山之內組合長、臺中協會長、臺南高雄の東海バス商務事は花蓮港組合の東海バス社務と臺北自動車組合にて打合せをなし目下草案作成を急いでゐる

早蕨のものか又もや漂著
米崙築港の波打際へ

【花蓮港電話】早蕨の行方に就いて心配をひいてゐる先日來り漂流物が米崙築港の防波堤工事波打ち際へ打ち上げられた、二十七日午前九時頃築港工手長荒木廣勝氏が發見した
漂流物があるので拾ひ上げて見た所正しく艦艇の一部で、而も信號所の模樣旗木片で長さ一・二五米、高さ〇・一五米、幅〇・〇五米、早速この由を花蓮港憲兵分隊へ報告し憲兵隊では警察支局に一部提出して柳林氏が一部はふ者が鑑定をしてゐるので右の者に鑑定を請つた所、用材はチークで鐵軍形に凹みがあり、旗を吊り下げる鐵器があつて灰色にペンキがぬられてゐる點から推して軍艦の一部が判明しが、E F G H I J 等白ペンキで兩々記號が書れた點して早蕨のものであるか否やは憲兵隊からその筋に照會を寄附されたので近く當局に判明するであらうが現品はその保憲兵隊に保管されてゐる
水筒漂著　これも早蕨のものか
【花蓮港電話】花蓮港郡林支廳秀姑巒溪河口大港口に又復早蕨の附屬品ではないかと疑はしいニユースの水筒が漂著した、二十六日午後三時頃同港は公學校西島實一氏が拾得した旨三十一日午後九時花蓮港憲兵隊へ報告があつたが、水筒にアラビア數字で6と記されてあつたが番號はすつかり取れてしまつてゐた

蔣介石から馮の南下を促す
絕對的抗日ならと
馮は條件を附す

【南京三十一日發電通】蔣介石氏の南下に成功、汪精衞氏と共に更に馮玉祥の南下を促すべく舊部下を派遣中で之に二十七日蔣經緯を回し南下を促した所、馮は當局の抗日に絕對的抗日ならば南京と連絡のため舊部下を代表とし南下せしむる事になつた

基隆船渠で職工の賃銀値上
◇―景氣のよい話

【基隆電話】四安の波に乘つて動き出した船舶界の景氣、その餘波を受けてかどうか基隆船渠會社では此程全職工二百餘名に對し一割の賃銀五分値上を發表し、一月分から實施することとなつたと

扶桑丸ニユース
日本人の拳鬪もレベルが上つた
拳鬪クラブの野口子之助氏談

【基隆電話】一月三十一日入港扶桑丸は豫定通り午後二時港外著、基隆は本年に入つて初めての晴天で久し振りの明かさである、乘客合計二百五十六名中一等客同中御及大日本拳鬪推進役小西艷太、中山太陽拳鬪界擊役、楠木航空兵少佐其他並に千代田拳鬪クラブ選手一行四名、日本足袋の觀光團十八名等である、拳鬪クラブマネージャー野口子之助氏は語る
臺北の江間商店吉氏の招聘を受け今回臺北に來拳鬪協會が生れるとのことでその發會式に出場して來ました、此の船では私と熊谷、武田、ボビーウエルスの四人ですが次の便船では八名の選手がやつて來ます、來月五日頃臺北を振り出しに臺中、臺南、高雄の四ヶ所でやることにしてゐますが日取等は後で決めます、熊谷は滿鐵を濟んでから上京に渡つてジャックグライトと試合をやることにしてゐます、又一行のボビーウエルスと云ふのは有名な役人ボビーと云はれる日本では殆ど無敵の選手です、日本人の拳鬪も大分レベルがあがつて來たからそのうちには世界的の選手權をとる時期も來ませう
選手とレフェリーの武田七三郎氏は午後五時十八分臺北着寢台車に乘つたが、同行のボビー・ウイルス選手は檢疫の關係で上陸が遲れマネヂャーの野口氏と共に基隆に留つてゐる、武田氏は拳鬪もテクニックは難しいが觀る者にはこんな容易いものはない、ラグビーや野球などよりは容易い、どつちかグロッキーになつた方が負けてるに決つてるのですからね、常識で考へて頂きたいと思ふのは大抵ノアウルですよ、臺灣に今迄拳鬪が行はれなかつたのが不思議ですねと斷切れよく語つたが熊谷選手は練習は後から來る連中が來てから初めやうと思つてゐますと云つてゐた

拳鬪座談會

臺灣拳鬪協會では二月一日午後七時からカフエー・ライオンに於て新聞關係者及拳鬪關係者を招いて拳鬪の座談會を開催するが一般同好の士の來會をも希望してゐる、會費五十錢、尙同座談會には熊谷選手、武田七三郎氏が出席することとなつてゐる

小西艷太氏の談

初めて臺灣の視察としてやつて來た、合同油脂會社とに朝鮮三陵及び北海道方面より魚油を購入し水素でこれを硬化せしめバラビン油石鹼並びに各種食料油原料に用ゆるものを製造してゐる、內地でも相當の需要があるが大部分は外國に輸出してゐるがその高は年額一千百噸位に達してゐるけれど國外の同業者の分を合すると二千噸位にはなるべく目下努力してゐる、特許肥料は化成肥料を主として傍ら配合肥料をもやつてゐるのだが本島の製糖會社にも相當取引をやつてゐる東京に二つ大阪に一つの工場を持つてゐる、何れにしても臺灣には歐米を持つてゐるわけだ

ボビー選手の上陸遲る

三十一日來臺せる拳鬪家の熊谷二郎

一往復十錢宛三日から徵收
臺北北投間通行の自動車に對して

臺北北投間道路舖裝工事費の一部として臺北州自動車組合では金五千圓の寄附を協議し之が捻出方法として臺北北投路通行の自動車から一往復十錢宛徵收することに決定し既に臺北州保安課の諒解を得て居たが、愈々準備も整ひ三日から施行する運びとなつた、徵收場所は大宮町及び北投庄石碑の二ケ所であるが、右に關し自動車組合では語るタクシーは乘客の不便もあり徐行して通過券を渡すことになつたが夜間自家用官廳用とタクシーとの區別が付きかねる時は監視人がよびとめることがあるかも知れないがその點は御諒解の上監視人に區別出來る樣自家用車の徐行を希望する

建國祭と本島の行事
臺北では大講演會

來る十一日は紀元の佳節に當るので、本島に於ても例年通り嚴かな式典の聖壽に基づき、高明なる國民精神の宣揚を期すべく國民的行事として建國祭が擧行され種々の行事が行はれるが、總督府及び地方の官廳事項は左の通り
▲總督府では
（一）十日又は十一日夜ラヂオに講演放送をなし
（二）北州、臺北市と共同主催の下に大講演會を開き
（三）建國祭ポスター五千枚作成配付
（四）教化資料パンフレット刊行配付の豫定で
▲地方では市街庄主催の下に各教育教化團體、宗教團體、在鄉軍人會、消防組、壯丁團、官公署、會社銀行組合其の他の各種團體員及び一般民參集の下に建國祭を擧行する外國旗揭揚團旗の普及其の他の教化運動を行ふ

教化團體長が打合會
紀元節の行事について

臺北市役所では來る三日午後二時から市役所に市內の教化團體長を招集し打合會を開催するが、打合事項は來る十一日の紀元節の行事につき市部とも連絡をとり時節柄最も盛大に行ふこととなつてゐるので其の行事につき打合するものである

羽衣會館の紛爭解決

羽衣會館では御臨以來樂士の解雇に絡まる紛爭を繼年まで持ち越して居つたが古賀辯護士及び操縱界の有志諸氏の圓中調停により三十一日圓滿に解消した

淡水郡の產業振興品評會

臺北州淡水郡では來る四、五の兩日淡水公學校に於て昨年の米作品評會並に郡下昨年の米作振興品評會を開催するが一般の來觀を希望する由自五日午前九時から有志青年の研究發表會を催す由

鐵道部同好會總會

臺北鐵道部同好會では一、二兩日午後五時から集會で總會をかね會員並に家族の觀劇會を開催する

臺北婦女會

臺北婦女會では三十一日午後一時から北投園氏宿舍に於て新年宴會を兼ねて月例會を開いた、會員二十名の出席あり因會長の挨拶會則改正並に會費の一部分を改選役員に移つて盛會裡に午後五時散會した

痘瘡流行地
香港汕頭福州上海を指定

最近對岸は痘瘡猖獗を極め厦門は既に流行地として指定されてゐるが二月一日より香港、汕頭、福州、上海も流行地と指定された

新竹州公醫會議

【新竹電話】新竹州公醫會議二日目は三十一日午前九時から開催、法定傳染病患者の早期發見に關する件其他附議事項、協議事項等を附議し正午散會した

本社工場參觀（三十一日）
金瓜石公學校兒童二十五名來社
訓導引率

早蕨殉難將兵遺族弔慰金領收報告（二）
一金五圓也　四原小兒科醫院殿
一金拾圓也　瀨谷仲藏殿
一金二圓也　御月靜二殿
一金拾貳圓也　內務局地理課職員
一金拾圓也　原貝有志黑川直外二十一名殿
一金壹圓四拾錢也　兒玉一初殿
一金拾八圓也　士林公學校兒童一同
一金四圓五錢也　花蓮港廳鳳林小學校生徒一同
一金參圓也　基隆地主三郎殿
一金參圓也　門田繁殿
一金貳圓也　原田光廣殿
一金貳圓也　淸水久夜殿
一金貳圓也　星松善己殿
一金壹圓也　井上利八殿
一金壹圓也　松川網馬殿
一金壹圓也　松尾相馬殿
一金壹圓也　佐川茂殿
一金壹圓也　松本武夫殿
一金壹圓也　末松初雄殿
一金壹圓也　野上可全殿
一金壹圓也　吉野方夫殿
一金壹圓也　內山圭一殿
一金壹圓也　小池長治殿
一金壹圓也　竹內繁治殿
一金五拾錢也　川崎富男殿
一金五拾錢也　中路甲留男殿
一金五拾錢也　佐伯國男殿
一金五拾錢也　今井里殿
一金五拾錢也　藤野展一殿
一金壹圓也　森平太郎殿
一金五圓也　鐵道部の湯浅崇殿
一金八拾八錢也　新竹郡孤兒院公學校生徒有志殿
一金五圓也　臺北婦人會宴會殿
一金貳圓也　三三殿
一金貳圓也　三重和太郎殿
小計金壹百拾九圓八拾參錢也
累計金五千四百拾六圓參拾錢也
臺灣日日新報社

特別廣告
◎みなさん素晴しいお知らせ
栗島すみ子主演　聖なる乳房
林長二郎・飯塚敏子共演　菊五郎格子
來る二日より公開
2世界館

伊東賢治儀永々赤十字醫院にて病氣療養中の處藥石無效本日午後八時死去候此段生前辱知諸氏へ謹告候也
追而葬儀は二月一日午後三時自宅出棺佛式にて執行可仕候
昭和八年一月三十一日
嗣子　伊東四郎
親族　齋藤萬吉

山本部義務局古川嘉市儀本日赤十字醫院入院加療中の處薬石不効本日午後四時三十五分死去致候に付此段生前辱知の方々へ御知らせ申上候也
追而告別式は二月一日午後四時三時於自宅執行可仕候
昭和八年一月三十一日
男　古川勇
親族　內田文八
友人代表　吉田駿馬　金原幸三　石田信三

二万両五千石三度笠
日活特作●報知新聞連載小說ヨリ野村胡堂原作●辻吉朗監督作品
大河內傳次郎主演
パ社超特作●新鋭エドワード・スローマン監督作品
ゲーリイ・クーパー●クローデット・コルベール主演
貨物船と女
松竹ニユース
新世界館

漢文 臺灣日日新報

貴族院本會議質疑 關產業施設質農商兩相

三十一日東京電。貴族院本會議。午前十時二十九分開會。近衛副議長就議長席。對在滿將兵感謝決議。向謝電。使書記官朗讀後。對三十日逝去議員鍋島桂次郎氏。贈弔辭件可決。遂入日程。繼續對國務大臣質疑。

長野忠次氏(研究)登壇。就產業施設。質問農商兩相。就自己關係織維工業天然絹綿絲布。毛織物及人造絹絲四項。歷舉生產輸出入詳細數字。右各係我產業之重要。而人絹以外。原料皆仰海外。不得不依資本主義的大經營。唯天然絹絲。純然爲國內產業。而此八產。分布于全國農村。以是絲價之急激變動。阻止製絲業及海外輸出。力說絲價安定必要。而就生絲宣傳。滯貨處分。生絲實用化。喚起注意。

中島商相。現在經濟機構。對產業國家統制。並認必要。

後藤農相。絲價如昔日高價殊困難。唯維持相當價格爲必要。滯貨處分須依法律。庶不致急激。務與市場。最近人造絹絲發達。然當不以是而失天然生糸特質及地位。同時對新販路擴張開拓。亦認有努力必要。

阪本釤之助氏(同和)登壇爲議員初次附記章于胸間。精撫辭櫃質問。關六大都市特別市制。欲其後市政實績。漸次市制々定之要望。大正十二年水野內相之下。設大都市調查會。經得一案。此雖不能以是實施。若政府其他關係方面。稍有熱意。實行非困難。事實上如東京市大都市非府知事所能監督者。

山本內相。特別市制。而生種々問題。未易得實行其體案。

阪本氏。特別市制之順序。先由東京都制實施。然後準此而及于大阪其他大都市。東京都制都長官。得以官選乎。或依公選乎。警察權將如何監督如何辦理乎。內相方針如何。

山本內相。東京市。仙都市與他都市。因事情有異。故先布區制。然後及于他五大都市。午後零時二十一分散會。

本島中等學校 改正規則

文教局。去三十日午前十時。集赤堀學務課長。阿部。大浦。井上各視學官于局長室。就中等學校規則改正。開協商會。其改正要旨。與內地中等學校規則同樣。顧從來中等學校教育。似爲高等教育之豫備校。閑却人格修養。不適實際生活甚多。今後欲斟酌性能。趣味。志望。土地情況等。改正規則。而內地中等學校。經於昭和六年四月。朝鮮於昭和七年四月。俱各實施。於是本島議者。亦感改正之必要云。

痛擊屎尿問題 無視民意不籌財源 乃當時市尹之怠慢 臺北市協最終日緊張

臺北市協議會第二日。三十一日午後一時二十五分開會。玉手州地方課長其他傍聽。頗形寂寥。西澤市尹就議長席。報告缺席者。乃審議八年度歲出入豫算第二讀會。是日有十七項大議事。頗形緊張。開土木費。

潁川增福氏。謂淡水河土砂堆積。欲浚渫否。

安田勝次郎氏。市內指定道路修繕費之補助。希與府州接洽。自明年編成預算考慮之。

永野參與。淡水河浚渫。事乃交通局所管。雖不知其詳。大抵無此意。補助費雖經努力。惜未實現。

德丸貞二氏。臺北市欲免水害。築淡水河。却使水不能退。而致水害。稻江下水溝。護岸工事與德丸氏具反對意見。希更施設。以防水害。

谷山愛太郎氏。希望急施而爲第一方面之舖裝。亦希自來年實行。

陳振能氏。問臨海教授之價値。與昨年拒絕入學之非。

千葉參與。因有十二三歲之入學者。故拒絕二十餘名。陳氏更問國語講習所。使中歲以上之人入所如何。千葉參與答以使老人學習。不如少年之使用期間更長。

飯田清氏。問教職員健康。千葉參與答以州每年檢查之。

江上桓之氏。臨海教育所新設意思有無。

川添參與。如有財源。意欲設之。若保護者肯援助。當能及早實現。

鈴木重嶽氏。小公學校兒童之收容。擎市與州更交涉。學校用地之借地亦須考慮。青年訓練所費。如何增至三倍。

千葉參與。答以訓練所費增加。乃買銃器諸備品。

大澤貞吉氏。汚物掃除法余非反對。但施行此法不籌其處理費。乃上級官廳之失策。欲仰諸手數料。事極不親切。質問左記二點。

一、汚物掃除法施行當時狀況。

二、財源若考慮乎。

渡邊參與。五市衛生當局昭和二年合協議。因要多大經費。故極力反對。督府乃延一年。五年始實施。財源分籌之。

吉田參與。備述屎尿問題經過。

大澤氏。市民負擔增大。而上級官廳。對一方的實施。乃無視地方團體意思。可憐。若今後再被強此種事。市尹當如何措置。求市尹答辯。

西澤議長。若遇此事。當以公文折衝。或謀諸協議會。或得財源。亦未可知。

渡邊參與。市無干與法令發布之資格。發布前誠無可如何。

大澤氏。代表市民意志之協議會。與官廳不融洽爲憾。固宜詢諸協議會。與上司接洽爲妥。此乃當時市尹之怠慢。

鈴木重嶽氏。質屎尿汲取方針。

吉田參與。答以爲謀市民福利。決定直營。

安田氏。此問題余不滿督府態度。大澤鈴木兩氏意見大贊成。余等雖曾努力。卒不見納。乃市尹無能。今日制度不佳。此款余附條件。贊成或得。財源亦未可知。新財源之事。擬提案也。(未完)

衆議院豫算總會

三十一日東京電。衆議院豫算總會。五日間所剩二日。移于分科會之第五日。前日續有政友會砂田重政氏。以農村問題爲中心。論財政經濟危機。次政友會加藤知正氏。民政黨中亥歲男氏。以次質疑。然論議見已盡。料無波瀾。午前十時三十五分開會。緊急質問。

島田俊雄氏(政友)聯盟空氣切迫。帝國已屆決進退之秋。此際欲問帝國政府之方針。

齋藤首相。聯盟問題。尚非發表時期。明日決開閣議決定方針。內田外相不在。俟外相該後報告。政府以慎重態度決定方針。

島田氏對政府方針。望慎重審議貫徹。次入質問。

砂田重政氏(政友)續前日就經濟政策。求首相說明。首相答以于關係各省考究中。次砂田氏轉問五一五事件。吾等敬之犬養前首相。何故被暗殺。秘密會之說明如何。若此爲軍費擁延而行。非常錯誤。

大角海相。殊不勝恐懼。務欲從速發表。

砂田氏。今日謀人心安定。憲政復于常道。最爲必要。望總理考慮。

次加藤知正氏(政友)對經綸政策。質問首相方針。

中亥歲男氏(民政)對有爲能力方面增稅如何。

首相。因有設置稅制改正準備委員會。尊意將大加攻究。

中氏更攻擊高橋藏相之增稅反對論。午後零時二時休憩。

法相官邸擲硫酸罎

三十一東京電。三十一日午前九時半。赤坂區青山高樹町。小山法相邸門內。有一壯漢徘徊。巡邏中請願巡查問其誰何。此漢由懷中取出硫酸罎。投擲于官邸前。直當場逮捕。此漢乃愛國青年同盟員服部某。(年三十一)自供對赤化不祥事件。憤慨小山法相之態度。其時法相登院中。不至危害。

重大回訓決定前 外相訪園公車中談

三十一日興津電。聯盟風雲告急。將以規約十五條三項而進乎。或將移四項。重大決定爲我重大回訓決定前。內田外相赴興津。訪問西園寺公。在車中語左。議會一遂。大體關余已告畢。茲訪園公。非有何等重大事項。聯盟形勢。其將止于三項。或移于四項。事至如何。吾邦不能出口。現時無論何人當外交亦皆然。卽聯盟亦有種々立場。可讓則讓。列國協調而行。唯根本方針任何亦須令聽取。卽對聯盟力使理解我主張。如不爲理解時。則任其自由而善處爲是。然無須憂慮。希望不起熱河問題。蓋爲滿洲國之內政問題。滿洲國治安維持上之討伐。乃自衛行爲。故不爲介意。

蔣介石促馮南下 馮決派代理連絡

三十一日天津電。慫恿段祺瑞南下成功之蔣介石。更促馮玉祥南下。蔣代表王法勤。于二十七日。會見馮玉祥。促其南下。答以若當局眞爲絕對的抗日。則余自當南下。從政府之命。與同志邁進抗日。馮結局爲與南京連絡。腹心之部下黃少谷爲代理南下。

竹市協議會 墓地制限 島人議員反對

新竹市協議會。去三十日午後一時再開。協議員十九名出席。就授業料廢止漢文廢止問題。火葬場使用料。水道料降價。特別負擔金徵收。家畜市場問題等。熱心討論。意見百出。議事遲々不進。下午四時二十分。第一讀會告完。於是再延三時間。入第二讀會。逐條審議。有多數質問及希望。同讀會議了。五時四十分散會。三十一日午前十時再開。附議歲出臨時部二讀會。至十一時告完。議歲入經常部。張式穀氏。希望小公學校授業料全廢。加算戶稅料。又張。李良弼兩氏。就墓地制限六平方米。係無視本島人習慣。爲社會問題。與助役論辯。次張氏爲第五號議案。與墓地使用條令有關係。提出變更日程。先審議第五號議案。得一同贊成。變更日程。本島人議員。就墓地使用問題。強硬反對。大塚。太田兩氏求休憩。同十一時五十分休憩。移于座談。努力發見解決點云。

蘇澳庄協議會

蘇澳庄協議會。去二十八日午前九時。開於公會堂。協議員彭阿煌氏缺席外。全部出席。監督官甲木郡守。熊谷庶務。須藤警察兩課長等臨席。小辻庄長就議長席。議事前。游主敘禮。並說明庄概況。質問港灣問題何無豫算。議長答之。決附議八年度歲出入豫算。先就歲出部討議。遠藤眞清氏。質問大南澳公學校。目下學童太多。何不能收容。劉傳旺氏。要求產業獎勵費增加。伊藤喜氏。質問街燈。並希望海岸。其他各要處。增設電燈。橫井勝治郎氏。質問南方澳水道問題。長谷川錄郎。莊阿風。盧吐諸氏。緒問天然炭酸水。公共便所。北方澳分教場。及蘇澳小學校教室修繕諸問題。議長及參與。各有答辯。劉傳旺氏。質問就馬賽溪橋豫算何少。並言該橋不造。妨害教育及產業。關係莫大。議長答之。究已請編入州路。至午後五時。全部議完。俱照原案可決云。

起草委員會審議 事務局報告修正案

三十日壽府特電。聯盟事務局。本于起草委員會決定。對事務局作製報告第一部及第二部。加以修正新原文。此與二十八日夜愛爾蘭代表黎斯達氏提出之修正案。同時配付本日起草委員會各委員。同委員會。于三十一日午後三時三十分審議。黎斯達氏修正案。如報告書提出于十九國委員會之時。料得容易再開討議。又小國中。勸告案對兩當事國勸告以外。爲極東被假面戰爭之防止確保。而含其他與聯盟國所執行動勸告。有于暗中策動者。然大國一蹴。依然反對。

高雄州下 小公校長會議 開於青年會館

高雄州小公學校々長會議。訂來月三、四兩日。開于青年會館。其諮問事項。學校內外。本年度要施設。且鑑該地方實情。於教育上認有效果事項。及來年度。更要留意實施之具體方策。其他砿爲。指示。希望諸事項數十件云。

國際經濟會議 我國提案方針決定 金本位希望速復舊

三十日大阪本社特電。國際經濟會議。近且開于倫敦。議題內容。以金本位制確立。關稅障壁撤廢等問題爲中心。而對苦于深刻不況之世界經濟界恢復底展開重要議論。故各國就此會議。均加注意。本議會于二十八日豫算總會。田中君亦以會議之重大性。以通貨制度早急確立爲問題。大藏省使爲我國委員出席之津島財務官。以大要方記趣旨方針臨席會議。業于準備委員會。說明趣旨。

一、對世界經濟之復舊。我國表示滿腔贊意。不吝努力。

一、就金本位制之復舊。我國亦望從速。甲、平價切下。乙、平價切下時之率數。丙、關金本位制復歸時期等。因各國事情有異。欲避一律協定。

一、關稅障壁之撤廢。固所望。然依國情。立場有異。日本非由金本位制之確立。以對爲特殊之事。則實現困難。故我國要以慎重態度臨之。

蘇澳信組總會 本期無配

蘇澳信用組合。去二十七日午後一時。假公會堂。開通常總會。富田勸業課長。甲木郡守。熊谷庶務課長等臨席。小辻組合長就開會辭。就議長席。報告營業概況。次伊藤喜氏。報告監查經過。承認事項。及純益金處分案。原案純益金二千五百餘圓。法定積立金以外。尚剩千餘圓。作別途積立金。役員無報酬。組合員亦無配當。組合員中。有二三動議。謂昨年不鮮事件發生後。全新役員。盡力維持。終得好成績。須多少報酬。役員卽當場辭却。諸組合員。極其誠意。乃決定二百五十圓爲報酬金。其他議案。俱照原案通過。最後勸業課長。及郡守。各起述訓辭。五時散會云。

時評

○帝國爲一有力加盟國。於國際聯盟百凡問題。盡力久矣。今也。爲滿洲國承認事。或不得不至於脫盟。然此豈帝國所欲哉。

○上自九重。下至群庶。無論舉國同心。望上且下問。元老乃憂慮。重臣或會議。告近日間意中所有之事。果否輔國耶。

○蔣介石君。旣請出段合肥。又徵求馮玉祥君。君亦爲所動。且遣代表南下。意見能否舒國難耶。苟或不能。又將何擇焉。

○中國內事。棘手極矣。乘機圖之。固最切要。然必公忠體國。老誠登國。先自命偉人始。先自黨人軍閥始。乃能有濟也。

○市街庄協議會。全島到處方開。當此訓練時代。能有雅量議長。能言敢言議員。斯可矣。

○就市與街庄兩者觀之。熱心詳究之程度。街庄似勝於市。蓋市協議員自中。阻歷深而趨避巧者多。

○觀之於北市本島人一邊。不亦可知一二乎。

○臺北市協議最終日。內地人三議員。爲屎尿問題。痛詆前一二任市尹。議場大爲緊張。而他事項。亦多徹底主張。平時留心研究。何乃能如是。

○本島人一方。除有一主張學級數目增加外。非意慢無能。一二者欲無一非難。必不能免。平時之考情策略。何盡無所施耶。

大甲信組總會 決配九分 且召臨時會

大甲郡大甲街大甲信用組合。去二十八日。假大甲原舞臺。開第十八回通常總會。臨督官外。關係郡課長。內川州屬。大湖郡屬。組合員八百三十八名列席。先由理事林麒麟氏。述開會詞。組合長杜清氏。就議長席。爲議事署名者。次主事洪陳梁氏朗讀昭和七年度財產目錄。貸借對照表。常務監事。蔡園氏監查報告。常務理事陳騰芳氏事業報告。畢議十二條議案。第一條。有組合員質問費用。陳常務答之。原案通過。第二條。剩餘金二萬五百八十一圓六十錢內。配當金六千七百四十八圓六十二錢。年九分。準備金五千八百七十八圓八十一錢。特別積立金四千六百四十五圓十八錢處分。第三條至第七條。順調通過。第八條組合員除名。以昭和六年度出資持分還之爲不當。應以昭和七年度還之爲是。有兩人反對。採決結果。反對者少數。原案通過。第九條第十條變更。一組合員反對。附和有之。一時空氣緊張。議論紛々。內川州屬起說明。外間課長。總代制時間經濟。採決保留。第十二條監事評定委員改選時。因組合員多退場。票數不足。三時二十五分閉會。而監事信用評定委員任滿。將近日再開臨時總會選舉云。

基隆學童多近視 百名中有十六名之多 市民將運動特殊施設

雨港之基隆市。當因天候陰鬱。媽居暗室內。兒童多近視眼。在此次市協議會發表。數字甚多。令人驚噢。試將基隆第一小學與臺北樺山小學百分比對照之。

▲基隆 男一六、五六。女一五、一一。

▲樺山 男四。六八。女五。一〇。

更就基隆一小全校生徒一千四百名中。自一年繼續在校兒童三二名其百分比。實達百分之十九零二之高率。如是影響於此等兒童發育。進而致及學業不良。較之樺山小。差去殊多。又現在八教室。患暗陰鬱。某致室。授業一學期間。近視兒童八名。又若金瓜石小國校二十三教室。其中十有三分之一。雨港之基隆市。占世界之第三位。多雨雖無力可以抵抗。然關此特例。實屬可悲。此時何等特殊施設。是屬必要。或累市民運動。亦未可知云。

豫算可決 比前減八萬餘 青果組代議員會

臺中州青果同業組合。去三十日午前十時。開代議員會。六十名中。五十四名出席。委任狀一名。中田組合長。說明八年度收支豫算。及編成方針。小林副組合長。說明各項內容。乃入討論。有二、三質問。正午休憩。下午一時再開。審議至三時。張氏動議。將豫算案可決。次議輸送檢查問題。五時頃散會。八年度豫算總額。百十四萬二千五百五圓。比前年度減八萬七千二百三十一圓。新規事業。品質改良獎勵費六千圓。荒廢蕉園復舊獎勵費。一萬二千八百圓。支出之部。除役員賞與金其他相當節儉云。

曾文溪治水 工事順調 勞働界好況

臺南州曾文溪治水工事。客年末。增加運土用機關車一臺以來。各工場頓注全力。進行豫定工事。而麻豆工場。自客年十月頃着手下流工事。按至三月末。得完成築堤一千五百米。護岸一千七百米。西港工場。日前著手護岸及水制堤防兩工事。現俱順調進行中。海寮工場築堤及護岸二千四百五十米。不久得完成。又八年度工事。已設計完了。然依現場狀況。諒有多少變更。其作業順序。俟至四月初決定之。各工場現已準備八年度延長工事。而本年度起三年繼續事業曾文溪架橋工事。係臺南州直營。在海寮。西港兩治水工場區域內。治水使用苦力每日約五百名。橋梁工事亦不尠。此後該方面勞働界頗呈活氣云。

漸近夏季需要期 各社麥酒起價

據大阪三十日發本社特電。麥酒界。因通貨膨脹景氣及亞米利加禁酒解禁。逆料輸出增加。入增產時代。且因一般物價昂騰。原料騰貴。各社皆樹麥酒起價方針。麥酒鑛泉之沛尼爾。旣先于去二十一日。起價二回。卽每四打入一箱。十四圓五十錢。昂至十六圓五十錢。又大日本(惠比斯)。麒麟兩社。亦欲于近日間起價。卽將現在之十五圓六十錢。昂騰一圓五十錢。在大日本。麒麟兩社共價務期。與麥酒鑛泉。差去不多。是以出此起價率。較低廉策。對此。麥酒鑛泉。亦擬復活王冠一箇二錢賞還之戰術云。

瑞芳公學校 保護者會成

既報基隆郡瑞芳公學校保護者會發會式。去三十日午前十時起。舉行於同校講堂。是日久雨初霽。又値古歷新正。出席者頗多。來賓有宮川庄長。黃公當以外二十餘名臨席。劉尙氏。代發起人。述開會辭。並宣言保護者會設立之必要。一一細詳說明。次入會則審議。計七章二十七條。並施行細則四條。伊合長推舉時。某氏提出動議。推劉氏。會員滿場贊成。嗣由會長。指名役員顧問。北島校長。並述謝辭。富川庄長述祝。十一時頃告終。紹開兒童唱歌歷音會。預余事以電氣裝飾。而題十餘齣。各齣令人鼓掌不絕。過午散會。是日一般父兄。最遺憾者。養護施設。甚然不備。欲建築蒸溫室。卽得地方有力者同情。自行寄附百餘圓。不日起工。又該會費。各兒童一箇月分十錢。貧困者免除云。

曾北聯吟 春秋大會 麻豆綠社主開

臺南州下。曾文北門兩郡管內詩社。前年組織曾北聯吟會。定每年春秋。開大會二次。本年春季聯吟會。輪値麻豆綠社主催。去二十九日午後一時。在麻豆街役場樓上開會。出席者六拾餘名。嘉義。臺南。新化。高雄諸地方來賓。多數列席。主催社代表敘禮。議事畢。選舉詞宗。第一題林珠浦。陳文石。第二題鮑粱臣。方梅魂諸氏。拈題首唱訪梅。五律歌韻。次唱曉粧。七絕灰韻。每題各限一首。五時交卷。乃移第二會場德春樓開宴。九時發榜。律詩元爲邱潛川德陳峻聲。絕詩元爲邱潛川許成發諸氏所得。十一時頃。盡興散會云。

竹山風俗改良 決議部落懇談 普徧鼓舞

竹山郡竹山風俗改良會。第一回評議員會。去三十日上午十一時。開于竹山庄役場會議室。是日出席役員。計十六名。議決事項。一、昭和八年度收支豫算所關之件。二、會則一部變更所關之件。三、部落懇談會開催所關之件。就中部落懇談會。開催豫定地如左。

社寮。木屐寮。後埔子。車店子。枋寮子。柯子坑。和溪厝。田子。大鞍。中心寮。猪頭棕。流藤坪。頂林。不知春。過溪。鯉魚尾。照安寮。木瓜潭。山坪頂。香員湖。過溝子。後溝子。竹山。竹圍子(外數處既開)

今後決積極的。出爲募集會員。並印刷宣傳單散布云。又敬神標語如左。

一、敬神可以。求神保庇無理。

一、愛人守己。神其有知。不求也保庇。

一、順私利。無公理。雖是拜神。也受責備。

一、謝神做戲也好。團結改革惡風俗更好。

一、好人神自有痛疼。惡人下戲無採工。

一、神是好靜。遊街鬧動無路用。

一、平素惡德行。有事叩頭求神明無路用。

一、貧人一枝香。較好富戶謝猪羊。

一、清心一枝香。較好牲禮與猪羊。

頭圍

配付苗木

宜蘭郡頭圍庄役場。以圖庄內造林發達起見。例年造林節。無償配付苗木。本年配付豫定期日。並苗木數如左。

申入期限 二月五日止。

配付期限 二月六日至二月十日。

苗木數 相思樹八萬本。赤松二千木。每人配付按二千木。但依面積。斟酌增減。

城隍遶境

頭圍城隍。本月三十一日遶境。本年諸同人等。十分奮發。自數月前。經備鼓樂詩意藝閣獅陣等。概計數十陣之多。頗惹一般注目云。

愛佃施設

頭圍庄下埔林朝宗氏。郡下模範地主也。每對佃人。考案種々愛護方法。去三十日午後一時。再在巳宅。開佃人懇親會。招集佃人來賓等五十餘人。特對久佃朴桂枝氏。念其十分盡職。特作褒辭。授與深耕犂一張。以爲褒彰。其餘佃人。宴開酒席。並福引。夜在宅前。映寫菜佃團活動寫眞。以供一般觀覽云。

彰化

進香北港

彰化街南門外南瑤宮天上聖母派下信徒。擬於二月中。往南北港進香。照例必須選一統率之士。奈未得其人。衆向媽祖神前卜筊。於現街長[illegible]氏。形三聖筊。氏終不願。訂來二月十日。在神前卜筊。因時若被選定。係天人共允。恐氏亦難推託云。

少女再生

彰化街南門四八四番地翁秀琛女翁氏玉(七歲)。去三十日午後五時。在同街觀音亭側金德和雜貨店口遊玩。失足墮落下水溝。同伴瞥見。急回報告。因及家人臨至。已被流過五十四間店面。約千尺。一時抱起。呼吸全無。幸過醫師王倫魁氏。當爲呼吸注射。始甦蘇生云。

嘉義

檢擧密屠

嘉義郡水上庄南靖一百四十七番地。陳肉西羅太。年四十四。及同庄二百五十七番地。宋炎丁。四十一。自昨二月間共謀。密屠殺豚六十八隻。近被發覺。去三十日。被警察課員檢擧。現取調中云。

横領公業

嘉義郡溪口庄溪口六百四十九番地。盧池文。年五十六。自明治四十二年。爲張姓祖公業管理人。每年公業收入約萬餘圓。派下凡八百餘名。近始發覺。横領六七千圓。去二十九日。被郡警察課召喚。現留置取調中。

列車轢死

嘉義郡民雄庄民雄三十六番地賴湊。年三十八。去二十九日午後九時十四分。由嘉義驛發列車。將入民雄驛之時。不待停車而跳落。被列車切斷左脚。右脚骨。亦被切斷。同時死亡云。

高雄

殺私生兒

高雄州岡山郡楠梓庄四百二十一番地林江氏娘。年五十一。去二十二日。次女林氏蒲月。年二十五。密私生兒。死後胎盤既殺。旋埋於土中。事至最近。被岡山郡警察課員探知。二十九日。搜查犯人。而州警務部岡根警察。三十日。亦出張于同方面。將死體解剖云。

被車轢倒

鳳山楠梓子岡人鍾子忠。年三十六。去三十日午前十時。乘自轉車至鹽埕町二丁目橋上之時。被由前面疾到之南三百五十五號貨物自動車轢倒。然運轉手。卒不顧之。由現場逃去。高雄署。依其屆出。現正照會于臺州。搜查該運轉手之所在云。

詩壇

五十初度述懷四首 許讖峰

養生術劣又虛號。慚愧初登大衍圖。咄々非公仍故我。勞々行役愧前途。老帳欵伏成迂叟。拙守旭居等腐儒。却幸仔肩繼卸去。知非伯玉未全殊。

逝水年華擬欲停。回頭往事總蹉跎。時光虛擲嘆無補。老大徒傷可奈何。今是昨非迷漸覺。得難失易誤偏多。名山著作誠遙媿。且向樽前發浩歌。

出門難厭羅塵囂。久矣棲遲寄此身。索句釋詩常擁被。簷前行樂也迎神。未完婚嫁心長繫。隨分歡娛意最親。不羨芳隣空谷怨。山中且署老遺民。

滄桑劫歷幾經秋。彈指青春換白頭。卅載名場頻踠倒。一身濁世任沈浮。高雕甚欲依努谷。佳句莫誇步柳州。差喜年來腰脚健。林泉是處足淸遊。

廣告

拜啓者我改自昭和八年一月二十六日解屆。自今以後。對於本鋪全無關係。
尹末寶 知此。
臺北市日新町二ノ二 三光商會 (電話三五九三番)

臺北永樂町(電二三三八)入院隨時
高產婦人科醫院